

多機能電話機

IP-G-TEL

詳細取扱説明書

このたびは、お買い上げいただきまして
まことにありがとうございます。

ご使用の前に、本説明書をよくお読みいた
だき、正しくお使いください。

お読みになったあとも、いつでも見られる
場所に必ず保管してください。



HITACHI
Inspire the Next



「安全のために必ずお守りください」

P.3~P.4をお読みいただき、正しくお使い
ください。

ご使用前に

この取扱説明書では、電話機を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

絵表示について

●各事項は次の区分に分けて記載しています。

 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物理的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

●絵表示の意味は次のようになっています。

	△記号は注意（警告も含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。（左図の場合は「感電注意」です）		補足説明です。電話機に関する内容が記載されています。
	⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。（左図の場合は「分解禁止」です）		
 	●記号は行為の強制、または指示の内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。（左図、上の場合は「電源プラグ」をコンセントから抜く、下の場合は「必ず実施」です）		電話機のメニュー操作や登録する際の注意を喚起しています。

- この電話機はクラス A 情報技術装置です。この電話機を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。
- 日本語変換はオムロンソフトウェア（株）のミニ Wnn を使用しています。
“Mini Wnn” © OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2000-2003 All Rights Reserved.

安全のために必ずお守りください

ご使用にあたり次の内容をよくお読みください。

■異常時の処置について



警告



内部に水などが入った場合は、回線コードをモジュージャックから外し、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。



内部に異物が入った場合は、回線コードをモジュージャックから外し、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。



煙が出ている、または異臭がする場合は、火災・感電・故障の原因となります。すぐに回線コードをモジュージャックから外し、煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客さまによる修理は危険ですから絶対おやめください。



電話機を落としたり、ケースを破損した場合は、回線コードをモジュージャックから外し、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電・故障の原因となります。

■取り扱いについて



警告



電話機に水が入らないよう、またぬらさないようにしてください。火災・感電・故障の原因となります。



電話機の上や近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水の入った容器または小さな金属物を置かないでください。液体や異物が中に入った場合は、火災・感電・故障の原因となります。



すきまなどから内部に金属類を差し込んだり、落としたりしないでください。火災・感電・故障の原因となります。



電話機を分解・改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。



ぬれた手で電話機を操作しないでください。火災・感電・故障の原因となります。



回線コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。また、重いものを載せたり、加熱したり、引っ張ったりすると回線コードが破損し、火災・感電の原因となります。



電話機裏面にコードを接続する場合、誤ってケーブルコードをLANまたはPCに接続しないでください。ハンドセットに回線電圧がかかって火災・感電・故障の原因となります。



電話機にはアルミ電解コンデンサを使用しており、耐用年数は7年となっております。7年を越えてのご使用は危険ですのでおやめください。

■取り扱いについて



注意



電話機の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり火災の原因となります。



移動する場合は、回線コードなど外部の接続線を外してください。外さないまま移動するとコードが傷つき、火災・感電の原因となります。



寒い場所から暖かい場所に移さないでください。内部に水滴が付くことがあります。結露したまま使用すると故障の原因となります。



回線コードなどを熱器具に近づけないでください。コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となります。



壁掛け式で使用する場合は、落下しないように注意してください。けがの原因となります。



電話機裏面のPCポートにPoEインジェクタタイプACアダプタを接続しないでください。火災や故障の原因となります。



ハンドセットは指定品を使用してください。他のハンドセットを接続すると過大音が発生し、けがの原因となります。



この電話機を廃棄するときは、販売店にご相談ください。

安全のために必ずお守りください（つづき）

■設置場所について



警告



直射日光の当たるところや温度の高いところに置かないでください。内部の温度が上がリ、火災の原因となります。



ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがや故障の原因となります。



湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電・故障の原因となります。



壁掛け式にする場合は、堅固に取り付けてください。電話機の重みにより落下して、けがの原因となります。



調理台や加湿器の近くに置かないでください。油煙や湯気が当たり、火災・感電・故障の原因となります。



振動・衝撃の多い場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

■設置場所について



注意



テレビ、ラジオ、アンプ、スピーカボックスなど磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください。また、ノイズを発生する大型溶接機器などの近くに設置しないでください。正常に動作しないことがあります。



製氷倉庫の中など、特に温度の下がる場所に置かないでください。正常に動作しないことがあります。



テレビ局、ラジオ局などの近くでは、正常に動作しないことがあります。



この電話機は温泉地向けの仕様ではありません。温泉地で使用した場合は、寿命が短くなるおそれがあります。

■お手入れについて



注意



静電気集塵型化学そうきんは絶対に使わないでください。火災・故障の原因となります。



汚れがひどいときは、薄めた中性洗剤をつけた布を固く絞って拭き、その後、乾いた布でもう一度、拭いてください。洗剤や水をスプレーなどで直接かけるようなことはしないでください。故障の原因となります。



アルコール、ベンジン、シンナーなど、揮発性のものは使わないでください。変色、変形、変質や故障の原因となります。

ご使用にあたって

電話機使用時の留意点

- 重要な内容（登録した方の名前や電話番号など）は必ず紙などに控えておいてください。
- 使用方法を誤ったとき、静電気・電氣的なノイズの影響を受けたとき、また、故障や修理したときなどに記憶内容が変化・消失することがあります。
- ハンドセットのマイク側に臭い消しを付ける場合は、できるだけ薄いもの（約 0.5mm）をご使用ください。厚めのものはハンドセットを戻しても電話が切れなくなることがあります。
- 使用中の携帯電話を電話機に近づけると、通話にノイズが入ることがあります。
- 電話機は、別売品の給電機能付き HUB または、POE インジェクタタイプ AC アダプタが必要です。別途、お買い求めください。

純粋経済損害について

- 電話機の故障、誤操作、不具合または停電などの外部要因により、利用の機会を逸したために発生した純粋経済損害および記憶内容が正しく保存できない、呼び出しができないことによって発生した付随的損害の補償につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

サービス機能の利用にあたって

- この取扱説明書中のサービス機能によっては、販売店によるデータ設定および、機器の追加が必要となるものがあります。販売店に確認してください。

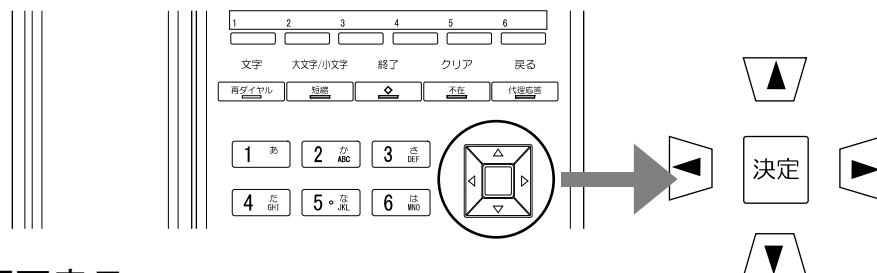
取扱説明書について

- ご使用の前に、この取扱説明書および付属されている他の取扱説明書をお読みください。
- 取扱説明書をお読みにになったあとも、いつでも見ることができる場所に保管してお使いください。なお、この取扱説明書を紛失したり、破損したりして読むことができなくなった場合は、お買い上げの販売店にてお求めください。

記載表示について

■ 十字／決定ボタン

この取扱説明書では、十字ボタン／決定ボタンの図を下記のように簡略化しています。

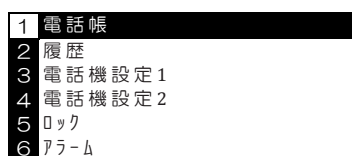


■ 画面表示

この取扱説明書で記載されている画面は、実際の画面とは異なります。

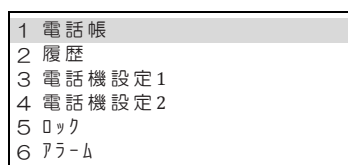
■ 実際の画面

選択した項目（1 電話帳）が白抜き文字になり、未選択項目は、番号だけが白抜き文字になります。

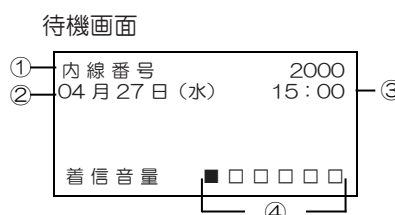
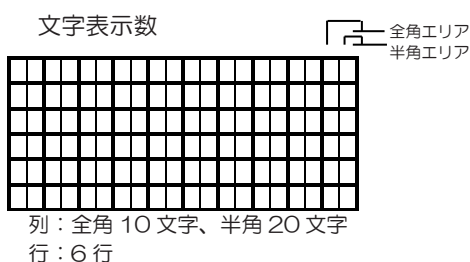


■ 本説明書での表記

選択した項目は、網掛け表記に置き換えてあります。



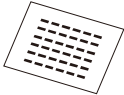
画面の文字数と待機表示画面は、次のとおりです。



- ① 内線番号
- ② 月日（曜日）
- ③ 時刻
- ④ 着信音量
最小：■■■■■
最大：■■■■■

付属品を確認する

各電話機(P.7)には、以下の付属品が同梱されていますので確認してください。
もし不足のものがありましたら販売店にお問い合わせください。

付属品		個数	IP-24G-TELSDF「	IP-36G-TELWHF「	IP-36G-TELPF「
	示名紙	2	○	○	○
	マイクラベル	1	—	○	—
	簡易取扱説明	1	○	○	○

電話機の種類

交換機に接続してご利用いただける専用電話機です。

■標準電話機(24ボタン)

<IP-24G-TELSDA>

<IP-24G-TELSDBKA>



■停電直通用電話機(36ボタン)

停電時、給電HUBまたはACアダプターからの給電が停止した場合に、交換機で直通切替えされると、直通電話（一般回線）に切り替わります。

<IP-36G-TELPFA>

<IP-36G-TELPFBKA>



■ハンズフリー付電話機(36ボタン)

ハンドセットを置いたまま通話できます。また、ヘッドセットや録音装置も接続できます。

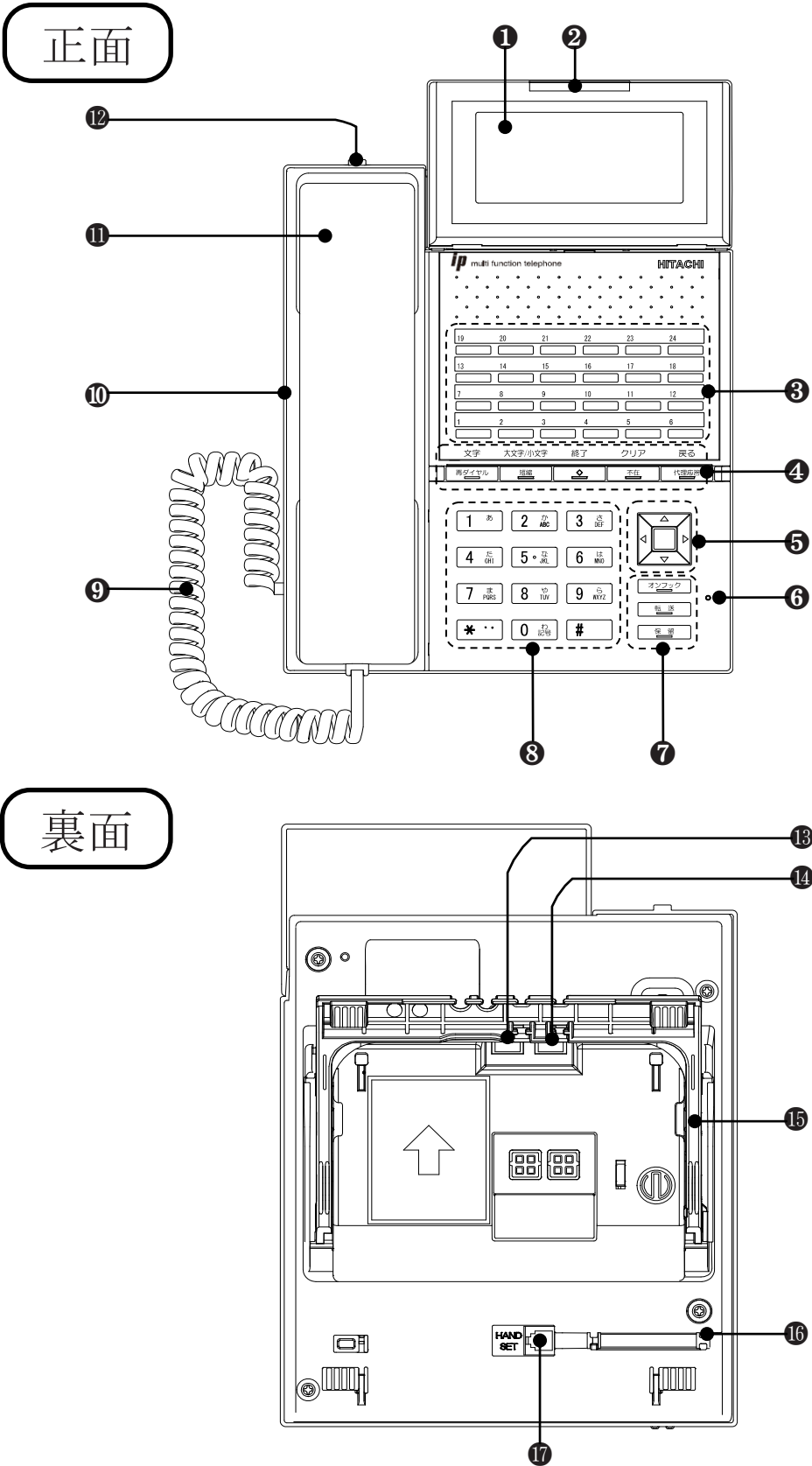
<IP-36G-TELWHFA>

<IP-36G-TELWHFBKA>



各部の名称と機能

図は IP-24G-TELSD です



① 表示器

入力した電話番号や、かかってきた電話番号などを表示します。

② 着信ランプ

着信時に点滅します。

※フリーファンクションボタンに着信した場合は点滅しません。

③ フリーファンクションボタン

外線を収容します。空きボタンは、設定により特殊ボタンとして使用できます。

④ 機能ボタン (5 個)

再ダイヤルボタン／文字ボタン

直前にかけた相手に再度かけるときや、文字入力時に文字種を切り替えるときに使います。

短縮ボタン／大文字ボタン／小文字ボタン

短縮ダイヤルで電話をかけるときや、文字入力時に大文字／小文字を切り替えるときに使います。

ダイヤルボタン／終了ボタン

ダイヤルを間違えた際に補足している回線をいったん切るとき（販売店の設定により、この機能とは別機能にもなります）や、電話帳操作を終了するときに使います。

不在ボタン／クリアボタン

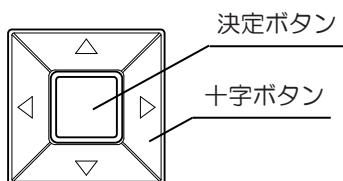
自席にかかってくる電話を行先の外線に転送するときや、電話帳の文字を消去するときに使います。

戻るボタン／代理応答ボタン

近くの電話機の着信に応答するときや、電話機能メニューの 1 つ上の階層に戻るときに使います。

⑤ 十字／決定ボタン

電話帳登録時などのメニューを呼び出すときや、各種操作をするときに使います。



詳細は、十字／決定ボタンの機能（P.100）をご覧ください。

⑥ マイク

ハンズフリーで通話するときのマイクです。

・ただし、以下の電話機が対象です。

IP-36G-TELWHFA

IP-36G-TELWHFBKA

⑦ 機能ボタン (3 個)

オンフックボタン

ハンドセットを置いたままダイヤルするときに使います。

転送ボタン

通話中の電話を他の外線にまわすときに使います。

保留ボタン

通話中の相手を一時待たせるときなどに使います。

⑧ ~ *

ダイヤルボタン

電話番号や文字、記号を入力するときに使います。

⑨ カールコード

ハンドセットと本体をつなぐコードです。

⑩ スピーカ

オンフックダイヤルを利用時、相手を呼び出す音などが聞こえます。

⑪ ハンドセット

相手と通話するときに使います。

⑫ ハンドセットフック

電話機が壁掛け式の場合、通話中の相手を待たせる際にハンドセットを掛けておきます。

⑬ LAN コネクタ

給電 HUB に接続します。

⑭ PC コネクタ

パソコンなどに接続します。

⑮ 角度アダプタ

電話機の角度を変えるときに使います。

⑯ カールコード固定溝

カールコードを固定するときに使います。

⑰ HANDSET コネクタ

カールコードを接続します。

目次

ご使用の前に	2
安全のために必ずお守りください.....	3
ご使用にあたって	5
付属品を確認する	6
電話機の種類	7
各部の名称と機能	8
目次	10
第 1 章	15
外線：基本操作	16
ハンドセットを上げてかける（オフフックダイヤル）	16
ハンドセットを置いたままかける（オンフックダイヤル）	16
システム短縮ダイヤルでかける（システム短縮ダイヤル）	16
可変短縮ダイヤルでかける（可変短縮ダイヤル）	16
システム短縮／可変短縮ダイヤルの発信操作	17
ワンタッチオートダイヤルでかける（ワンタッチオートダイヤル）	18
最後にかけた相手に再度かける（ラストナンバーリダイヤル）	18
電話を受ける（外線応答）	18
通話保留時どの電話機からでも戻れるようにする（一般保留）	19
通話中の相手を他の内線に転送する（転送）	19
内線：基本操作	20
ハンドセットを上げてかける（オフフックダイヤル）	20
ハンドセットを置いたままかける（オンフックダイヤル）	20
ワンタッチダイヤルでかける（ワンタッチダイヤル）	20
相手を音声で呼び出す（音声呼出し）	20
電話を受ける（内線応答）	21
通話中の相手を他の内線に転送する（転送）	21
第 2 章	23
外線：便利な機能	24
外線発信した電話番号を一時記憶させる（セーブダイヤル）	24
通話中にプッシュ（PB）信号を出す（PB信号送出）	25
内線：便利な機能	26
相手が話中のため別の内線にかける（リセットコール）	26
相手が話中のためそのまま通話終了を待つ（オフフックキャンプオン）	26
相手が話し終わったら自動的に呼び出す（オンフックキャンプオン）	26
グループ内の電話着信を自席の電話で受ける（代理応答）	27

相手が席に戻ったら相手から電話をもらう（留守中着信表示）	27
連絡を待っている相手に簡単な操作でかける（留守中着信自動呼出し）	27
不在中にかけてきた内線にメッセージで知らせる（不在メッセージ）	28
外線・内線：便利な機能	29
短縮ダイヤルの登録内容を確認してかける（短縮ダイヤル検索発信）	29
不在中にかかってくる電話を他の内線に自動転送する（可変不在転送）	31
通話保留時その電話機からしか戻れないようにする（自己保留）	31
一時電話がかかってこないようにする（着信拒否）	32
通話を個別に保留する（共通保留）	32

第 3 章 33

付加機能	34
通話中に割り込んできた電話に応答する（通話中着信表示）	34
3 人で話す（三者通話）	34
ヘッドセットで通話する（ヘッドセット通話）	36

第 4 章 37

画面からの機能設定	38
設定項目について	38
操作画面について	38
電話帳に登録する（電話帳登録）	39
電話帳を検索して電話をかける（電話帳検索）	41
電話帳を編集する（電話帳編集）	43
履歴を使って電話をかける（履歴発信）	44
履歴を保存する（履歴保存）	45
履歴から電話帳に登録する（発信履歴電話帳登録）	46
電話帳や履歴を消去する（電話帳／履歴消去）	47
短縮ダイヤルを電話帳に登録する（短縮ダイヤル電話帳登録）	48
グループ設定を変更する（グループ設定変更）	49
着信音を設定する（着信音設定）	50
着信音の鳴動条件を設定する（着信鳴動条件設定）	51
着信音を鳴らさない（着信音の停止）	52
ボタン操作音を鳴らさない（ボタン操作音の停止）	52
保留音を設定する（保留音設定）	53
画面コントラストを調節する（画面コントラスト調節）	53
省電力モードにする（省電力設定）	54
ヘッドセットを使う（ヘッドセット接続設定）	57
ハンドセットの条件や音量の初期値を設定（ハンドセット条件／音量初期値設定）	58
電話機をロックする（電話機ロック）	59
アラームをセットする（アラーム設定）	60
通話品質を確認する（通話品質）	61

ログを保存する（ログ保存）	61
電話機を初期化する（電話機初期化）	62
電話機の構成情報を確認する（電話機構成情報）	63
電話機設定を保存する（電話機設定保存）	64
LAN ポート状態を確認する（LAN ポート）	65

第 5 章 67

各種登録	68
登録項目について	68
操作画面について	68
個人短縮ダイヤルを登録する	69
個人短縮ダイヤルを編集する	70
グループ短縮ダイヤルを登録する	71
グループ短縮ダイヤルを編集する	72
システム短縮ダイヤルを確認する	73
支店番号システム短縮ダイヤルを確認する	73
機能ボタンを登録する	74
内線名称を登録する	77
My ナンバーを登録する	78

第 6 章 81

特定電話機からの登録	82
登録項目について	82
操作画面について	82
システム短縮ダイヤルを確認する	83
システム短縮ダイヤルを編集する	84
支店番号システム短縮ダイヤルを登録する	85
支店番号システム短縮ダイヤルを編集する	86
日付を設定する	87
時刻を設定する	87
内線名称を登録する	88
席の入替を登録する	88
発信停止を登録する	89
発信停止を解除する	89
発信停止の登録内線を確認する	89
折返発信番号を設定する	90
折返発信番号を確認する	90

第 7 章 91

ハンズフリー付電話機	92
外線にかける（外線発信）	92

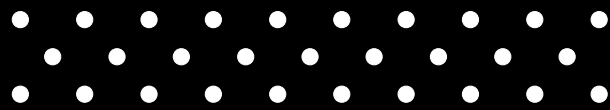
外線からの電話を受ける（外線応答）	92
内線にかける（内線発信）	93
内線からの電話を受ける（内線応答）	93
ヘッドセットで通話する（ヘッドセット通話）	94
通話を録音する（通話録音）	95
停電直通用電話機<IP-36G-TELPFA> <IP-36G-TELPFBKA>	96
外線にかける（外線発信）	96
外線からの電話を受ける（外線応答）	96

第 8 章 97

文字入力	98
各ボタンの文字割り当て	99
十字ボタンの機能	100
機能メニューの表示	101
機能メニュー一覧	102
こんなメッセージが出たら	108
故障かな？と思ったら	108
電話機の角度を変える	109
画面の角度を変える	109
別売品	110
主な仕様	110

MEMO

第1章

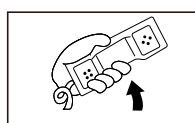


基本操作

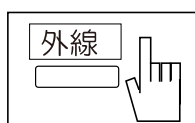
この章は、基本的な電話機の使い方についての説明です。

外線：基本操作

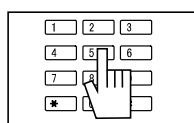
ハンドセットを上げてかける（オフフックダイヤル）



1. ハンドセットを上げる。

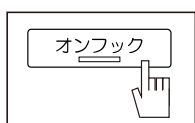


2. 空いている外線ボタンを押す。
・外線ランプが緑点灯になります。

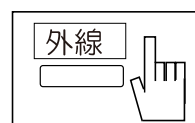


3. 相手番号をダイヤルする。

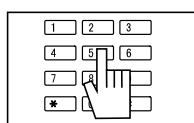
ハンドセットを置いたままかける（オンフックダイヤル）



1. オンフックボタンを押す。
・オンフックランプが青点灯します。



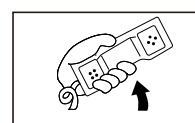
2. 空いている外線ボタンを押す。
・外線ランプが緑点灯になります。



3. 相手番号をダイヤルする。



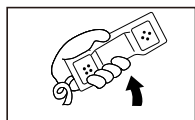
4. スピーカで相手の応答を確認する。



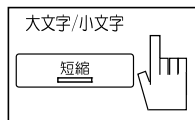
5. ハンドセットを上げる。

システム短縮ダイヤルでかける（システム短縮ダイヤル）

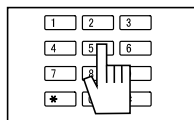
全内線が共通で使える短縮ダイヤルです。



1. ハンドセットを上げる。



2. 短縮ボタンを押す。

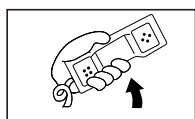


3. 短縮番号を押す。

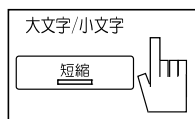
- あらかじめシステム短縮ダイヤルに相手先を登録してください。（登録方法 [P.83](#)）
- 操作 3.の短縮番号は、取り付け時、販売店により設定されます。（発信操作 [P.17](#)）

可変短縮ダイヤルでかける（可変短縮ダイヤル）

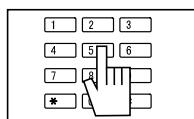
システム短縮ダイヤルとは別枠で、可変短縮ダイヤルがあります。これには、個人用とグループ用があります。



1. ハンドセットを上げる。



2. 短縮ボタンを押す。



3. 短縮番号を押す。

- あらかじめ可変短縮ダイヤルに相手先を登録してください。（登録方法 [P.69](#)、[P.71](#)）
- 操作 3.の短縮番号は、取り付け時、販売店により設定されるか、お客さまご自身で登録することができます。この場合は、第5章「各種登録」を参照してください。

システム短縮／可変短縮ダイヤルの発信操作

短縮ダイヤルには、全内線が共通で使用する「システム短縮ダイヤル」と、これとは別枠で利用できる「可変短縮ダイヤル」があります。可変短縮ダイヤルには、グループを組んだ中だけで使用する「グループ用」と、各内線が独自に使用する「個人用」があります。これらはどちらか選択になっています。

内容を販売店に確認してください

システム短縮ダイヤルの場合

1. 発信操作方法は、①②③のどれになっているか。
設定によって複数利用することもできます。
2. 登録相手数の最大数はいくつか。
最大数によって短縮番号の桁数（×××）が変わります。

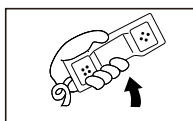
可変短縮ダイヤルの場合

1. 利用できるのは、グループ用か個人用か。
どちらか選択になっています。
2. 発信操作方法は、①②③のどれになっているか。
3. 登録相手数の最大数はいくつか。
最大数によって短縮番号の桁数（××）が変わります。

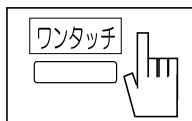
短縮ダイヤル			
	システム短縮ダイヤル	可変短縮ダイヤル	
		グループ用	個人用
発信操作	① 短縮 + <u>×××</u> ② 短縮 + * + <u>×××</u> ③ 短縮 + # + <u>×××</u>	① 短縮 + <u>××</u> ② 短縮 + * + <u>××</u> ③ 短縮 + # + <u>××</u>	
	下線の部分が短縮番号です。登録のとき*、#も一緒に入力してください。		
短縮番号	●短縮番号の桁数は、登録相手数の最大数によって変わります。 (例) ■10 件のとき : 0 (1 件目) ~9 (10 件目) ■100 件のとき : 00 (1 件目) ~99 (100 件目) ■1,000 件のとき : 000 (1 件目) ~999 (1,000 件目) ■2,000 件のとき : 0000 (1 件目) ~1999 (2,000 件目) ■10,000 件のとき : 0000 (1 件目) ~9999 (10,000 件目) ※ システム短縮ダイヤルは、最大 10,000 件です。 ※ 可変短縮ダイヤルは、最大 100 件です。		

外線：基本操作（つづき）

ワンタッチオートダイヤルでかける（ワンタッチオートダイヤル）



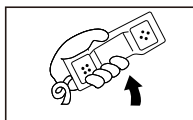
1. ハンドセットを上げる。



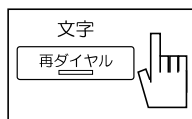
2. ワンタッチボタンを押す。

- 外線が収容されていないフリーファンクションボタンをワンタッチオートダイヤルボタンとして使用します。
- あらかじめワンタッチボタンに外線相手を登録してください。（登録方法 [P.74](#)）

最後にかけた相手に再度かける（ラストナンバーリダイヤル）



1. ハンドセットを上げる。

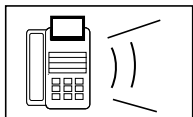


2. 再ダイヤルボタンを押す。

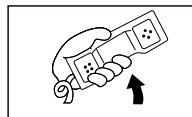
- 「セーブダイヤル」（[P.24](#)）を有効にすると、この機能は使用できなくなります。
- この機能でかけることができる相手先（①外線のみ ②外線・専用線 ③外線・専用線・内線）は取り付け時に設定されます。販売店に確認してください。

電話を受ける（外線応答）

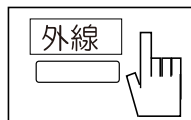
①回線対応ごとのボタンで受ける（ストレートライン応答）



着信音が鳴り、外線ランプが赤の速い点滅になります。



1. ハンドセットを上げる。



2. 赤の点灯をしている
外線ボタンを押す。

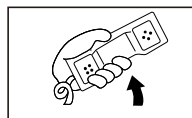
・ 外線ランプが緑点灯になります。

- 着信時、外線ランプが緑の速い点滅のときは、ハンドセットを上げると即応答になります。

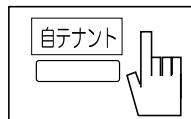
②自テナントの着信を1つのボタンで集中して受ける（自テナントバーチャルライン応答）



着信音が鳴り、自テナントの着信ランプが赤の速い点滅になります。



1. ハンドセットを上げる。

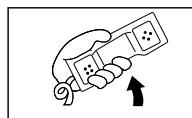


2. 赤の速い点滅をしている
自テナントの応答ボタン
を押す。

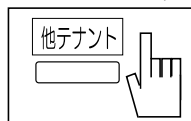
③他テナントの着信をボタンで受ける（他テナントバーチャルライン応答）



着信音が鳴り、他テナントの着信ランプが赤の速い点滅になります。

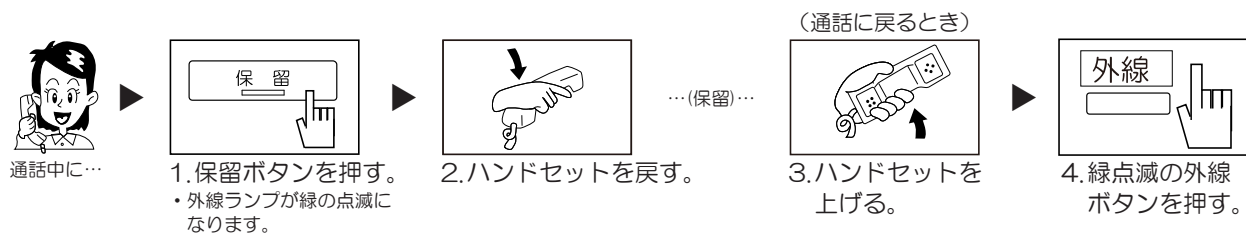


1. ハンドセットを上げる。



2. 赤の速い点滅をしている
他テナントの応答ボタン
を押す。

通話保留時どの電話機からでも戻れるようにする（一般保留）



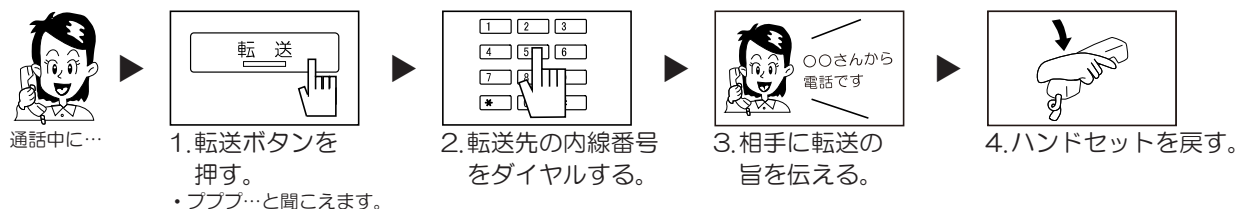
- この方法で保留すると、保留した電話機以外の電話機からでも保留を解除できます。
- 保留中は、相手にメロディが流れます。

通話中の相手を他の内線に転送する（転送）

①近くの人に転送する（保留転送）



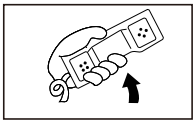
②遠くの人に用件を伝えたあと転送する（自動転送）



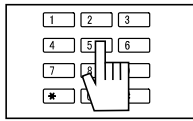
- 操作 3. で相手が話し中、または応答がないときは、再度、転送ボタンを押してください。待たせている相手に戻れます。

内線：基本操作

ハンドセットを上げてかける（オフフックダイヤル）

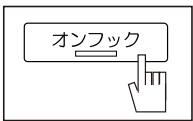


1. ハンドセットを上げる。

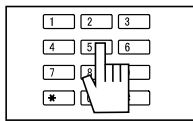


2. 相手番号をダイヤルする。

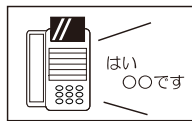
ハンドセットを置いたままかける（オンフックダイヤル）



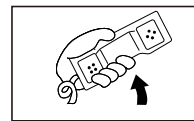
1. オンフックボタンを押す。
・オンフックランプが青点灯します。



2. 相手番号をダイヤルする。

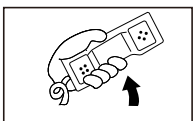


3. スピーカで相手の応答を確認する。

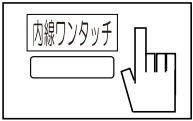


4. ハンドセットを上げる。

ワンタッチダイヤルでかける（ワンタッチダイヤル）



1. ハンドセットを上げる。

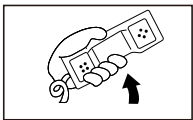


2. 内線ワンタッチボタンを押す。

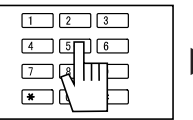
- 空いているフリーファンクションボタンを内線ワンタッチダイヤルボタンとして使用します。
- あらかじめ内線相手先を登録してください。（登録方法 [P.74](#)）

相手を音声で呼び出す（音声呼出し）

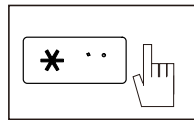
相手電話機のスピーカーから話しかけることができます。



1. ハンドセットを上げる。



2. 相手番号をダイヤルする。



3. 呼び出し音が聞こえているときに
* ・・ を押す。
・冒頭音（ブーッ）が聞こえます。

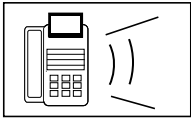


4. 相手を呼び出す。

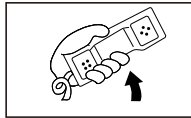


- 操作 3. で * ・・ ボタンを押すごとに、音声呼び出しと信号音呼び出しとに、交互に替わります。
- この機能を利用できるのは、相手の電話機が多機能電話機の場合だけです。

電話を受ける（内線応答）



・着信音が鳴り、オンフックランプが速い点滅になります。

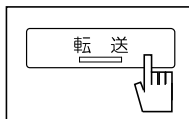


1. ハンドセットを上げる。

通話中の相手を他の内線に転送する（転送）

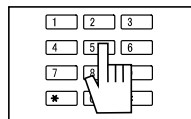


通話中に…



1. 転送ボタンを押す。

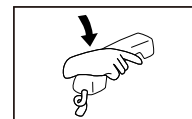
・ブブブ…と聞こえます。



2. 転送先の内線番号をダイヤルする。



3. 相手に転送の旨を伝える。

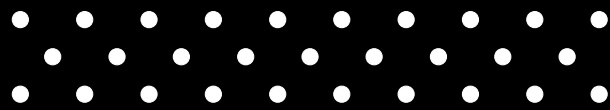


4. ハンドセットを戻す。

●操作 3. で相手が話し中、または応答がないときは、再度、転送ボタンを押してください。待たせている相手に戻れます。

MEMO

第2章



便利な機能

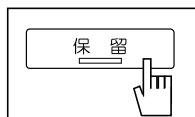
この章は、電話機を更に使いこなすための機能についての説明です。

外線：便利な機能

外線発信した電話番号を一時記憶させる（セーブダイヤル）

外線にかけたとき、再度その相手にかける可能性がある場合には、次の操作をすると、ダイヤルした番号を一時記憶しておくことができます。何度でも発信できるため一時的なワンタッチボタンとして便利です。

登録



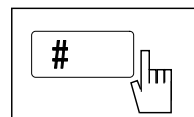
1. ハンドセットを置いたまま保留ボタンを押す。



2. 再ダイヤルボタンを押す。
・再ダイヤルランプが橙点灯します。
・直前にかけた先の電話番号が表示されます。

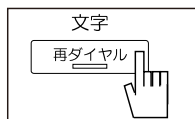


3. セーブダイヤルボタンを押す。
・セーブダイヤルランプが赤点灯します。
・直前にかけた先の電話番号が登録されます。

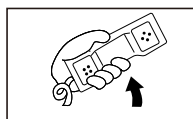


4. #ボタンを押す。

発信

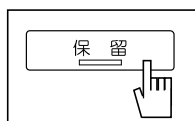


1. ハンドセットを置いたまま再ダイヤルボタンを押す。

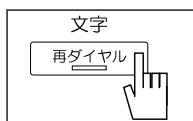


2. ハンドセットを上げる。

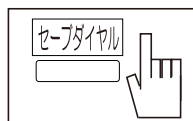
解除



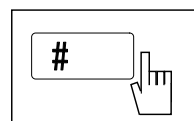
1. ハンドセットを置いたまま保留ボタンを押す。



2. 再ダイヤルボタンを押す。



3. セーブダイヤルボタンを押す。
・セーブダイヤルランプが消えます。



4. #ボタンを押す。

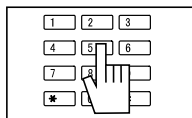
●セーブダイヤルボタンの登録は、取り付け時に販売店によって設定されるか、お客さまがご自身でも登録することができます。この場合は、第5章「各種登録」を参照してください。

通話中にプッシュ（PB）信号を出す（PB信号送出）

ダイヤル回線を利用している場合でも、銀行の残高照会など、プッシュ（PB）信号を必要とするサービスを利用することができます。



通話中に…



1. ダイヤルする。

- プッシュ信号でダイヤルが送出されます。

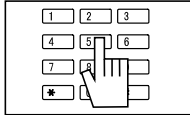
内線：便利な機能

相手が話中のため別の内線にかける（リセットコール）

かけた先の内線が話し中または応答がないとき、別の末尾番号 1 桁をダイヤルすると、末尾番号の違う内線呼び出せます。いったん電話を切って再度かけ直す手間が省けます。



相手が話し中
または
応答がない…



1. 末尾 1 桁をダイヤルする。

〈例〉内線 3 1 0 が話中 → 2 をダイヤル → 内線 3 1 2 を呼び出します。

相手が話中のためそのまま通話終了を待つ（オフフックキャンプオン）

かけた先の内線が話し中のとき、そのまま待っていると相手がハンドセットを戻した時点で自動的に呼び出しを開始します。



話中音が
聞こえている…



1. 登録音が聞こえる。



2. そのまま待つ。



3. 相手がハンドセットを戻すと呼び出し音に変わる。



4. 相手が応答したら通話する。

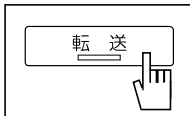
●本機能と「オンフックキャンプオン」(下記)はどちらか選択です。(販売店設定)

相手が話し終わったら自動的に呼び出す（オンフックキャンプオン）

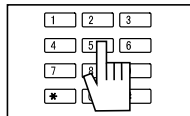
かけた先の内線が話し中のとき、この登録をしておくで相手が話し終わり次第呼び出します。



話中音が
聞こえている…



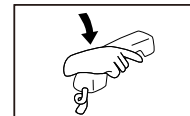
1. 転送ボタンを押す。



2. 待合せ特番を押す。



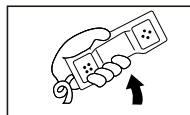
3. 登録音が聞こえる。



4. ハンドセットを戻す。



5. 相手が話し終わると呼び返し音がします。

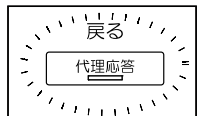


6. ハンドセットを上げる。
・呼び出し音が聞こえます。
相手の応答を待ってください。

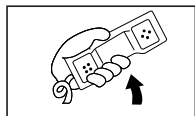
●本機能と「オフフックキャンプオン」(上記)はどちらか選択です。(販売店設定)

グループ内の電話着信を自席の電話で受ける（代理応答）

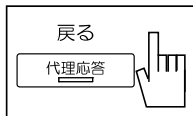
代理応答グループ内にかかってきた電話は、自席の電話機で応答することができます。



代理応答ランプが速い点滅になる。



1. ハンドセットを上げる。



2. 代理応答ボタンを押す。

●代理応答グループは、取り付け時に設定されます。（販売店設定）

相手が席に戻ったら相手から電話をもらう（留守中着信表示）

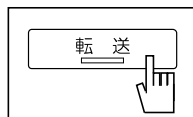
＜該当：留守中着信表示サービスが有効に設定されている場合＞

内線に電話をかけた際に応答がないとき、次の操作をしておくと相手の電話機にこちらの内線番号を表示させておくことができます。相手が席に戻ったら、相手から電話をかけてもらうことができます。

セット



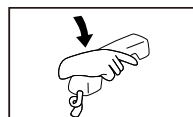
呼び出し中に…



1. 転送ボタンを押す。



2. 登録音が聞こえる。



3. ハンドセットを戻す。

相手の電話機【表示例】

着信あり	15 13:00
400	
15日(火) 15:00	450
着信音量	■■■■□□□



・転送ランプが遅い点滅になります。

●留守中着信表示サービスの有効/無効は、取り付け時に設定されます。（販売店設定）

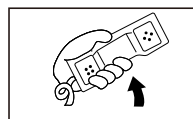
連絡を待っている相手に簡単な操作でかける（留守中着信自動呼出し）

「着信あり」と表示されている場合は、内線相手が電話を待っているときです。このとき簡単な操作でその相手に電話をかけることができます。

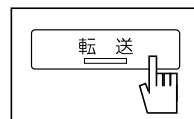
【表示例】

着信あり	15 13:00
400	
15日(火) 15:00	450
着信音量	■■■■□□□

・転送ランプが遅い点滅になり、相手の内線番号が表示されます。



1. ハンドセットを上げる。



2. 転送ボタンを押す。

●留守中着信の受け付けは、最大5件です。

●2件以上受け付けているとき、この操作でダイヤルされるのは、留守中着信表示の内線番号です。

●2件以上受け付けているとき、ハンドセットを置いたまま転送ボタンを押すと、2件目の内線番号に切り替わります。

●受け付けている内線番号表示を消すときは、ハンドセットを置いたまま不在ボタン（)を押してください。

内線：便利な機能(つづき)

不在中にかけてきた内線にメッセージで知らせる（不在メッセージ）

席を外するときや出張などの際に次の操作をしておく、この間に電話をかけてきた相手電話機の表示器にメッセージで知らせることができます。

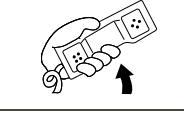
登録

クリア

不在



▶

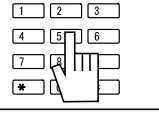


▶

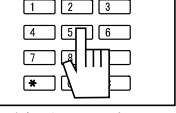
終了



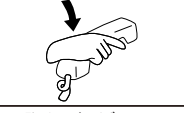
▶



▶



▶



1. ハンドセットを置いたまま不在ボタンを押す。
・不在ランプが点灯します。

2. ハンドセットを上げる。

3. ◇ボタンを押す。
・◇ランプが燈点灯します。

4. 不在メッセージ番号（1～9、0）を押す。

5. 続けて下表の時・分・日付などを入力する。
・入力内容のチェック機能はありません。

6. 登録音が聞こえたらハンドセットを戻す。
・不在ランプは点灯したままです。

↓●操作 4. の入力

↓●操作 5. の入力

不在メッセージ番号	表 示 内 容
1	××：×× まで 不在 〔時〕 〔分〕
2	××：×× に 戻ります 〔時〕 〔分〕
3	×× 日 まで 休み 〔日付〕
4	×× 日 まで 出張 〔日付〕
5	×× 日 に 出社 〔日付〕
6	×××× で 会議中 〔内線番号〕
7	××：×× まで 休憩中 〔時〕 〔分〕
8	××：×× まで 食事中 〔時〕 〔分〕
9	××：×× まで 外出中 〔時〕 〔分〕
0	帰宅しました

*上記の表示内容は、初期設定での表示となります。
販売店の設定により表示内容の変更ができます。

解除

クリア

不在



1. ハンドセットを置いたまま不在ボタンを押す。
・不在ランプが消えます

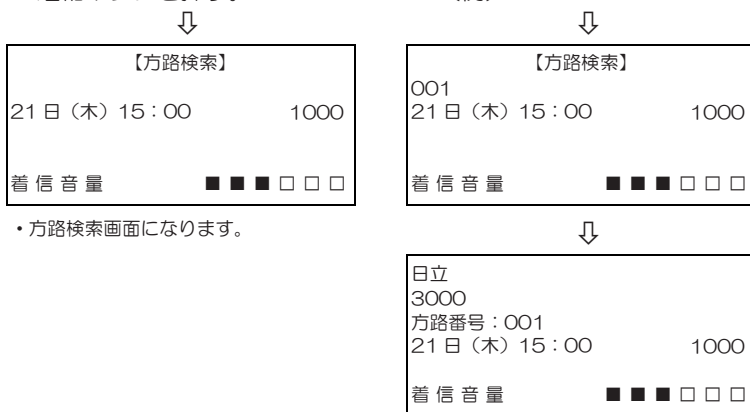
外線・内線：便利な機能

短縮ダイヤルの登録内容を確認してかける（短縮ダイヤル検索発信）

短縮ダイヤルに登録されている内容（短縮番号または名称）を、確認してから電話をかけることができます。

①短縮ダイヤルのコード番号を確認してかける（番号検索発信）

1. ハンドセットを置いたまま短縮ボタンを押す。
2. 確認する短縮番号を押す。
（例）001
3. ハンドセットを上げる。

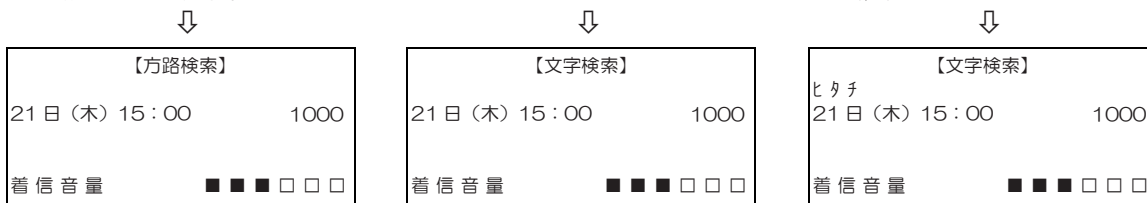


・方路検索画面になります。

・短縮番号に対応した電話番号が表示されます。

②短縮ダイヤルの登録名称を確認してかける（名称検索発信）

1. ハンドセットを置いたまま短縮ボタンを押す。
2. ◇ボタンを押す。
3. 文字入力をする。
（例）ヒタチ



・方路検索画面になります。

・文字検索画面になります。

・検索文字数は最大4文字です。

4. 文字入力が済んだら◇ボタンを押す。
5. ハンドセットを上げる。



名称、電話番号、短縮番号が表示されます。

●操作2.で短縮ボタン（）を押すと方路検索に変わります。

●名称検索で複数の短縮ダイヤルが存在する場合は、短縮番号が一番小さい結果のみを表示します。

外線・内線：便利な機能(つづき)

短縮ダイヤル名称検索での文字入力

各ボタンを必要回数押して目的の文字を入力してください。
なお、文字は半角で入力されます。

- 同じ文字を連続させるときは、**#** ボタンを押してください。
- 文字を消去するときは、*** ..** ボタンを押してください。
- 操作をキャンセルする場合は、不在ボタンを押してください。
- ハンドセットを上げると、それまで表示していた名称は消えます。

ご注意

この文字入力の内容は、短縮ダイヤルの登録内容を検索する場合だけのものです。(各ボタンの文字割り当て(P.99)とは別のものです)

ボタン	入力 文字種
1 あ	→アイウエオ 1
2 か ABC	→カキクケコ ABC 2
3 さ DEF	→サシスセソ DEF 3
4 た GHI	→タチツテト GHI 4
5 。 な JKL	→ナニヌネノ JKL 5
6 は MNO	→ハヒフヘホ MNO 6
7 ま PQRS	→マミムメモ PQRS 7
8 や TUV	→ヤユヨ TUV 8
9 ら WXYZ	→ラリルレロ WXYZ 9
0 わ 記号	→ワラン * . 0

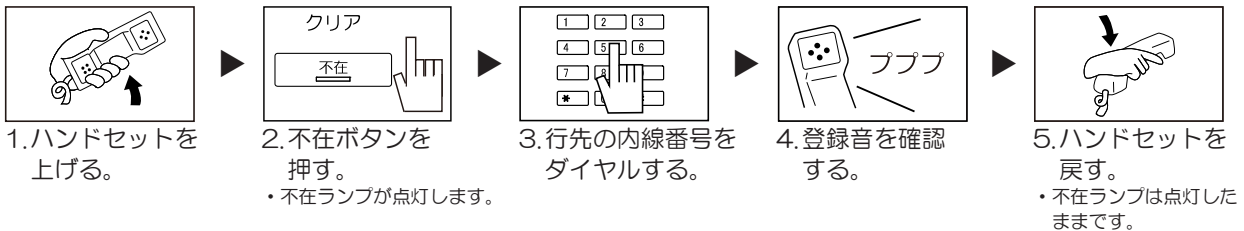
NOTE

1. この機能は、取り付け時に設定されます。設定されているかどうかは、販売店に確認してください。
2. 「文字検索」を利用できるのは下記の条件の場合です。
 - ・◇ボタンがフッキング機能になっていること。
 - ・短縮ダイヤル情報に「読み仮名」が登録されていること。
3. この機能を利用中は、話中状態になります。

不在中にかかってくる電話を他の内線に自動転送する（可変不在転送）

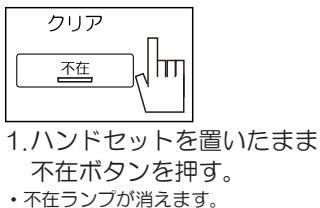
他の場所で打ち合わせなどをするときに、この操作をしておくと、自席にかかってくる電話は自動的に登録先の内線に転送されます。

登録



●操作 4. のあと、そのまま待っていると登録先の相手を呼び出します。

解除



通話保留時その電話機からしか戻れないようにする（自己保留）

自分が保留した通話を、他の人が間違えて取らないようにしておくことができます。

登録



解除

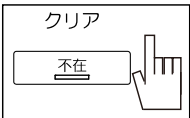
- 外線が収容されていないフリーファンクションボタンを、自己保留ボタンとして使用します。（登録方法 [P.74](#)）
- この方法で保留すると、保留した電話機からのみ保留を解除できます。
- 保留中は相手にメロディが流れます。
- 操作 2. でハンドセットを戻してしまうと呼び返し音が鳴ります。このときは、ハンドセットを上げて、もう一度保留操作をしてください。

外線・内線：便利な機能(つづき)

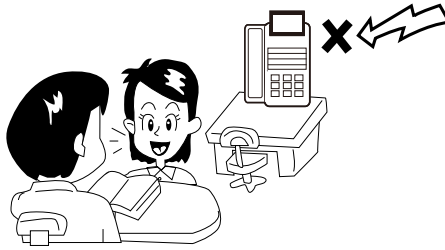
一時電話がかかってこないようにする（着信拒否）

電話を一時受けたくないとき、着信拒否を登録しておく、その間は着信を拒否することができます。

登録



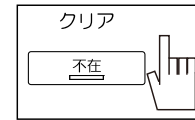
1. ハンドセットを置いたまま不在ボタンを押す。
 - ・不在ランプが点灯します。



●着信拒否を登録中に電話をかけてきた相手には、下記の音が聞こえます。

着信の種類	相手が聞こえる音
内線着信	話中音またはリオーダー音
外線転送着信	
個別着信	呼び出し音
DI（ダイヤルイン）着信	呼び出し音または話中音
DIL（ダイレクトインライン）着信	呼び出し音
DID（ダイレクトインダイヤル）着信	呼び出し音または話中音

解除



1. ハンドセットを置いたまま不在ボタンを押す。
 - ・不在ランプが消えます。

通話を個別に保留する（共通保留）

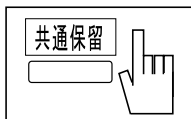
＜該当：共通保留ボタンが設定されている場合＞

通話を個別に保留できるため、複数の通話が保留されていても間違えずに目的の相手に戻ることができます。

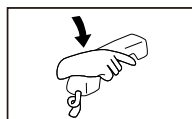
解除



通話中に…

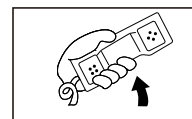


1. 共通保留ボタンを押す。
 - ・共通保留ランプが緑点滅になります。

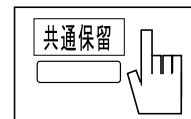


2. ハンドセットを戻す。

…この間は
保留中…



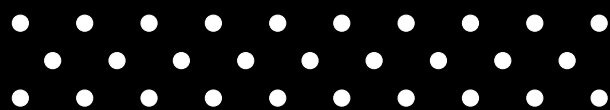
3. ハンドセットを上げる。



4. 緑点滅している共通保留ボタンを押す。

●外線が収容されていないフリーファンクションボタンを、共通保留ボタンとして使用します。（販売店設定）

第3章



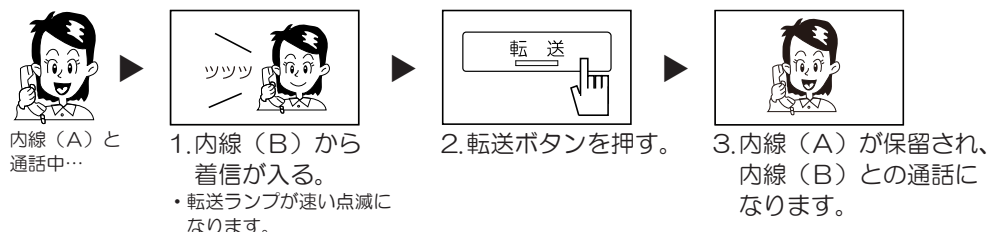
付加機能

この章は、電話機の付加機能についての説明です。交換機の構成によっては、提供されない付加機能があります。販売店に確認してください。

付加機能

通話中に割り込んできた電話に応答する（通話中着信表示）

内線（A）と通話中に、内線（B）から電話がかかってくると特殊な着信音が聞こえます。このとき通話中の相手に待ってもらい、かかってきた電話に応答することができます。



- 操作 3.のあとで、転送ボタンを押すと、内線（B）が保留されて内線（A）との通話になります。転送ボタンを押すごとに通話相手が変わります。

3人で話す（三者通話）

①外線 1 人と内線 2 人で通話する（1 外線三者通話）

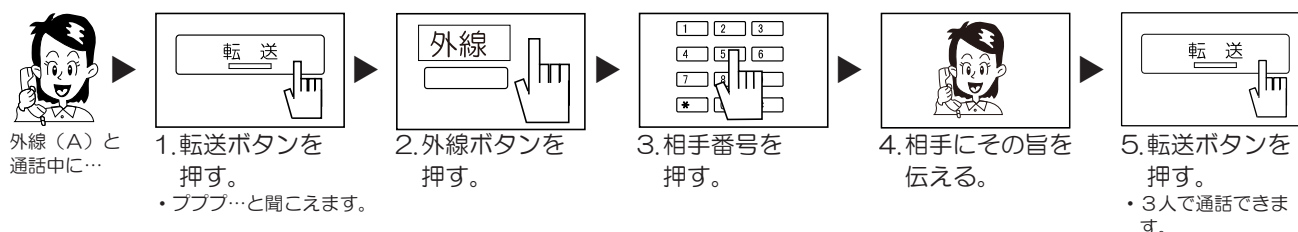
外線と通話中に、内線相手呼び出して 3 人で通話することができます。



- 相手の応答がないときは、転送ボタンを押してください。待たせている相手に戻れます。
- 操作 4.のあと、転送ボタンを押すごとに「外線との 2 者」→「3 者」→「内線との 2 者」→「3 者」に変わります。
- 三者通話を始めた人がハンドセットを戻すと、あとの 2 人での通話になります。

②外線 2 人と内線 1 人で通話する（2 外線三者通話）

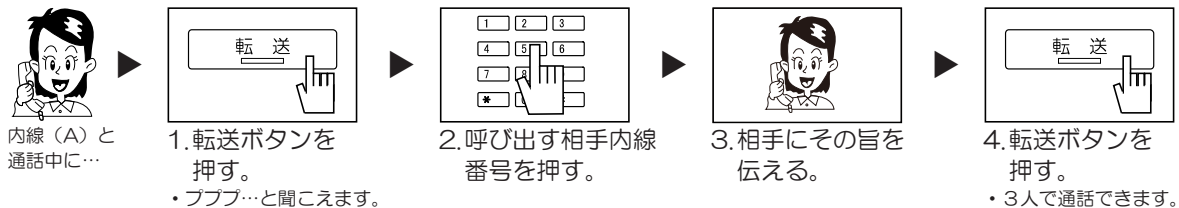
外線（A）と通話中に、もう 1 人の外線（B）を呼び出して 3 人で通話することができます。



- 相手の応答がないときは、キャンセルボタンを押してください。待たせている相手に戻れます。
- キャンセルボタンは、外線が収容されていないフリーファンクションボタンに登録します。（登録 [P.74](#)）
- 操作 5.のあと、転送ボタンを押すごとに「外線（A）との 2 者」→「3 者」→「外線（B）との 2 者」→「3 者」に変わります。

③内線 3 人で通話する（内線三者通話）

内線（A）と通話中に、もう 1 人の内線（B）を呼び出して 3 人で通話することができます。



- 相手の応答がないときは、転送ボタンを押してください。待たせている相手に戻れます。
- 操作 4.のあと、転送ボタンを押すごとに「内線（A）との 2 者」→「3 者」→「内線（B）との 2 者」→「3 者」に変わります。
- 三者通話を始めた人がハンドセットを戻すと、あとの 2 人での通話になります。

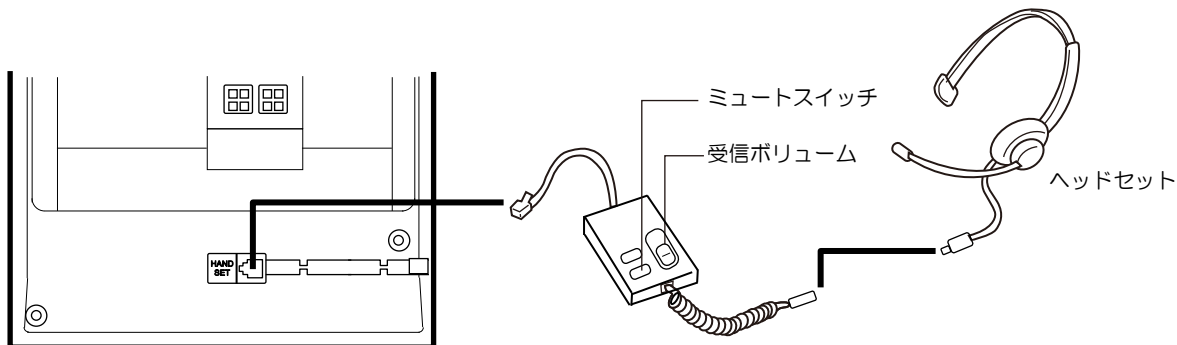
付加機能(つづき)

ヘッドセットで通話する (ヘッドセット通話)

ハンドセットの代わりにヘッドセットを使って通話することができます。



ヘッドセットを接続するには、電話機の設定が必要です。
販売店にご用命ください。



ヘッドセットアンプ

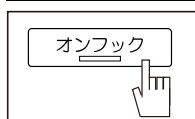
・受話音量は、本品の受信ボリュームで調節します。



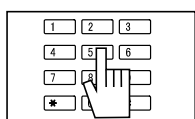
警告

ヘッドセットアンプのコードを誤って
LANコネクタまたはPCコネクタに接続し
ないでください。回線電圧がコードにかか
って火災・感電・故障の原因となります。

電話をかける



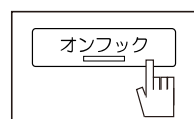
1. オンフックボタン
を押す。



2. 相手番号を押す。



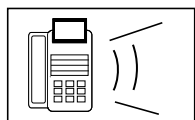
3. 通話する。



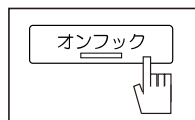
4. 通話が終了たら
オンフックボタンを押す。

電話を受ける

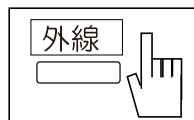
■外線からの電話に応答する



着信音が鳴る。



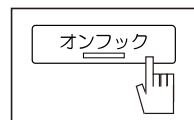
1. オンフックボタン
を押す。



2. 速い赤点灯の外線
ボタンを押す。

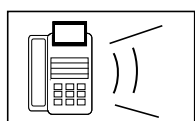


3. 通話する。

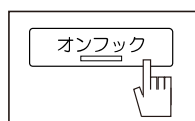


4. 通話が終了たら
オンフックボタン
を押す。

■内線からの電話に応答する



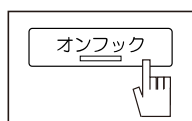
着信音が鳴る。



1. オンフックボタン
を押す。

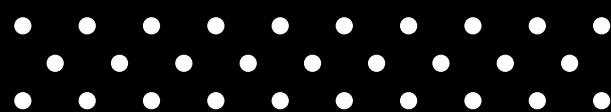


2. 通話する。



3. 通話が終了たら
オンフックボタンを押す。

第4章



画面からの 機能設定

この章は、各種機能を電話機の画面から設定する説明です。

- この章の内容の操作は、全てハンドセットを置いたままで操作します。（電話帳や履歴から発信する操作を除く）
- 各種機能の設定操作中にハンドセットを上げたり、オンフックボタンを押したりすると、設定した内容が保存されない場合があります。設定操作中はこのような操作を行わないでください。
- この章の内容を操作中に、電話機に接続されているケーブルを抜かないでください。各種データが保護できず、情報の一部または全てが消失したり、電話機が故障する場合があります。
- 電話機を修理する場合は、電話機の設定内容や電話帳データは保護されません。お客さまへの返却時は、工場出荷（初期）状態になります。

画面からの機能設定

設定項目について

電話機の画面から下記の項目を設定できます。

システム関係

	項 目	入力モード	内 容
1	電話帳登録 (P.39)	画面入力	電話帳に相手番号を登録します。
2	電話帳検索 (P.41)		電話帳に登録してある相手に発信します。
3	電話帳編集 (P.43)		登録してある電話帳を編集します。
4	履歴発信 (P.44)		発信／着信履歴に残っている相手先に発信します。
5	履歴保存 (P.45)		発信／着信履歴として保存する条件を設定します。
6	発着信履歴電話帳登録 (P.46)		発信／着信履歴に残っている相手先を電話帳に登録します。
7	電話帳／履歴消去 (P.47)		電話帳や発信／着信履歴を消去します。
8	短縮ダイヤル電話帳登録 (P.48)		システム短縮ダイヤルに登録してある相手を電話帳に登録します。
9	グループ設定変更 (P.49)		グループ名や着信音などを設定します。

その他

	項 目	入力モード	内 容
10	着信音設定 (P.50)	画面入力	電話がかかってきたときの音色を選択できます。
11	着信鳴動条件設定 (P.51)		着信音の鳴動先を選択することができます。
12	着信音の停止 (P.52)		電話がかかってきたときの音を停止できます。
13	ボタン操作音の停止 (P.52)		ボタンを操作したときの音を停止できます。
14	保留音設定 (P.53)		保留操作したときの音色(メロディ)を選択できます。
15	画面コントラスト調節 (P.53)		画面のコントラストを調節できます。
16	省電力設定 (P.54)		節電の設定ができます。
17	ヘッドセット接続設定 (P.57)		ハンドセットの代わりにヘッドセットを使用するときに設定します。
18	ハンドセット条件／音量初期値設定 (P.58)		ハンドセット・スピーカの各種レベル変更できます。
19	電話機ロック (P.59)		自分の電話機を他の人が操作できないようにロックできます。
20	アラーム設定 (P.60)		指定した時刻にアラームを鳴らすことができます。
21	通話品質 (P.61)		L ANポートの通信状況を確認できます。
22	ログ保存 (P.61)		L ANポートのログを保存できます。
23	電話機初期化 (P.62)		電話機の各種設定内容を初期化します。
24	電話機構成情報 (P.63)		電話機に設定されている構成情報を確認できます。
25	電話機設定保存 (P.64)		電話機設定を変更した場合に保存して再起動します。
26	L ANポート (P.65)		L ANポートの状態を待機画面から知ることができます。

操作画面について

上記の項目を設定するときは、次の操作でメニュー画面を開いてから操作します。

① 【待機画面】

内線番号 3000
05月16日(月) 13:22

着信音量 ■■■□□□

待機画面で **決定** を押す。

② **トップメニュー画面**

1 電話帳
2 履歴
3 電話機設定1
4 電話機設定2
5 ロック
6 アラーム



- ・電話機をロックしてある場合は、パスワード入力画面になりますので、パスワードを入力してください。
- ・メニュー画面を起動中は、着信は受け付けません。また、発信側には話中として通知されます。

- ・メニュー画面を起動中、電話機操作しないまま約1分経過すると待機画面に戻ります。この場合編集中の内容が破棄される場合があります。
- ・メニュー画面で設定した内容を保存する方法は項目ごとに異なります。詳細は(P.64)「電話機設定保存」を参照してください。

電話帳に登録する（電話帳登録）

よくかける相手先をあらかじめ電話帳に登録しておく便利です。

登録する内容は以下のとおりです。

■登録内容と表示内容



必須項目（名前、電話番号1）は必ず入力してください。
入力がないと登録されません。

【電話帳 1 ページ目】

001
日立太郎
ヒタタロウ
1 00312345678
2 00311223344
3 00398795432

【電話帳 2 ページ目】

001
日立太郎
ヒタタロウ
グループ02
トーン01

メモリ番号	001～500	自動入力
名前	全角 10 文字（半角 20 文字）	必須入力
読み仮名	半角のみ 10 文字	—
電話番号 1 の特番	5 桁	—
電話番号 1	32 桁	必須入力
電話番号 2 の特番	5 桁	—
電話番号 2	32 桁	—
電話番号 3 の特番	5 桁	—
電話番号 3	32 桁	—
グループ	グループ 01～20	名前可変
着信音	指定なし トーン 01～12	—
着信ランプ色	指定なし 7 色 連続	—

NOTE

1. 電話帳への登録は最大 500 件（メモリ番号：001～500）です。空いているメモリ番号へ自動的に登録されます。
2. 1 件の電話帳に電話番号を 3 番号まで登録できます。なお、3 番号登録しても電話帳の件数は減りません。
3. 電話帳をグループに分けて管理できます。グループには「会社」「部」などの名前をつけることができます。電話帳を登録する前にグループ名を登録(P.49)しておく便利です。
4. 名前と電話番号の入力だけでも登録できます。ただし、検索条件が減ることになります。
5. 電話帳に設定した名前を表示するのは、外線着信時に発信者番号を受信した場合だけです。内線または専用線着信時には電話帳の名前は表示しません。
6. 電話帳に同じ電話番号が複数登録されていて、その電話番号から着信があると、先に登録された方のデータが優先表示されます。

【トップメニュー画面】

①

1 電話帳
2 履歴
3 電話機設定 1
4 電話機設定 2
5 ロック
6 アラーム

「1 電話帳」を選択→
決定を押す。

②

1 検索
2 登録
3 グループ
4 ダウンロード

「2 登録」を選択→
決定を押す。

③

1 名前（必須）
2 読み仮名
3 電話番号（必須）
4 グループ
5 着信音色
← (1 / 2) →

「1 名前(必須)」を選択→
決定を押す。

画面からの機能設定（つづき）

④ 名前？

日立太郎

漢全

名前を入力→
決定を押す。

☞文字を入力(P.98)

⑤ 読み仮名？

ヒタチタロウ

カナ半

読み仮名を入力→
決定を押す。

⑥ 電話番号 1 の特番？

0

電話番号の特番を入力→
決定を押す。

- 電話番号 1 の特番を入力します。
- 特番は外線などにかける際に電話番号の前に付ける番号です。電話番号とは分けて入力してください。
- 特番は管理者にお問い合わせください。

⑦ 電話番号 1？

0312345678

電話番号を入力→
決定を押す。

⑧ 1 グループ登録へ
2 電話番号 2
3 電話番号 3

電話番号 1 件だけの登録時は、「1 グループ登録へ」を選択→
決定を押す。

- 1 件の電話帳に 3 番号まで電話番号を登録できます。複数登録する場合は、「2」～「3」を選択してください。

【グループ選択 1 ページ目】

⑨ 1 グループ 0 1
2 グループ 0 2
3 グループ 0 3
4 グループ 0 4
5 グループ 0 5
← (1 / 4) →

保存先のグループを選択→
決定を押す。

- グループ数は 20 です。
- グループ名称を変更していると変更した名称が表示されます。

【着信音選択 1 ページ目】

⑩ 1 指定なし
2 トン 01
3 トン 02
4 トン 03
5 トン 04
← (1 / 3) →

着信音を選択→
決定を押す。

- 「1 指定なし」にすると着信音は交換機指定の着信音、着信音設定で登録されたグループ着信音や着信形態で鳴ります。



- 電話帳に設定した着信音が鳴るのは、外線着信時に発信者番号を受信した場合だけです。内線または専用線着信時には電話帳に登録した着信音は鳴りません。
- 着信音および着信メロディを選択する場合は、販売店により着信音切り替えが必要です。

【着信ランプ色選択 1 ページ目】

⑪ 1 指定なし
2 赤色
3 緑色
4 青色
5 黄色
← (1 / 2) →

着信ランプ色を選択→
決定を押す。

- 電話帳に登録する外線番号については、個別に着信ランプ色を選択できます。
- 「1 指定なし」にすると、着信ランプ色はグループ着信色や着信形態で点滅します。

【電話帳 1 ページ目】

⑫ 001
日立太郎
ヒタチタロウ
1 00312345678
2
3

内容を確認→
決定を押す。

- これで電話帳に登録されました。
- 所属グループ/着信音/着信ランプ色を確認するときは  を押してください。
- 各電話番号の 19 桁目以上を確認するときは  を押してください。



決定を押さずに操作を終了すると、入力した内容は、登録されずに消去されます。

電話帳を検索して電話をかける（電話帳検索）

電話帳に登録されている相手先を探すときは、次の方法で検索してください。

- ①
- | |
|-----------|
| 1 電話帳 |
| 2 履歴 |
| 3 電話機設定 1 |
| 4 電話機設定 2 |
| 5 ロック |
| 6 アラーム |
- 「1 電話帳」を選択→
決定を押す。

- ②
- | |
|-----------|
| 1 検索 |
| 2 登録 |
| 3 グループ |
| 4 グループロード |
- 「1 検索」を選択→
決定を押す。

【検索メニュー】

- ③
- | |
|-----------|
| 1 名前検索 |
| 2 メモリ番号検索 |
| 3 グループ検索 |
| 4 電話番号検索 |
| 5 読み仮名検索 |
- <名前検索の場合>
「1 名前検索」を選択→
決定を押す。

- ④ 各検索方法の手順に進んでください。
- | | |
|-----------|----------|
| 2 メモリ番号検索 | : 本ページ右 |
| 3 グループ検索 | |
| 4 電話番号検索 | : P.42 へ |
| 5 読み仮名検索 | |

- ④ 名前？
- | |
|------|
| 日立太郎 |
| 漢全 |
- 名前を入力→
決定を押す。
文字を入力(P.98)

・未入力で▽を押すと、全電話帳をシフト JIS コード順に並べて表示します。

【検索結果】

- ⑤
- | |
|---------------|
| 1 日立営業所 |
| 2 日立花子 |
| 3 日立工場 |
| 4 日立事務所 |
| 5 日立太郎 |
| ← (1 / 2) → |
- 電話帳を選択→
決定を押す。

- ・ハンドセットを上げるか、オンフックを押すと、カーソルで選択している電話帳の電話番号 1 に発信します。
- ・ダイヤルボタンを押すと、対応する電話帳を開きます。
- ・検索結果をシフト JIS コード順に並べて表示します。

【電話帳 1 ページ目】

- ⑥
- | |
|----------------------|
| 001 |
| 日立太郎 |
| ヒタチタロウ |
| 1 00312345678 |
| 2 003112233445566778 |
| 3 00398765432 |
- 内容を確認→
決定を押す。

- ・電話番号(特番含む)を 18 桁まで表示します。全桁を確認する場合は手順を進めてください。
- ・ハンドセットをあげるか、オンフックを押すと、電話帳の電話番号 1 に発信します。
- ・ダイヤル「1」～「3」を押すと、対応する電話番号 1 ～3 で発信します(オンフック発信)
- ・▽や◀を押すと、検索条件を満たした他の電話帳に切り替わります。

【電話帳 1 ページ目】

- ⑦
- | |
|----------|
| 1 発信場号選択 |
| 2 変更 |
| 3 消去 |
| 4 全消去 |
| 5 グループ消去 |
- 「1 発信番号選択」を選択→
決定を押す。

- ⑧
- | |
|----------------------|
| 1 00312345678 |
| 2 003112233445566778 |
| 3 00398765432 |
- 発信先を選択→
決定を押す。

- ・電話番号(特番含む)を最大 37 桁で表示します。
- ・ハンドセットをあげるか、オンフックを押すと、カーソルで選択している電話番号に発信します。

メモリ番号検索

【検索メニュー】

- ③
- | |
|-----------|
| 1 名前検索 |
| 2 メモリ番号検索 |
| 3 グループ検索 |
| 4 電話番号検索 |
| 5 読み仮名検索 |
- 「2 メモリ番号検索」を選択→
決定を押す。

- ④
- | |
|--------|
| メモリ番号？ |
| 001 |
- メモリ番号を入力→
決定を押す。

- ・未入力で▽を押すと、全電話帳をメモリ番号順に並べて表示します。

【電話帳 1 ページ目】

- ⑤
- | |
|----------------------|
| 001 |
| 日立太郎 |
| ヒタチタロウ |
| 1 00312345678 |
| 2 003112233445566778 |
| 3 00398765432 |

画面からの機能設定（つづき）

グループ検索

【検索メニュー】

- ③
- | |
|-----------|
| 1 名前検索 |
| 2 メモリ番号検索 |
| 3 グループ検索 |
| 4 電話番号検索 |
| 5 読み仮名検索 |
- 「3 グループ検索」を選択→
決定を押す。

【グループ選択1ページ目】

- ④
- | |
|----------|
| 1 グループ01 |
| 2 グループ02 |
| 3 グループ03 |
| 4 グループ04 |
| 5 グループ05 |
- 保存先のグループを選択→
決定を押す。
- ← (1 / 4) →

【検索結果】

- ⑤
- | |
|---------|
| 1 日立太郎 |
| 2 日立花子 |
| 3 日立事務所 |
| 4 日立工場 |
| 5 日立営業所 |
- 電話帳を選択→
決定を押す。

・検索結果をメモリ番号順に並べて表示します。

【電話帳1ページ目】

- ⑥
- | |
|----------------------|
| 001 |
| 日立太郎 |
| ヒタチタロウ |
| 1 00312345678 |
| 2 003112233445566778 |
| 3 00398765432 |

電話番号検索

【検索メニュー】

- ③
- | |
|-----------|
| 1 名前検索 |
| 2 メモリ番号検索 |
| 3 グループ検索 |
| 4 電話番号検索 |
| 5 読み仮名検索 |
- 「4 電話番号検索」を選択→
決定を押す。

- ④
- | |
|-------|
| 電話番号？ |
| 0398 |
- 電話番号を入力→
決定を押す。

・未入力で  を押すと、全電話帳を電話番号順に並べて表示します。

【検索結果】

- ⑤
- | |
|---------|
| 1 日立太郎 |
| 2 日立花子 |
| 3 日立事務所 |
| 4 日立工場 |
| 5 日立営業所 |
- 電話帳を選択→
決定を押す。

・検索結果を電話番号順に並べて表示します。

【電話帳1ページ目】

- ⑥
- | |
|----------------------|
| 001 |
| 日立太郎 |
| ヒタチタロウ |
| 1 00312345678 |
| 2 003112233445566778 |
| 3 00398765432 |

読み仮名検索

【検索メニュー】

- ③
- | |
|-----------|
| 1 名前検索 |
| 2 メモリ番号検索 |
| 3 グループ検索 |
| 4 電話番号検索 |
| 5 読み仮名検索 |
- 「5 読み仮名検索」を選択→
決定を押す。

- ④
- | |
|-------|
| 読み仮名？ |
| ヒタチ |
| カナ半 |
- 読み仮名を入力→
決定を押す。

・未入力で  を押すと、全電話帳を読み仮名順に並べて表示します。

【検索結果】

- ⑤
- | |
|---------|
| 1 日立営業所 |
| 2 日立工場 |
| 3 日立事務所 |
| 4 日立太郎 |
| 5 日立花子 |
- 電話帳を選択→
決定を押す。

・検索結果を読み仮名順に並べて表示します

【電話帳1ページ目】

- ⑥
- | |
|----------------------|
| 001 |
| 日立太郎 |
| ヒタチタロウ |
| 1 00312345678 |
| 2 003112233445566778 |
| 3 00398765432 |

電話帳を編集する（電話帳編集）

電話帳に登録されている内容を編集することができます。

- 電話帳検索(P.41)で「電話帳1ページ目」の画面を開いてください。

【電話帳1ページ目】

- ① 001
日立太郎
ヒタタロウ
1 00312345678
2 003112233445566778
3 00398765432
- 決定を押す。

【電話帳メニュー】

- ② 1 発信番号選択
2 変更
3 消去
4 全消去
5 グループ消去
- 「2 変更」を選択→決定を押す。

【電話帳登録メニュー1ページ目】

- ③ 1 名前（必須）
2 読み仮名
3 電話番号（必須）
4 グループ
5 着信音色
← (1 / 2) →

◀▶で画面が切り替わります。↑↓ 変更する項目を選択→決定を押す。

【電話帳登録メニュー2ページ目】

- 1 着信ランプ色
2 確認
← (2 / 2) →

【電話帳1ページ目】

- ④ 001
日立太郎
ヒタタロウ
1 00312345678
2 003112233445566778
3 00398765432
- 内容を確認→決定を押す。

・これで内容が更新されました。

これらに関して編集できます

■名前

名前？
日立太郎
漢全

■読み仮名

読み仮名？
ヒタタロウ
カナ半

■電話番号1～3の特番

電話番号1の特番？
0

■電話番号1～3

電話番号1？
0312345678

■グループ

1 グループ01
2 グループ02
3 グループ03
4 グループ04
5 グループ05
← (1 / 4) →

■着信音色

1 指定なし
2 トン01
3 トン02
4 トン03
5 トン04
← (1 / 3) →

■着信ランプ色

1 指定なし
2 赤色
3 緑色
4 青色
5 黄色
← (1 / 2) →

画面からの機能設定（つづき）

履歴を使って電話をかける（履歴発信）

一度かけた先の電話番号を発信履歴に、かけてきた相手の電話番号を着信履歴に記憶します。それぞれ最新の分から最大 30 件まで記憶しています。これらを選択して電話をかけることができます。

発信履歴

- ①

1 電話帳
2 履歴
3 電話機設定 1
4 電話機設定 2
5 ロック
6 プラーム

 「2 履歴」を選択→
決定を押す。
- ②

1 発信履歴
2 着信履歴

 「1 発信履歴」を選択→
決定を押す。
- ③

【発信履歴】	
発信履歴	NO.01
04月28日（火）	15:44
日立太郎	
00312345678	

 上下で、かける先の履歴を選択→
決定を押す。
 - ・ハンドセットを上げるか、**オンフック**を押すと、表示している履歴先に発信します。
- ④

1 発信
2 電話帳登録
3 1 件消去
4 全消去

 「1 発信」を選択→
決定を押す。
 - ・オンフック状態で発信されます。

着信履歴

- ①

1 電話帳
2 履歴
3 電話機設定 1
4 電話機設定 2
5 ロック
6 プラーム

 「2 履歴」を選択→
決定を押す。
- ②

1 発信履歴
2 着信履歴

 「2 着信履歴」を選択→
決定を押す。
- ③

【着信履歴】	
着信履歴	NO.01
04月28日（火）	15:44
日立太郎	
00312345678	
不在着信	

 上下で、かける先の履歴を選択→
決定を押す。
 - ・ハンドセットを上げるか、**オンフック**を押すと、表示している履歴先に発信します。
 - ・着信に回答しなかった場合は、画面下段に「不在着信」と表示されます。ただし、ボタン着信など、着信形態によっては着信履歴に残らない場合もあります。
- ④

1 発信
2 電話帳登録
3 1 件消去
4 全消去

 「1 発信」を選択→
決定を押す。
 - ・オンフック状態で発信されます。

NOTE

1. 交換機から履歴情報を受信した場合、電話機側で履歴を保存します。対象は外線発信履歴、専用線発信履歴、内線発信履歴、着信通話履歴、不在着信履歴です。ただし、メニュー「3 電話機設定 1」→「3 履歴保存条件」にて、各発信履歴について「2 保存しない」を選択しているときは、交換機からの履歴情報を受信しても保存しません。また、「1 保存する」を設定していても回線条件によって発信者番号が取得できない場合や、交換機側の設定によって履歴情報が電話機に転送されない場合は保存されません。
2. 発信履歴（外線発信履歴、専用線発信履歴、内線発信履歴）の保存条件で、「1 保存する」を設定している項目は、交換機からの履歴情報によらず電話機側で保存します。なお、途中放棄なども履歴として保存されます。
3. 交換機の電源が OFF に、また電話機の回線コードの抜き差しによって電源が OFF になった場合は、最後に発信／着信した履歴は保存されません。
4. [外線]ボタン操作で発信した際には、発信履歴に特番が残りません。
5. 通話中にダイヤル操作で PB 信号を送出した場合、ダイヤルした内容が発信履歴に残る場合があります。

履歴を保存する（履歴保存）

発信／着信履歴を保存するか否かを設定することができます。

- ①
- | |
|-----------|
| 1 電話帳 |
| 2 履歴 |
| 3 電話機設定 1 |
| 4 電話機設定 2 |
| 5 ロック |
| 6 アラーム |
- 「3 電話機設定 1」を選択→
決定を押す。

- ②
- | |
|----------|
| 1 サウンド設定 |
| 2 LCD設定 |
| 3 履歴保存条件 |
| 4 拡張機能 |
| 5 保存 |
- 「3 履歴保存条件」を選択→
決定を押す。

- ③
- | |
|--------|
| 1 発信履歴 |
| 2 着信履歴 |
- どちらか選択→
決定を押す。

発信履歴

【発信履歴保存条件】

- ④
- | |
|-----------|
| 1 外線発信履歴 |
| 2 専用線発信履歴 |
| 3 内線発信履歴 |
- いずれか選択→
決定を押す。

- ・「1 外線発信履歴」…外線に発信したとき
- ・「2 専用線発信履歴」…専用線に発信したとき
- ・「3 内線発信履歴」…内線に発信したとき

- ⑤
- | |
|----------------|
| 外線発信履歴
保存する |
| 1 保存する |
| 2 保存しない |
- どちらか選択→
決定を押す。

 設定した内容を保存するには電話機の再起動が必要です。
再起動するには  ボタンを押してください。
詳細は (P.64) 「電話機設定保存」を参照してください。

着信履歴

【着信履歴保存条件】

- ④
- | |
|----------|
| 1 着信通話履歴 |
| 2 不在着信履歴 |
- どちらか選択→
決定を押す。

- ・「1 着信通話履歴」…着信に応答して通話したとき
- ・「2 不在着信履歴」…着信に応答できなかったとき

- ⑤
- | |
|----------------|
| 着信通話履歴
保存する |
| 1 保存する |
| 2 保存しない |
- どちらか選択→
決定を押す。

 設定した内容を保存するには電話機の再起動が必要です。
再起動するには  ボタンを押してください。
詳細は (P.64) 「電話機設定保存」を参照してください。

画面からの機能設定（つづき）

履歴から電話帳に登録する（発着信履歴電話帳登録）

発着信履歴に保存されている相手先番号を電話帳に登録することができます。
なお、発着信履歴から既登録の電話帳データの変更はできません。

- 履歴発信(P.44)で発着信履歴画面を開いてください。

① 発信履歴 NO. 01
04月28日（火） 15:44
00312345678

登録したい履歴を表示させて→
決定を押す。

② 1 発信
2 電話帳登録
3 1件消去
4 全消去

「2 電話帳登録」を選択→
決定を押す。

③ 1 名前（必須）
2 読み仮名
3 電話番号（必須）
4 グループ
5 着信音色
← (1 / 2) →

「1 名前（必須）」を選択→
決定を押す。

・履歴の電話番号は「電話番号 1」に登録されます。

④ 名前？
日立太郎
漢全

名前を入力→
決定を押す。
🗎 文字を入力(P.98)

⑤ 読み仮名？
ヒタチタロウ
カナ半

・名前入力に使用したカナが表示されます。

読み仮名を入力して**決定**を押す。

⑥ 電話番号 1 の特番？

0

＜以下の操作は電話帳登録(P.39)と同じです。＞

読み仮名を入力して  を押す。

- ・必須条件が満たされるため電話帳に登録できます
- ・設定していない項目は以下の内容で登録されます。
グループ：グループ01
着信音：指定なし
着信ランプ色：指定なし

⑥ 1 名前（必須）
2 読み仮名
3 電話番号（必須）
4 グループ
5 着信音色
← (1 / 2) →

 を押す

⑦ 1 着信ランプ色
2 確認

「2 確認」を選択→
決定を押す。

⑧ 001
日立太郎
ヒタチタロウ
1 00312345678
2
3

内容を確認して→
決定を押す。

電話帳や履歴を消去する（電話帳／履歴消去）

電話帳に登録されている内容を消去することができます。

電話帳の消去

●電話帳検索(P.41)から「電話帳 1 ページ目」を開いてください。

【電話帳 1 ページ目】

- ①
- | | |
|--|-------------------------------|
| 001
日立太郎
ヒタタロウ
1 00312345678
2 003112233445566778
3 00398765432 | 消去する電話帳を選択→
決定 を押す。 |
|--|-------------------------------|

【電話帳メニュー】

- ②
- | | |
|---|----------------------------|
| 1 発信番号選択
2 変更
3 消去
4 全消去
5 グループ消去 | 消去方法を選択→
決定 を押す。 |
|---|----------------------------|

- ・「3消去」：選んだ電話帳を1件消去します。
- ・「4全消去」：全電話帳を消去します。
- ・「5グループ消去」：選んだ電話帳を含んでいるグループ内の全電話帳を消去します。

【消去確認】

- ③
- | | |
|-----------------------------------|------------------------------|
| 日立太郎
を消去しますか？
1 いいえ
2 はい | 「2 はい」を選択→
決定 を押す。 |
|-----------------------------------|------------------------------|

- ・消去した電話帳は復元できません。

消去中

- ・消去に時間がかかる場合があります。
- ・消去されると本画面が消えます。



消去中は電話機に接続されているケーブルを抜かないでください。電話機が故障する場合があります。

履歴の消去

●履歴発信(P.44)から「発信履歴」／「着信履歴」を開いてください。

【発信履歴】

- ①
- | | | |
|--|-----------------|---------------------------------|
| 発信履歴
04月28日（火）
日立太郎
00312345678 | NO. 01
15:44 | で、かける先の履歴を選択→
決定 を押す。 |
|--|-----------------|---------------------------------|

【履歴メニュー】

- ②
- | | |
|------------------------------------|----------------------------|
| 1 発信
2 電話帳登録
3 1件消去
4 全消去 | 消去方法を選択→
決定 を押す。 |
|------------------------------------|----------------------------|

- ・「3 1件消去」：選んだ履歴を1件消去します。
- ・「4全消去」：全履歴を消去します。

【消去確認】

- ③
- | | |
|-----------------------------|------------------------------|
| 履歴を消去しますか？
1 いいえ
2 はい | 「2 はい」を選択→
決定 を押す。 |
|-----------------------------|------------------------------|

- ・消去した電話帳は復元できません。

消去中

- ・消去に時間がかかる場合があります。
- ・消去されると本画面が消えます。



消去中は、電話機に接続されているケーブルを抜かないでください。電話機が故障する場合があります。

画面からの機能設定（つづき）

短縮ダイヤルを電話帳に登録する（短縮ダイヤル電話帳登録）

システム短縮ダイヤルに登録されている相手先を、電話帳に登録することができます。

- ①
- | |
|-----------|
| 1 電話帳 |
| 2 履歴 |
| 3 電話機設定 1 |
| 4 電話機設定 2 |
| 5 ロック |
| 6 アラーム |
- 「1 電話帳」を選択→
決定を押す。
- ②
- | |
|----------|
| 1 検索 |
| 2 登録 |
| 3 グループ |
| 4 ダウンロード |
- 「4 ダウンロード」を選択→
決定を押す。
- ③
- | |
|----------|
| 1 短縮ダイヤル |
|----------|
- 「1 短縮ダイヤル」を選択→
決定を押す。
- ④
- | |
|---------------|
| 1 グループ 0 1 |
| 2 グループ 0 2 |
| 3 グループ 0 3 |
| 4 グループ 0 4 |
| 5 グループ 0 5 |
| ← (1 / 4) → |
- 保存先のグループを選択→
決定を押す。

- ・グループ数は 20 です。
- ・グループ名称を変更している場合は、変更した名称が表示されます。

- ⑤ 短縮番号？
- | |
|----|
| 50 |
|----|
- 短縮番号を入力→
決定を押す。

- ・短縮番号は最大 5 桁です。
- ・登録されている短縮番号は管理者に問い合わせてください。

【短縮ダイヤル情報表示】

- ⑥
- | | |
|----------|------|
| 短縮番号 | : 50 |
| グループ | : 01 |
| 発信特番 | : 0 |
| 03111134 | |
| 日立花子 | |
| ヒタチハナコ | |
- 内容を確認→
決定を押す。

- ・読み仮名や電話番号を変更するときは、「電話帳」から開いて編集してください。☎電話帳編集(P.43)
- ・名称が登録されていない短縮ダイヤルはメモリ番号が名前に仮登録されます

グループ設定を変更する（グループ設定変更）

電話帳に区分するグループ名およびグループ毎の、着信音色や着信ランプ色を変更することができます。

- ①
- | |
|-----------|
| 1 電話帳 |
| 2 履歴 |
| 3 電話機設定 1 |
| 4 電話機設定 2 |
| 5 ロック |
| 6 フォーム |
- 「1 電話帳」を選択→
決定を押す。

- ②
- | |
|----------|
| 1 検索 |
| 2 登録 |
| 3 グループ |
| 4 ダウンロード |
- 「3 グループ」を選択→
決定を押す。

【グループ選択 1 ページ目】

- ③
- | |
|---------------|
| 1 グループ 01 |
| 2 グループ 01 |
| 3 グループ 01 |
| 4 グループ 01 |
| グループ 01 |
| ← (1 / 4) → |
- 変更するグループを選択→
決定を押す。

- ・グループ数は 20 です。
- ・グループ名称を変更している場合は、変更した名称が表示されます。

- ④
- | |
|----------|
| 1 名称変更 |
| 2 着信音色 |
| 3 着信ランプ色 |
- 変更する項目を選択→
決定を押す。

名称変更

名前？
グループ 01
漢全

名前を入力→
決定を押す。

- ・全角 9 文字（半角 18 文字）までを推奨します。
グループ選択の際は、全角 10 文字目が表示されないためです。ただし電話帳には表示されます。

着信音色

【着信音選択 1 ページ目】

1 指定なし
2 トン 01
3 トン 02
4 トン 03
5 トン 04
← (1 / 3) →

着信音を選択→
決定を押す。

- ・グループ内の電話帳に登録する外線番号について、個別に着信音を選択することができます。
- ・「1 指定なし」にすると、着信音は着信形態で鳴ります。

着信ランプ色

【着信ランプ色選択 1 ページ目】

1 指定なし
2 赤色
3 緑色
4 青色
5 黄色
← (1 / 2) →

着信ランプ色を選択→
決定を押す。

- ・グループ内の電話帳に登録する外線番号について、個別に着信ランプ色を選択することができます。
- ・「1 指定なし」にすると着信ランプ色は、着信形態で点滅します。

画面からの機能設定（つづき）

着信音を設定する（着信音設定）

お好みの着信音を選択することができます。

- ①

1 電話帳
2 履歴
3 電話機設定 1
4 電話機設定 2
5 ロック
6 アラーム

「3 電話機設定 1」を選択
→
決定を押す。
- ②

1 サウンド設定
2 LCD 設定
3 履歴保存条件
4 拡張機能
5 保守

「1 サウンド設定」を選択
→
決定を押す。
- ③

1 着信音設定
2 保留音設定
3 最小着信音
4 ボタンタッチ音
5 レベル設定

「1 着信音設定」を選択→
決定を押す。
- ④

1 着信種別毎音色
2 着信音鳴動条件設定

「1 着信種別音色」を選択
→
決定を押す。
- ⑤

1 内線着信音
2 外線着信音
3 専用線着信音
4 特殊着信音
← (1 / 2) →

いずれか選択→
決定を押す。
 - ・「1 内線着信音」……内線からの着信
 - ・「2 外線着信音」……外線からの着信
 - ・「3 専用線着信音」……専用線からの着信
 - ・他項目の詳細は管理者にお問い合わせください。
- ⑥

指定なし
1 指定なし
2 トン01
3 トン02
4 トン03
← (1 / 4) →

いずれか選択→
決定を押す。
- ⑦

内線着信音
トン01

内容を確認→
決定を押す。

(例) トーン01

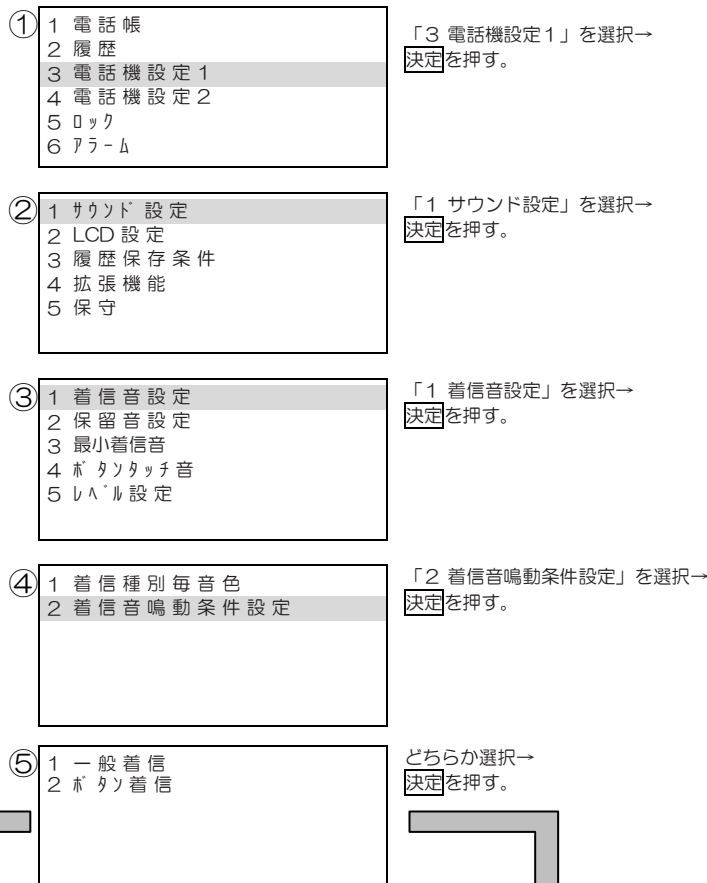
 設定した内容は待機画面に戻る時に保存されます。
待機画面に戻るには  ボタンを押してください。
詳細は(P.64)「電話機設定保存」を参照してください。

着信音の鳴動条件を設定する（着信鳴動条件設定）

着信音の鳴動先を選択することができます。



この設定を変えるときは管理者にご連絡ください。



一般着信

- ⑥
- | |
|------------|
| 一般着信 |
| スピーカ鳴動 |
| 1 スピーカ鳴動 |
| 2 ハンドセット鳴動 |
- どちらか選択→
決定を押す。
- （例）
「1 スピーカ鳴動」
- ・「1 スピーカ鳴動」：本体スピーカからの着信音鳴動
 - ・「2 ハンドセット鳴動」：ハンドセットからの着信音鳴動

ボタン着信

- | |
|------------|
| ボタン着信 |
| スピーカ鳴動 |
| 1 スピーカ鳴動 |
| 2 ハンドセット鳴動 |
- どちらか選択→
決定を押す。
- （例）
「1 スピーカ鳴動」
- ・「1 スピーカ鳴動」：本体スピーカからの着信音鳴動
 - ・「2 ハンドセット鳴動」：ハンドセットからの着信音鳴動



ボタン着信が「2 ハンドセット鳴動」設定の場合、
通話中のボタン着信音は鳴動しません。



設定した内容は待機画面に戻る時に保存されます。
待機画面に戻るには  ボタンを押してください。
詳細は (P.64) 「電話機設定保存」を参照してください。



設定した内容は待機画面に戻る時に保存されます。
待機画面に戻るには  ボタンを押してください。
詳細は (P.64) 「電話機設定保存」を参照してください。

画面からの機能設定（つづき）

着信音を鳴らさない

（着信音の停止）

着信音が鳴らないように設定することができます。

- ①

1 電話帳
2 履歴
3 電話機設定 1
4 電話機設定 2
5 ロック
6 プラーム

 「3 電話機設定 1」を選択→ **決定**を押す。
- ②

1 サウンド設定
2 LCD設定
3 履歴保存条件
4 拡張機能
5 保守

 「1 サウンド設定」を選択→ **決定**を押す。
- ③

1 着信音設定
2 保留音設定
3 最小着信音
4 ボタンタッチ音
5 レベル設定

 「3 最小着信音」を選択→ **決定**を押す。
- ④

最小着信音
1 最小
2 消音

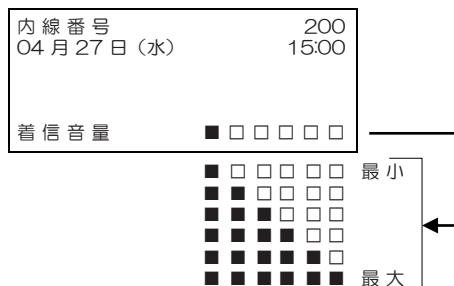
 どちらか選択→ **決定**を押す。

- ・「1 最小」… 着信音量が最小でも着信音が鳴ります。
- ・「2 消音」… 着信音量で着信音が鳴らない設定が選べます。

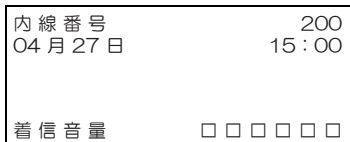
設定した内容は待機画面に戻る時に保存されます。
 待機画面に戻るには  ボタンを押してください。
 詳細は(P.64)「電話機設定保存」を参照してください。

着信音量について

- 待機状態で  または  を押すと着信音量の表示が変化します。



- 操作④で、「最小着信音」を「消音」に設定すると下記の「消音」設定が選べます。



ボタン操作音を鳴らさない

（ボタン操作音の停止）

ボタンを押したときのボタンタッチ音が鳴らないように設定することができます。

- ①

1 電話帳
2 履歴
3 電話機設定 1
4 電話機設定 2
5 ロック
6 プラーム

 「3 電話機設定 1」を選択→ **決定**を押す。
- ②

1 サウンド設定
2 LCD設定
3 履歴保存条件
4 拡張機能
5 保守

 「1 サウンド設定」を選択→ **決定**を押す。
- ③

1 着信音設定
2 保留音設定
3 最小着信音
4 ボタンタッチ音
5 レベル設定

 「4 ボタンタッチ音」を選択→ **決定**を押す。
- ④

ボタンタッチ音
有り
1 無し
2 有り

 どちらか選択→ **決定**を押す。

- ・「1 無し」…音を鳴らさない。
- ・「2 有り」…音を鳴らす。

設定した内容は待機画面に戻る時に保存されます。
 待機画面に戻るには  ボタンを押してください。
 詳細は(P.64)「電話機設定保存」を参照してください。

保留音を設定する

(保留音設定)

お好みの保留音を設定できます。

- ①

1 電話帳
2 履歴
3 電話機設定 1
4 電話機設定 2
5 ロック
6 プラーム

「3 電話機設定 1」を選択→ **決定**を押す。
- ②

1 サウンド設定
2 LCD設定
3 履歴保存条件
4 拡張機能
5 保守

「1 サウンド設定」を選択→ **決定**を押す。
- ③

1 着信音設定
2 保留音設定
3 最小着信音
4 ボタンタッチ音
5 レベル設定

「2 保留音設定」を選択→ **決定**を押す。
- ④

保留音設定
保留音 1
1 保留音 1
2 保留音 2

1～2のいずれかを選択→ **決定**を押す。

 設定した内容は待機画面に戻る時に保存されます。
待機画面に戻るには  ボタンを押してください。
詳細は(P.64)「電話機設定保存」を参照してください。

画面コントラストを調節する

(画面コントラスト調節)

画面の文字の濃淡を調節することができます。

- ①

1 電話帳
2 履歴
3 電話機設定 1
4 電話機設定 2
5 ロック
6 プラーム

「3 電話機設定 1」を選択→ **決定**を押す。
- ②

1 サウンド設定
2 LCD設定
3 履歴保存条件
4 拡張機能
5 保守

「2 LCD設定」を選択→ **決定**を押す。
- ③

1 コントラスト
2 バックライト 明度
3 バックライト 点灯時間
4 バックライト 着信時 有無
5 バックライト 操作時 有無

「1 コントラスト」を選択→ **決定**を押す。
- ④

コントラスト
1 淡く
2 濃く
3 初期値


↑ ↓ を押して調節→ **決定**を押す。
 - 工場出荷時設定：10 段目（20 段階）
 - ↓ で淡く、↑ で濃くなります。

 本項で設定した内容は、**決定**を押した時点で保存されます。

画面からの機能設定（つづき）

省電力モードにする（省電力設定）

待機状態で一定時間経過すると、画面のバックライトが消えるようにしたり、フリーファンクションボタンのランプが点灯しないようにすることができます。

バックライト制御

- 「バックライト明度」
電話機を操作しているときのLCDの明るさを2段階から選択できます。約10秒間、電話機を操作しないとバックライトの明度が落ちます。
- 「バックライト点灯時間」
設定した点灯時間を経過すると、バックライトが消灯します。

省電力モード制御

- 「省電力モード設定」／「省電力移行時間」
一定時間、電話機を操作しないとフリーファンクションボタンのランプが消えます。

バックライト制御の設定

- ①

1 電話帳
2 履歴
3 電話機設定1
4 電話機設定2
5 ロック
6 アラーム

 「3 電話機設定1」を選択→**決定**を押す。
- ②

1 サウンド設定
2 LCD設定
3 履歴保存条件
4 拡張機能
5 保守

 「2 LCD設定」を選択→**決定**を押す。
- ③

1 コントラスト
2 バックライト 明度
3 バックライト 点灯時間
4 バックライト 着信時 有無
5 バックライト 操作時 有無

 2～5のいずれかを選択→

■バックライト明度

バックライト 明度
省電力
1 標準
2 省電力

どちらか選択→**決定**を押す。

■バックライト点灯時間

バックライト 点灯時間
1 分
1 1分
2 3分
3 10分
4 消灯なし

いずれか選択→**決定**を押す。

■バックライト着信時 有無

バックライト 着信時 有無
点灯
1 点灯
2 消灯

どちらか選択→**決定**を押す。

■バックライト操作時 有無

バックライト 操作時 有無
点灯
1 点灯
2 消灯

どちらか選択→**決定**を押す。



設定した内容は待機画面に戻る時に保存されます。
待機画面に戻るには ボタンを押してください。
詳細は(P.64)「電話機設定保存」を参照してください。



バックライト着信時 有無を点灯に設定していても、着信音量を消音設定（着信音を鳴らさない）とした場合、バックライトは着信時に点灯しません。

省電力モード制御の設定

- ①
- | |
|-----------|
| 1 電話帳 |
| 2 履歴 |
| 3 電話機設定 1 |
| 4 電話機設定 2 |
| 5 ロック |
| 6 アラーム |
- 「3 電話機設定 1」を選択→ **決定**を押す。

- ②
- | |
|----------|
| 1 サウンド設定 |
| 2 LCD設定 |
| 3 履歴保存条件 |
| 4 拡張機能 |
| 5 保守 |
- 「4 拡張機能」を選択→ **決定**を押す。

- ③
- | |
|-------------|
| 1 ハッドセット付加 |
| 2 省電力モード設定 |
| 3 省電力移行時間 |
| 4 時間外待機機能設定 |
| 5 待機時刻設定 |
| 6 パスワード登録 |
- 2または3を選択→ **決定**を押す。

■省電力モード設定

省電力モード設定
無効
1 無効
2 有効

どちらか選択→
決定を押す。

■省電力移行時間

省電力移行時間
30分
1 1分
2 3分
3 10分
4 30分

いずれか選択→
決定を押す。



設定した内容を保存するには電話機の再起動が必要です。
再起動するには **終了** ボタンを押してください。
詳細は(P.64)「電話機設定保存」を参照してください。

NOTE

- 省電力モードは、多機能電話機の使用していないフリーファンクションボタンのランプ表示を停止することにより、消費電力を低減する機能です。フリーファンクションボタンのランプ表示が必要である場合は、省電力モードを「1 無効」にしてください。
(ただし、交換機側でフリーファンクションボタンの着信音を有効に設定している場合はこの限りではありません。例えば、着信音が鳴る外線やキー着信を受けると、多機能電話機は自動で通常状態に復帰します)
- 省電力モードに設定してあって、更にトーン鳴動条件の設定(交換機側の設定)で、「鳴動なし」に設定してあると、キー着信があっても省電力状態となります。
- バックライト制御、省電力モード制御を有効設定にしている場合、下記の場合は設定が解除されます。(点灯状態を確認するときも下記の操作をしてください)
 - ハンドセットを上げ下げしたとき。
 - いずれかのボタンを押したとき。
 - 着信音が鳴ったとき。
 なお、画面のバックライトは再点灯条件をLCD設定で変更できます。
- 省電力モードから直接フリーファンクションボタンに登録されている外線に応答する場合は、ハンドセットを上げるか、いずれかのボタンを押してから応答操作をしてください。

画面からの機能設定（つづき）

時間外待機機能の設定

深夜や休日など使用頻度が低い時に本機能を有効にすることで省電力モード設定より更に消費電力を低減することができます。ただし、処理速度の低下を伴いますので、発着信の動作が緩慢になる場合があります。また、本機能が有効から無効に戻る際に、接続されている給電HUBの仕様によっては再起動が発生する場合があります。

- ①
- | |
|-----------|
| 1 電話帳 |
| 2 履歴 |
| 3 電話機設定 1 |
| 4 電話機設定 2 |
| 5 ロック |
| 6 アラーム |
- 「3 電話機設定 1」を選択→**決定**を押す。

- ②
- | |
|----------|
| 1 サウンド設定 |
| 2 LCD設定 |
| 3 履歴保存条件 |
| 4 拡張機能 |
| 5 保守 |
- 「4 拡張機能」を選択→**決定**を押す。

- ③
- | |
|-------------|
| 1 ハッドセット付加 |
| 2 省電力モード設定 |
| 3 省電力移行時間 |
| 4 時間外待機機能設定 |
| 5 待機時刻設定 |
| 6 パスワード登録 |
- 「4 時間外待機機能設定」を選択→**決定**を押す。

- ④
- | |
|-----------|
| 時間外待機機能設定 |
| 無効 |
| 1 無効 |
| 2 有効 |
- どちらか選択→**決定**を押す。
選択後、を押す

- ⑤
- | |
|-------------|
| 1 ハッドセット付加 |
| 2 省電力モード設定 |
| 3 省電力移行時間 |
| 4 時間外待機機能設定 |
| 5 待機時刻設定 |
| 6 パスワード登録 |
- 「5 待機時刻設定」を選択→**決定**を押す。

- ⑥
- | |
|----------|
| 待機開始時刻入力 |
| 0000 |
| ■ |
- 時間外待機機能開始時刻を入力→**決定**を押す。

- ⑦
- | |
|----------|
| 待機終了時刻入力 |
| 0600 |
| ■ |
- 時間外待機機能終了時刻を入力→**決定**を押す。

- ⑧
- | |
|---------------|
| 待機機能曜日設定 |
| 月火水木金土日 |
| ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ |
| ○ : 待機時刻適用 |
| × : 終日待機適用 |
| — : 終日待機非適用 |
- で曜日を選択、
で適用種別を設定→**決定**を押す。

- ⑨
- | | |
|-----------|------------|
| 内線番号 | 100 |
| 04月27日（水） | 15:00 |
| 着信音量 | ■■■■□□□ EC |

- ・時間外待機機能が有効になっていて、時間外待機機能で動作中には、待機画面の右下に“EC”と表示されます。

時間外待機機能が機能する条件は下記のときです

- ・省電力モード設定：有効（P.54）
（省電力移行時間経過後（P.55））
- ・時間外待機機能設定：有効（本ページ：操作④）
- ・待機時刻設定した曜日の時刻（本ページ：操作⑧）
- ・PCポートのリンクダウン時※

※本電話機のPCポートに接続されている機器が通信を行っている場合（電源がONの間）は、上記の3条件を満たしていても時間外待機機能は機能いたしません。

NOTE

時間外待機機能は深夜や早朝など使用頻度が低くなる時間帯の待機電力の低減を目的とした機能です。発信・着信・通話の基本機能は提供されますが、電話機の処理能力を低い状態にしておりますので、動作が緩慢になる場合もあります。また、待機時刻終了に設定した時間で通常状態に復帰しますが、給電HUBの仕様によってはその際に電話機が再起動し、30秒程度使用不可となりますので、復帰時刻の設定は通常利用時間帯から余裕をもった時間を設定してください。



設定した内容を保存するには電話機の再起動が必要です。
再起動するには  ボタンを押してください。
詳細は（P.64）「電話機設定保存」を参照してください。

ヘッドセットを使う (ヘッドセット接続設定)

ハンドセットの代わりにヘッドセットを使う場合は、本設定をしてください。



本設定を変えるときは、管理者等に連絡してください。

- ①

1 電話帳
2 履歴
3 電話機設定 1
4 電話機設定 2
5 ロック
6 アラーム

「3 電話機設定 1」を選択→**決定**を押す。
- ②

1 サウンド設定
2 LCD設定
3 履歴保存条件
4 拡張機能
5 保守

「4 拡張機能」を選択→**決定**を押す。
- ③

1 ヘッドセット付加
2 省電力モード設定
3 省電力移行時間
4 時間外待機機能設定
5 待機時刻設定
6 パスワード登録

「1 ヘッドセット付加」を選択→**決定**を押す。
- ④

ヘッドセット付加
無し
1 無し
2 有り

どちらか選択→**決定**を押す。

- 「1 無し」…ハンドセットで通話します。
- 「2 有り」…ヘッドセットで通話します。



設定した内容を保存するには電話機の再起動が必要です。
再起動するには  ボタンを押してください。
詳細は(P.64)「電話機設定保存」を参照してください。

画面からの機能設定（つづき）

ハンドセットの条件や音量の初期値を設定

（ハンドセット条件／音量初期値設定）

ハンドセットの各種レベルを変更することができます。



本設定を変更するときは販売店に連絡してください。また、変更して通話に違和感を感じた場合は、設定を元に戻してください。

①

1 電話帳
2 履歴
3 電話機設定 1
4 電話機設定 2
5 ロック
6 アラーム

「3 電話機設定 1」を選択→ **決定**を押す。

②

1 サウンド設定
2 LCD設定
3 履歴保存条件
4 拡張機能
5 保守

「1 サウンド設定」を選択→ **決定**を押す。

③

1 着信音設定
2 保留音設定
3 最小着信音
4 ボタンタッチ音
5 レベル設定

「5 レベル設定」を選択→ **決定**を押す。

④

1 送話レベル
2 受話レベル
3 側音レベル
4 通話音量（ハンドセット）
5 通話音量（スピーカー）
6 着信音量（スピーカー）

いずれか選択→ **決定**を押す。



1. 送話レベル

送話レベル
現：×××
設：

レベルを入力→
決定を押す。

- 入力範囲は、-12～12です。
- ***** でマイナスの入力ができます。

2. 受話レベル

受話レベル
現：×××
設：

レベルを入力→
決定を押す。

- 入力範囲は、-12～12です。
- ***** でマイナスの入力ができます。

3. 側音レベル

側音レベル
現：×××
設：

レベルを入力→
決定を押す。

- 入力範囲は、0～1500です。

4. 通話音量

通話音量（ハンドセット）
1 小さく
2 大きく

■ ■ ■ □ □ □

- **▲/▼** で調節します。6段階です。

5. 通話音量

通話音量（スピーカー）
1 小さく
2 大きく

■ ■ ■ □ □ □

- **▲/▼** で調節します。6段階です。

6. 着信音量

着信音量（スピーカー）
1 小さく
2 大きく

■ ■ ■ □ □ □

- **▲/▼** で調節します。6段階です。



設定した内容は待機画面に戻る時に保存されます。
待機画面に戻るには **終了** ボタンを押してください。
詳細は (P.64) 「電話機設定保存」を参照してください。

電話機をロックする（電話機ロック）

自分の電話機の設定内容を、他の人から操作できないように、電話機をロックすることができます。



始めにパスワードを登録してください。

- ①

1 電話帳
2 履歴
3 電話機設定 1
4 電話機設定 2
5 ロック
6 アラーム

 「3 電話機設定 1」を選択→ **決定**を押す。
 - ②

1 サウンド設定
2 LCD設定
3 履歴保存条件
4 拡張機能
5 保守

 「4 拡張機能」を選択→ **決定**を押す。
 - ③

1 ハッドセット付加
2 省電力モード設定
3 省電力移行時間
4 時間外待機機能設定
5 待機時刻設定
6 パスワード登録

 「6 パスワード登録」を選択→ **決定**を押す。
 - ④

パスワード？

 現在のパスワードを入力→ **決定**を押す。
- ・パスワードの初期値は「0000」です。
 ・ロックする場合は本パスワードを必ず変更してください。（4～8桁）
 ・パスワードは忘れないよう記録しておいてください。万一忘れた場合には管理者にお問い合わせください。
- ⑤

新パスワード入力？

 新しいパスワードを入力→ **決定**を押す。
 - ⑥

新パスワード再入力？

 新しいパスワードを確認のため再入力→ **決定**を押す。



設定した内容を保存するには電話機の再起動が必要です。再起動するには  ボタンを押してください。詳細は(P.64)「電話機設定保存」を参照してください。

ロックする／ロックを解除する



ロックされていると待機画面から、「電話機メニュー」、「電話帳検索」「発信履歴」を開く際にパスワード入力が必要になります。

- ①

1 電話帳
2 履歴
3 電話機設定 1
4 電話機設定 2
5 ロック
6 アラーム

 「5 ロック」を選択→ **決定**を押す。
- ②

ロック解除中です
1 解除する
2 メニューロックする
3 発信ロックする

 いずれかを入力→ **決定**を押す。

- ・「1 解除する」：電話機のロックを解除します。
- ・「2 メニューロックする」：電話機をメニュー操作をロックします。
- ・「3 発信ロックする」：電話機の発信をロックします。



設定した内容を保存するには電話機の再起動が必要です。再起動するには  ボタンを押してください。詳細は(P.64)「電話機設定保存」を参照してください。

画面からの機能設定（つづき）

アラームをセットする（アラーム設定）

予定の時刻にアラームを鳴らすことができます。

設定

- ① 1 電話帳
2 履歴
3 電話機設定1
4 電話機設定2
5 ロック
6 アラーム
「6 アラーム」を選択→
決定を押す。
- ② 時分
現在 15:30
設定 00:00
1 設定時間の変更
2 アラームの設定
3 アラームの解除
「1 設定時間の変更」を
選択→ **決定**を押す。
- ③ 時分
0000
2000
時刻を入力→
決定を押す。
- ④ 時分
現在 15:30
設定 20:00
1 設定時間の変更
2 アラームの設定
3 アラームの解除
「2 アラームの設定」を
選択→ **決定**を押す。
- ⑤ 内線番号 100
04月27日（水） 15:30
着信音量 ■■■□□□

- 設定すると時分間の「:」が「*」に変わります。設定した時刻になるとアラームが約30秒間鳴ります。途中で止めるときは **✳** ボタンを押してください。

解除

- ① 1 電話帳
2 履歴
3 電話機設定1
4 電話機設定2
5 ロック
6 アラーム
「6 アラーム」を選択→
決定を押す。
- ② 時分
現在 15*30
設定 00*00
1 設定時間の変更
2 アラームの設定
3 アラームの解除
「3 アラームの解除」を
選択→ **決定**を押す。
- ③ 内線番号 100
04月27日（水） 15:00
着信音量 ■■■□□□

- 解除すると時分間の「*」が「:」に戻ります。



アラームが設定されている場合、電話機が再起動となる操作をしたとき(電話機ロック/解除など)も、アラーム設定は解除されます。

通話品質を確認する

(通話品質)

LAN ポートの通信状況を確認できます。

- ① 1 電話帳
2 履歴
3 電話機設定1
4 電話機設定2
5 ロック
6 アラーム
「3 電話機設定1」を選択→**決定**を押す。
- ② 1 サウンド設定
2 LCD設定
3 履歴保存条件
4 拡張機能
5 保守
「5 保守」を選択→**決定**を押す。
- ③ 1 MACアドレス参照
2 自局IPアドレス参照
3 ソフトウェアバージョン情報
4 通話品質表示
5 ログ
6 設定値初期化
「4 通話品質表示」を選択→**決定**を押す。
- ④ 1 通話品質表示選択
「1 通話品質表示選択」を選択→**決定**を押す。
- ⑤ 通話品質表示選択
音量表示
1 音量表示
2 通話品質表示
「2 通話品質表示」を選択→**決定**を押す。
- ⑥ 内線番号 100
04月27日(水) 15:30

通話品質 ■■■■



設定した内容を保存するには電話機の再起動が必要です。
再起動するには  ボタンを押してください。
詳細は(P.64)「電話機設定保存」を参照してください。

・「着信音量」が「通話品質」に変わります。



転送などで通話相手が変わったり、また、電話操作などによって通話品質表示が変化することがあります。

ログを保存する

(ログ保存)

LAN ポートのログを保存できます。

- ① 1 電話帳
2 履歴
3 電話機設定1
4 電話機設定2
5 ロック
6 アラーム
「3 電話機設定1」を選択→**決定**を押す。
- ② 1 サウンド設定
2 LCD設定
3 履歴保存条件
4 拡張機能
5 保守
「5 保守」を選択→**決定**を押す。
- ③ 1 MACアドレス参照
2 自局IPアドレス参照
3 ソフトウェアバージョン情報
4 通話品質表示
5 ログ
6 設定値初期化
「5 ログ」を選択→**決定**を押す。
- ④ 1 セーブ
「1 セーブ」を選択→**決定**を押す。
- ⑤ ログセーブ
1 はい
2 いいえ
「1 はい」を選択→**決定**を押す。

画面からの機能設定（つづき）

電話機を初期化する（電話機初期化）

電話機の設定条件を初期化することができます。

- ①
- | |
|-----------|
| 1 電話帳 |
| 2 履歴 |
| 3 電話機設定 1 |
| 4 電話機設定 2 |
| 5 ロック |
| 6 アラーム |
- 「3 電話機設定 1」を選択
→ **決定**を押す。
- ②
- | |
|----------|
| 1 サウンド設定 |
| 2 LCD設定 |
| 3 履歴保存条件 |
| 4 拡張機能 |
| 5 保守 |
- 「5 保守」を選択→
決定を押す。
- ③
- | |
|-----------------|
| 1 MACアドレス参照 |
| 2 自局IPアドレス参照 |
| 3 ソフトウェアバージョン情報 |
| 4 通話品質表示 |
| 5 ログ |
| 6 設定値初期化 |
- 「6 設定値初期化」を選択
→ **決定**を押す。
- ④
- | |
|--------|
| 設定値初期化 |
| 1 いいえ |
| 2 はい |
- 「2 はい」を選択→ **決定**を押す。



- この操作で、[P.38](#) の設定項目の、項目 5(履歴保存条件のみ)、10～21 の内容が初期化されます。初期化するとそれ以前の状態に戻すことはできません。
- 電話帳、履歴、電話帳設定 2 で設定した内容は初期化されません。
- 初期化中は、電話機に接続されているケーブルを抜かないでください。電話機が故障する場合があります。

電話機の構成情報を確認する（電話機構成情報）

電話機に設定されている構成情報を確認できます。

- ①
- | |
|-----------|
| 1 電話帳 |
| 2 履歴 |
| 3 電話機設定 1 |
| 4 電話機設定 2 |
| 5 ロック |
| 6 アラーム |
- 「3 電話機設定 1」を選択
→ **決定**を押す。

- ②
- | |
|----------|
| 1 サウンド設定 |
| 2 LCD設定 |
| 3 履歴保存条件 |
| 4 拡張機能 |
| 5 保守 |
- 「5 保守」を選択→
決定を押す。

- ③
- | |
|-----------------|
| 1 MACアドレス参照 |
| 2 自局IPアドレス参照 |
| 3 ソフトウェアバージョン情報 |
| 4 通話品質表示 |
| 5 ログ |
| 6 設定値初期化 |
- 1～3のいずれかを選択→
決定を押す。

1. MACアドレス参照

MACアドレス参照
現 : XX:XX:XX:XX:XX:XX

2. 自局IPアドレス参照

自局IPアドレス参照
現 : XXX.XXX.XXX.XXX
DHCP: 未使用
VLAN: 未使用

3. ソフトウェアバージョン情報

ソフトウェアバージョン情報
IP-36G-TELWHF
1面 FW : XXXXXXXXX*
2面 FW : XXXXXXXXX

画面からの機能設定（つづき）

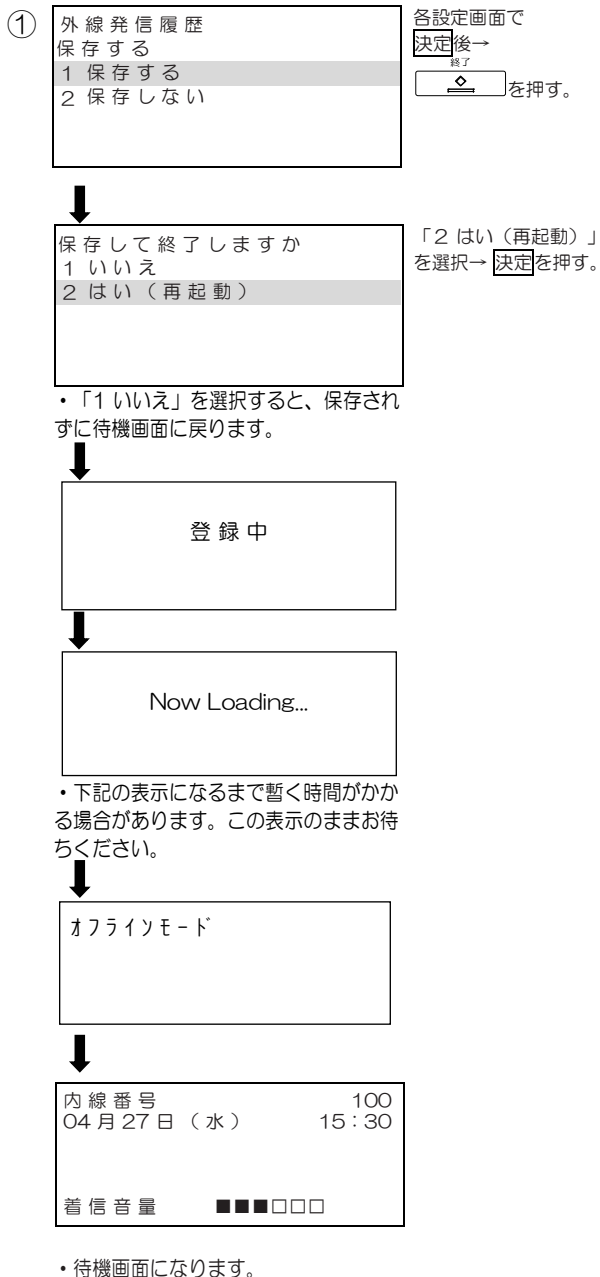
電話機設定を保存する（電話機設定保存）

各項目について操作した内容は、一旦予約状態になっているだけです。この操作をすることで設定が確定します。

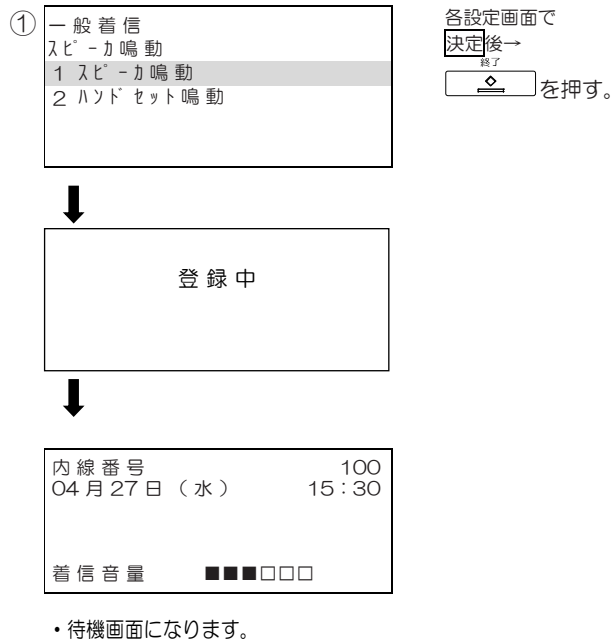


「電話帳の登録・変更・削除」、そして「履歴の削除」に関しては、本操作をしなくてもその操作の段階で登録されます。

再起動が必要な項目の場合



再起動が不要な項目の場合



ご注意

- 「登録中」や「Now Loading...」が表示されているときはLANケーブルを抜かないでください。データが破損する恐れがあります。

LANポート状態を確認する (LANポート)

LANポートの状態を下記の表示から知ることができます。

<DoS攻撃検出>

内線番号 100
04月27日(水) 15:30
着信音量 ■■■□□□ D

「D」表示の場合

- 通話が途切れたりする場合があります。また、電話操作をすると、それまでよりも遅くなるなどの現象になります。
(例：ボタンを押して内容が表示されるまでの時間など)

<発信規制中>

発信規制中

「発信規制中」表示の場合

- 「発信規制中」が表示された場合、発信操作はできなくなります。発信操作を行うときは、表示が消えるのを待ってください。

<DHCPリース切れ>

内線番号 100
04月27日(水) 15:30
着信音量 ■■■□□□ L

「L」表示の場合

- 発着信操作は通常にできます。この表示を消したいときは、電話機の電源を一旦切ってください。そして再起動させてIPアドレスを取得してください。

<TELNETログイン発生>

内線番号 100
04月27日(水) 15:30
着信音量 ■■■□□□ T

「T」表示の場合

- 発着信操作は通常にできます。なお、電話機メニューには入れません。電話機メニューを利用するときは、表示が消えるのを待ってください。

<トラヒック異常上昇発生>

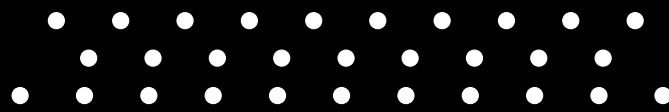
オフラインモード

「オフラインモード」表示の場合

- 電話が使用できなくなります。トラヒック量が規定値まで下がると待機表示になり、電話が使用できるようになります。それまで待ってください。

MEMO

第5章

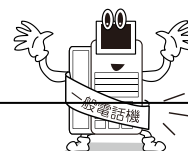


各種登録

この章は、各種の登録についての説明です。

- この章の内容の操作は、すべてハンドセットを置いたままで操作します。
- この章の内容を操作している場合に、説明と違う表示になったときは、第8章「こんなメッセージが出たら」(P.108)をご覧ください。

各種登録



各電話機から下記の項目について、登録や確認をすることができます。

登録項目について

項 目	内 容
1 個人短縮ダイヤルの登録 ※ (P.69)	各内線が使用できる個人可変短縮ダイヤルの登録です。
2 グループ短縮ダイヤルの登録 ※ (P.71)	グループ内の内線が使用できるグループ可変短縮ダイヤルの登録です。
3 システム短縮ダイヤルの確認 (P.73)	全内線が使用できるシステム短縮ダイヤルの内容確認です。
4 支店番号システム短縮ダイヤル（店番短縮ダイヤル）の確認 (P.73)	短縮番号の代わりに、支店番号でシステム短縮ダイヤルの発信をする機能を設定している場合の内容確認です。
5 オートダイヤルボタンの登録 ※ (P.74)	外線や内線の相手番号をワンタッチで発信できるボタンの登録です。
6 外線ワンタッチボタンの登録 ※ (P.74)	短縮番号の内容をワンタッチで発信できるボタンの登録です。
7 内線ワンタッチボタンの登録 ※ (P.74)	内線への発信や着信の代理応答をワンタッチで行えるボタンの登録です。
8 自己保留ボタンの登録 ※ (P.74)	通話保留時にその電話機からしか戻れないようにするボタンの登録です。
9 転送完了ボタンの登録 ※ (P.74)	通話中の相手を他の内線に転送する際にハンドセットを戻す代わりに使用するボタンの登録です。
10 D I S C (disconnect) ボタンの登録 ※ (P.74)	ダイヤルを間違ったときや通話を止めてダイヤルし直す時に使用できるボタンの登録です。
11 キャンセルボタンの登録 ※ (P.74)	通話中の相手を他の内線に転送する際に転送をやめて待たせている相手に戻るときに使用できるボタンの登録です。
12 セーフダイヤルボタンの登録 ※ (P.74)	最後に発信した番号を記憶し再び発信できるボタンの登録です。
13 メッセージウェイトボタンの登録 ※ (P.74)	相手が席に戻ったら相手から電話をもらう（留守中着信表示）ときのセットに使用できるボタンの登録です。
14 他グループピックアップボタンの登録 ※ (P.74)	他のグループへの着信を代理応答できるボタンの登録です。
15 登録ボタン内容の確認 ※ (P.74)	登録してあるボタン内容の確認です。
16 内線名称の登録 (P.77)	各内線の内線名称の登録です。
17 Myナンバー登録・席移動（本電話機では利用できません） (P.78)	① Myナンバー登録：Myナンバー（各自の内線番号）を電話機に登録します。 ② 席移動開始：Myナンバーを登録した電話機を移動先に接続した後に席移動を行います。 ③ Myナンバー表示：電話機に登録したMyナンバーの確認です。 ④ グループデータコピー：席移動先のグループデータをコピーします。

※登録したデータは、定時ダンプによって交換機に記憶されます。

操作画面について

上記の項目を設定するときは、次の操作で登録モード画面を開いてから操作します。

【待機画面】

① 内線番号 3000
05月16日(月) 15:00
着信音量 ■■■□□□

待機画面で
決定を押す。

③ 1 電話帳
2 履歴
3 電話機設定1
4 電話機設定2
5 ロック
6 フラッシュ

「4 電話機設定2」を選択→
決定を押す。

【トップメニュー】

② 1 電話帳
2 履歴
3 電話機設定1
4 電話機設定2
5 ロック
6 フラッシュ

登録モード

④ 1 短縮ダイヤル
2 ボタン
3 内線名称
4 Myナンバー

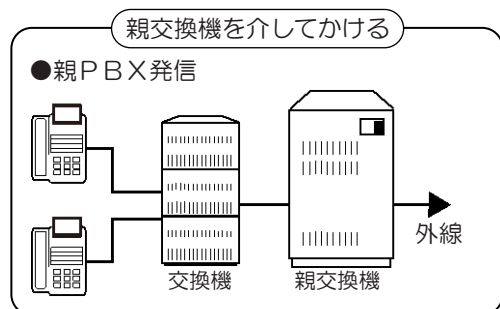
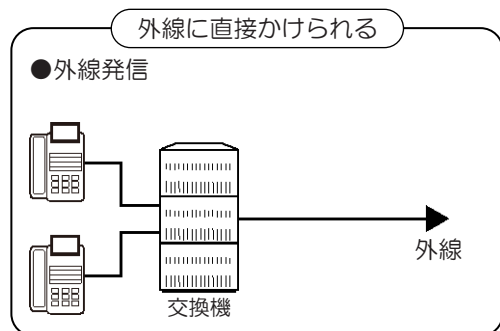
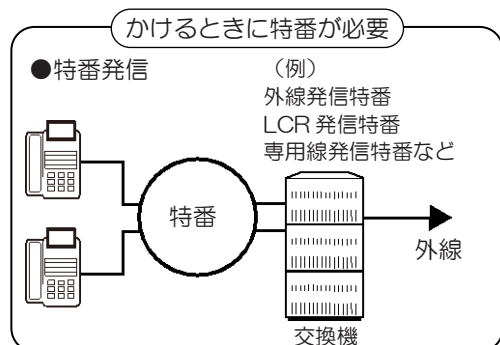


個人短縮ダイヤルを登録する

短縮ダイヤルには、全内線が共通で使用する“システム短縮ダイヤル”と各内線が独自に使用できる“個人可変短縮ダイヤル”、そして、グループ内の内線で共通に使用できる“グループ可変短縮ダイヤル”があります。

発信種別を確認してください

ご使用のシステムが、下記のどの発信種別になっているかを販売店に確認してください。



- ① 1 短縮ダイヤル
2 ボタン
3 内線名称
4 M ャンバー

登録モード(P.68)から

「1 短縮ダイヤル」を選択→決定を押す。

- ② 1 短縮ボタン発信
2 特番発信

「1 短縮ボタン発信」を選択→決定を押す。

短縮番号について

システム短縮／可変短縮ダイヤル(P.17)を参照して、短縮番号がどのように設定されているか、販売店に確認してください。

③ 短縮番号 ?
80 ■

短縮番号を入力→決定を押す。

④ 個人可変短縮
短縮番号 : 80
未登録

決定を押す。

⑤ 1 登録
2 編集
3 消去

「1 登録」を選択→決定を押す。

⑥ 発信種別 ?
特番発信
1 特番発信
2 外線発信
3 親PBX発信
4 PB送出用

いずれか選択→決定を押す。

(例)
「1 特番発信」を選択

⑦ 相手番号 ?
00312345678 ■

相手番号を入力→決定を押す。
(例)
発信番号 0
相手番号 0312345678

・ポーズを入力する場合は を押してください。
表示は「P」になります。

⑧ 個人可変短縮
短縮番号 : 80
特番発信
00312345678

内容を確認する。

内容 OK で
続けて登録なら→決定を押す。

操作②に戻るので続けて登録する。

内容 OK で
登録終了なら→決定を押す。

操作②に戻るのを→終了を押す。
待機画面に戻ります。

内容修正なら→戻る 代理応答を押す。

戻る 代理応答を押す毎に
1 画面ずつさかのぼります。目的の画面を表示させて修正する。

各種登録（つづき）

個人短縮ダイヤルを編集する

- ①
- | |
|----------|
| 1 短縮ダイヤル |
| 2 ボタン |
| 3 外線名称 |
| 4 Myナンバー |
- 登録モード(P.68)から
「1 短縮ダイヤル」を選択→**決定**を押す。

- ②
- | |
|-----------|
| 1 短縮ボタン発信 |
| 2 特番発信 |
- 「1 短縮ボタン発信」を選択→**決定**を押す。

- ③
- | |
|-------|
| 短縮番号？ |
| 80 ■ |
- 短縮番号を入力→**決定**を押す。

- ④
- | |
|-------------|
| 個人可変短縮 |
| 短縮番号 :80 |
| 特番発信 |
| 00312345678 |
- 決定**を押す。

- ⑤
- | |
|------|
| 1 登録 |
| 2 編集 |
| 3 消去 |
- 「2 編集」を選択→**決定**を押す。

- ⑥
- | |
|---------------|
| 個人可変短縮 |
| 短縮番号 :80 |
| 1 特番発信 |
| 2 00312345678 |
- 「1 特番発信」を選択→**決定**を押す。

・相手番号を編集するときは、電話番号を選択して
決定を押して操作⑨に進む。

- ⑦
- | |
|----------|
| 発信種別？ |
| 特番発信 |
| 1 特番発信 |
| 2 外線発信 |
| 3 親PBX発信 |
| 4 PB送出用 |
- 目的の種別を選択→**決定**を押す。

(例)
「2 外線発信」

- ⑧
- | |
|---------------|
| 個人可変短縮 |
| 短縮番号 :80 |
| 1 外線発信 |
| 2 00312345678 |
- 「2 00312345678」を選択→**決定**を押す。

- ⑨
- | |
|--------------|
| 相手番号？ |
| 00312345678 |
| 0311223344 ■ |
- 相手番号を修正→**決定**を押す。
(例) 0311223344

・ポーズを入力する場合は  を押してください。
表示は「P」になります。

 「外線発信」を選択の場合、「相手番号」には発信特番を指定しないでください。

- ⑩
- | |
|-------------|
| 個人可変短縮 |
| 短縮番号 :80 |
| 外線発信 |
| 00311223344 |
- 内容を確認する。

内容 OK で
続けて登録なら→ **決定**を押す。

→ 操作②に戻るので続けて登録する。

内容 OK で
登録終了なら→ **決定**を押す。

→ 操作②に戻るので→
 を押す。
待機画面に戻ります。

内容修正なら→  を押す。

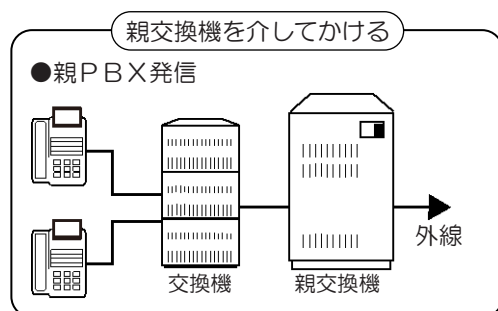
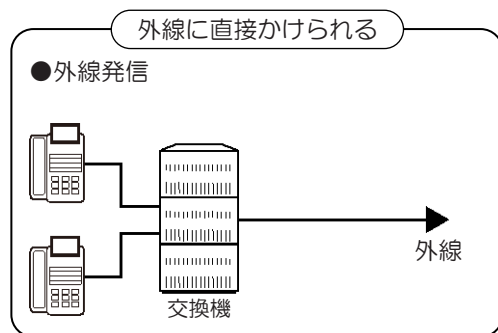
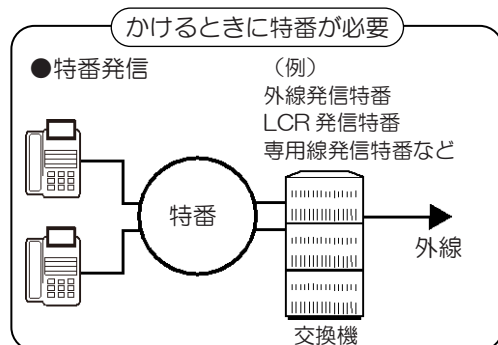
→  を押す毎に
1画面ずつさかのぼります。目的の画面を表示させて修正する。

グループ短縮ダイヤルを登録する

短縮ダイヤルには、全内線が共通で使用する“システム短縮ダイヤル”と各内線が独自に使用できる“個人可変短縮ダイヤル”、そして、グループ内の内線で共通に使用できる“グループ可変短縮ダイヤル”があります。

発信種別を確認してください

ご使用のシステムが、下記のどの発信種別になっているかを販売店に確認してください。



- ① 1 短縮ダイヤル
2 ボタン
3 内線名称
4 M ャナンバー

登録モード(P.67)から

「1 短縮ダイヤル」を選択→**決定**を押す。

- ② 1 短縮ボタン発信
2 特番発信

「1 短縮ボタン発信」を選択→**決定**を押す。

操作する電話機について

電話機によってグループ短縮ダイヤルの登録・編集ができるものと、できないものがあります。販売店に確認してください。

短縮番号について

システム短縮／可変短縮ダイヤル(P.17)を参照して、短縮番号がどのように設定されているか、販売店に確認してください。

- ③ 短縮番号 ?
00 ■ 短縮番号を入力→**決定**を押す。
- ④ グループ可変短縮
短縮番号 : 00
未登録 **決定**を押す。
- ⑤ 1 登録
2 編集
3 消去 「1 登録」を選択→**決定**を押す。
- ⑥ 発信種別 ?
特番発信
1 特番発信
2 外線発信
3 親 P B X 発信
4 P B 送出用 いずれか選択→**決定**を押す。
(例)
「1 特番発信」を選択
- ⑦ 相手番号 ?
00312345678 ■ 相手番号を入力→**決定**を押す。
(例)
発信番号 0
相手番号 0312345678

・ポーズを入力する場合は を押してください。
表示は「P」になります。

- ⑧ グループ可変短縮
短縮番号 : 00
特番発信
00312345678 内容を確認する。

内容 OK で
続けて登録なら→**決定**を押す。 → 操作②に戻るので続けて登録する。

内容 OK で
登録終了なら→**決定**を押す。 → を押す。
待機画面に戻ります。

内容修正なら→ を押す。 → を押す毎に
1 画面ずつさかのぼります。目的の画面を表示させて修正する。

各種登録（つづき）

グループ短縮ダイヤルを編集する

- ①
- | |
|----------|
| 1 短縮ダイヤル |
| 2 ボタン |
| 3 内線名称 |
| 4 Myナンバー |

登録モード(P.68)から

「1 短縮ダイヤル」を選択→**決定**を押す。

- ②
- | |
|-----------|
| 1 短縮ボタン発信 |
| 2 特番発信 |

「1 短縮ボタン発信」を選択→**決定**を押す。

- ③
- | |
|-------|
| 短縮番号？ |
| 00 ■ |

短縮番号を入力→**決定**を押す。

- ④
- | |
|-------------|
| グループ可変短縮 |
| 短縮番号 :00 |
| 特番発信 |
| 00312345678 |

決定を押す。

- ⑤
- | |
|------|
| 1 登録 |
| 2 編集 |
| 3 消去 |

「2 編集」を選択→**決定**を押す。

- ⑥
- | |
|---------------|
| グループ可変短縮 |
| 短縮番号 :00 |
| 1 特番発信 |
| 2 00312345678 |

「1 特番発信」を選択→**決定**を押す。

・相手番号を編集するときは電話番号を選択して

決定を押して操作⑨に進む。

- ⑦
- | |
|----------|
| 発信種別？ |
| 特番発信 |
| 1 特番発信 |
| 2 外線発信 |
| 3 親PBX発信 |
| 4 PB送出用 |

目的の種別を選択→**決定**を押す。

(例)
「2 外線発信」

- ⑧
- | |
|---------------|
| グループ可変短縮 |
| 短縮番号 :00 |
| 1 外線発信 |
| 2 00312345678 |

「2 00312345678」を選択→**決定**を押す。

- ⑨
- | |
|--------------|
| 相手番号？ |
| 00312345678 |
| 0311223344 ■ |

相手番号を修正→**決定**を押す。

(例) 0311223344

・ポーズを入力する場合は、を押してください。
表示は「P」になります。



「外線発信」を選択の場合、「相手番号」には発信特番を指定しないでください。

- ⑩
- | |
|-------------|
| グループ可変短縮 |
| 短縮番号 :00 |
| 外線発信 |
| 00311223344 |

内容を確認する。

内容 OK で
続けて編集なら→ **決定**を押す。

→ 操作②に戻るので続けて編集する。

内容 OK で
編集終了なら→ **決定**を押す。

→ 操作②に戻るので→
を押す。
待機画面に戻ります。

内容修正なら→ を押す。

→ を押す毎に
1画面ずつさかのぼります。目的の画面を表示させて修正する。

システム短縮ダイヤルを確認する

- 1 短縮ダイヤル
2 ボタン
3 内線名称
4 Myナンバー

登録モード(P.68)から

「1 短縮ダイヤル」を選択→**決定**を押す。

- 1 短縮ボタン発信
2 特番発信

「1 短縮ボタン発信」を選択→**決定**を押す。

- 短縮番号？
00■

短縮番号を入力→**決定**を押す。

- システム短縮
短縮番号 : 00
特番発信
00312345678
田中
タナカ

内容を確認する。

続けて確認なら→ **戻る**
代理応答 を押す。

➡ 操作③に戻るので続けて確認する。

確認終了なら→ **終了**
ダイヤル を押す。

➡ 待機画面に変わります。

支店番号システム短縮ダイヤルを確認する

- 1 短縮ダイヤル
2 ボタン
3 内線名称
4 Myナンバー

登録モード(P.68)から

「1 短縮ダイヤル」を選択→**決定**を押す。

- 1 短縮ボタン発信
2 特番発信

「2 特番発信」を選択→**決定**を押す。

- 特番 + 短縮番号？
7123456■

短縮発信特番 + 支店番号
を入力→**決定**を押す。

(例)
短縮発信特番 7
支店番号 123456

- 店番短縮
短縮コード : 7123456
00311223344

内容を確認する。

続けて確認なら→ **戻る**
代理応答 を押す。

➡ 操作③に戻るので続けて確認する。

確認終了なら→ **終了**
ダイヤル を押す。

➡ 待機画面に変わります。

各種登録（つづき）

機能ボタンを登録する

電話機のフリーファンクションボタンに、下記の機能ボタンを登録することができます。

- オートダイヤル ● 外線ワンタッチ ● 内線ワンタッチ ● 自己保留 ● 転送完了 ● DISC
- キャンセル ● セーブダイヤル ● メッセージウェイト ● 他グループピックアップ

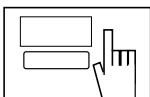
- ①
- | |
|----------|
| 1 短縮ダイヤル |
| 2 ボタン |
| 3 内線名称 |
| 4 Myナンバー |

登録モード(P.67)から

「2 ボタン」を選択→
決定を押す。

- ② 登録 / 消去するボタン
を押して下さい

- ③ 電話機の空いているフリーファンク
ションボタンを押す。
(例) ボタン1



- ④ ボタン番号：01
未登録

決定を押す。

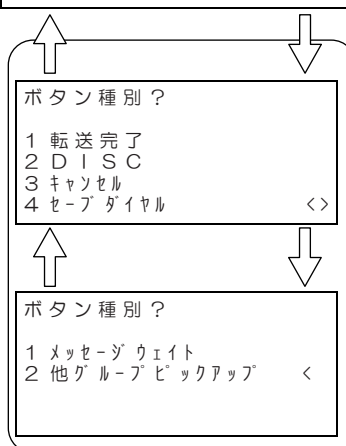
ここでボタンの登録
内容が確認できま
す。

- ⑤
- | |
|-----------|
| 1 登録 / 編集 |
| 2 消去 |

「1 登録/編集」を選択
→ 決定を押す。

- ⑥ ボタン種別？
- | |
|-----------|
| 1 オートダイヤル |
| 2 外線ワンタッチ |
| 3 内線ワンタッチ |
| 4 自己保留 |

目的のボタン名を選択→
決定を押す。



◀で次画面を、
▶で前画面を
表示します。

- 目的のボタンを選択した後の表示内
容は P.75 を参照してください。

オートダイヤル

外線ワンタッチ

内線ワンタッチ

自己保留

転送完了

DISC

キャンセル

セーブダイヤル

メッセージウェイト

他グループピックアップ

NOTE

その他の機能ボタンについて
上記の機能ボタン以外にも種類がありま
す(P.76)が、これらについては販売店
が設定します。各電話機からは確認だけ
できます。

オートダイヤル

- ① 相手番号？
- 123456 ■
- 相手番号を入力→
決定を押す。
- (例) 123456
- ・ボーズを入力する場合は  を押してください。
表示は「P」になります。
- ② ボタン番号：01
オートダイヤル
123456
- 決定を押すとボタン
が登録されて、P.74 の
操作②に戻ります。



相手番号が外線発信等などの場合は、特番を含めて登録してください。

・入力し直すときは、 を押す。

外線ワンタッチ

- ① 短縮番号？
- *01 ■
- 短縮番号を入力→
決定を押す。
- (例) *01
- ② ボタン番号：01
外線ワンタッチ
*01
- 決定を押すとボタン
が登録されて、P.74 の
操作②に戻ります。

・入力し直すときは、 を押す。

内線ワンタッチ

- ① 内線番号？
- 2001 ■
- 内線番号を入力→
決定を押す。
- (例) 2001
- ② ボタン番号：01
内線ワンタッチ
2001
- 決定を押すとボタン
が登録されて、P.74 の
操作②に戻ります。

・入力し直すときは、 を押す。

自己保留

- ① ボタン番号：01
自己保留
- 決定を押すとボタン
が登録されて、P.74 の
操作②に戻ります。

転送完了

- ① ボタン番号：01
転送完了
- 決定を押すとボタン
が登録されて、P.74 の
操作②に戻ります。

DISC

- ① ボタン番号：01
DISC
- 決定を押すとボタン
が登録されて、P.74 の
操作②に戻ります。

キャンセル

- ① ボタン番号：01
キャンセル
- 決定を押すとボタン
が登録されて、P.74 の
操作②に戻ります。

セーブダイヤル

- ① ボタン番号：01
セーブダイヤル
- 決定を押すとボタン
が登録されて、P.74 の
操作②に戻ります。

メッセージウェイト

- ① ボタン番号：01
メッセージウェイト
- 決定を押すとボタン
が登録されて、P.74 の
操作②に戻ります。

他グループピックアップ

- ① グループ番号？ 20
-
- グループ番号を入力→
決定を押す。
- (例) 20
- ② ボタン番号：01
他グループピックアップ
グループ番号：20
- 決定を押すとボタン
が登録されて、P.74 の
操作②に戻ります。

・入力し直すときは、 を押す。

各種登録（つづき）

販売店の設定による登録機能ボタン一覧

販売店によって設定されている機能ボタンの内容は下記のように表示されます（これは一例です）。

ボタン番号：01 ストレートライン 収容位置：01200	ボタン番号：01 バーチャル発信	ボタン番号：01 バーチャル着信	ボタン番号：01 他テナントバーチャル テナント番号：012
ボタン番号：01 共通保留 保留番号：010	ボタン番号：01 仮想局線 仮想番号：20000 サブ番号：01	ボタン番号：01 仮想内線 仮想番号：54321 サブ番号：01	ボタン番号：01 出退/用務 付加情報：01
ボタン番号：01 マイク	ボタン番号：01 ルート話中 ルート番号：002	ボタン番号：01 P B 送出1 123456789#	ボタン番号：01 出退表示 種別：1 内線/コード：2222
ボタン番号：01 社員BOX（暗証なし） BOX番号：2000	ボタン番号：01 社員BOX（暗証あり） BOX番号：2000	ボタン番号：01 着信拒否	ボタン番号：01 メッセージウェイトリカ
ボタン番号：01 モード切替 テナント番号：001	ボタン番号：01 番号変換 グループ番号：000	ボタン番号：01 ダイレクト番号変換 モード：1 グループ番号：000	ボタン番号：01 テナント統合 テナント番号：000
ボタン番号：01 VIP呼出	ボタン番号：01 オートリトライ	ボタン番号：01 モニタ割込	ボタン番号：01 モード切替 テナント番号：01
ボタン番号：01 受話器外し表示	ボタン番号：01 ハウラー送出	ボタン番号：01 ダイレクト グループ毎モード切替 モード：1 グループ番号：01	ボタン番号：01 ダイレクト グループ毎モード切替 モード：1 グループ番号：000
ボタン番号：01 呼出停止内線表示	ボタン番号：01 モーニングコール 呼出停止内線表示	ボタン番号：01 プリセット	ボタン番号：01 録音
ボタン番号：01 コメント	ボタン番号：01 終了	ボタン番号：01 取消	ボタン番号：01 ポーズ
ボタン番号：01 メッセージ転送	ボタン番号：01 出退表示 種別：1 内線/コード	ボタン番号：01 指令 グループ番号：01	ボタン番号：01 被指令者 内線番号：2000

内線名称を登録する

- ① 1 短縮ダイヤル
2 ボタン
3 内線名称
4 Myナンバー

登録モード(P.68)から

「3 内線名称」を選択→
決定を押す。

- ② 内線名称
未登録

決定を押す。

・内線名称が登録されている場合は、
その旨が表示されます。

- ③ 1 登録 / 編集
2 消去

「1 登録 / 編集」を選択
→ 決定を押す。

- ④ 内線名称？

鈴木 ■

漢全

名称を入力→
決定を押す。

- ⑤ 内線名称
鈴木

・内線名称が登録されます。

内容 OK なら→ 決定を押す。

操作①に戻るので→

終了
△ を押す。
待機画面に戻ります。

内容修正なら→ 戻る
代理応答 を押す。

戻る
代理応答 を押す毎に 1
画面ずつさかのぼります。
目的の画面を表示させて修正する。

各種登録（つづき）

My ナンバーを登録する

〈本電話機では利用できません〉

席移動の際、現在お使いの電話機と内線番号を移動先でそのまま使うことができます。更に移動先で使用しているグループボタン配置、ボタン着信音、コールピックアップグループの機能を電話機にコピーすることができます。



My ナンバーの登録は、下記の 1、2、3 の順（移動前と移動後）に行います。

1 My ナンバーを登録する【移動前に登録します】

移動のために、自分の内線番号を登録します。

①

1 短縮ダイヤル
2 ボタン
3 内線名称
4 My ナンバー

登録モード(P.68)から

「4 My ナンバー」を選択→**決定**を押す。

②

1 My ナンバー登録
2 席移動開始
3 My ナンバー表示
4 グループデータコピー

「1 My ナンバー登録」を選択→**決定**を押す。

③

My ナンバー登録中
お待ちください



My ナンバー登録
しました

登録完了後→**決定**を押す。

・画面は、操作①に戻ります。



を押すと待機画面になります。

2 席移動を開始する【1項の、「My ナンバーを登録する」操作をし、電話機を移動した後に行います】

移動先で、自分の内線番号を登録します。

①

1 短縮ダイヤル
2 ボタン
3 内線名称
4 My ナンバー

登録モード(P.68)から

「4 My ナンバー」を選択→**決定**を押す。

②

1 My ナンバー登録
2 席移動開始
3 My ナンバー表示
4 グループデータコピー

「2 席移動開始」を選択→**決定**を押す。

③

My ナンバー取得中
お待ちください



内線番号 3000
05月16日(月) 13:22
着信音量 ■■■□□

登録が完了すると自分の
内線番号が表示されま
す。

3 グループデータをコピーする【2項の、「席移動を開始する」操作をした後に行います】

移動先グループで使用されている、電話機のグループボタン配置、ボタン着信音、コールピックアップグループが登録されます。

- ①
- 1 短縮ダイヤル
 - 2 ボタン
 - 3 内線名称
 - 4 Myナンバー

登録モード(P.67)から

「4 Myナンバー」を選択→**決定**を押す。

- ②
- 1 Myナンバー登録
 - 2 席移動開始
 - 3 Myナンバー表示
 - 4 グループデータコピー

「4 グループデータコピー」を選択→**決定**を押す。

- ③
- 内線番号
- 4 1 1 0 ■

内線番号を入力→**決定**を押す。

- ④
- 1 グループデータコピー
 - 2 キャンセル

「1 グループデータコピー」を選択→**決定**を押す。



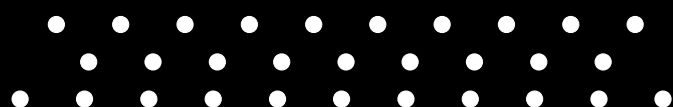
内線番号 3000
05月16日(月) 13:22

着信音量 ■■■□□

• 登録後は、元のデータに戻せません。

MEMO

第6章

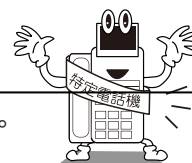


特定電話機 からの登録

この章は、特定電話機からの登録操作についての説明です。

- この章の内容の操作は、すべてハンドセットを置いたままで操作します。
- この章の内容を操作している場合に、説明と違う表示になったときは、第8章「こんなメッセージが出たら」(P.108)をご覧ください。

特定電話機からの登録



特定電話機から、通常の電話機能以外に下記の項目について登録することができます。

登録項目について

- 登録するためのモードは、登録モードから入るものと、特定モードにしてから入る2通りがあります。
- 特定電話機としての設定は販売店が行います。特定電話機を確認するとともに、設定台数をお確かめください。

項 目		モード	内 容
1	システム短縮ダイヤルの登録 ※ (P.83)	登録モード	全内線が共通で使用できるシステム短縮ダイヤルの登録です。
2	支店番号システム短縮ダイヤルの登録 ※ (P.85)		短縮番号の代わりに、支店番号でシステム短縮ダイヤル発信できる機能を設定している場合の登録です。
3	日付設定 (P.87)	特定モード	画面に表示されるカレンダーの年、月、日、曜日の設定です。
4	時刻設定 (P.87)		画面に表示される時刻の設定です。
5	内線名称登録 ※ (P.88)		内線発信時、発信側の内線番号に替わって名称で表示するための登録です。
6	席の入替登録 (本電話機では利用できません) (P.88)		複数内線の席の入れ替えの登録です。
7	発信停止の登録 (P.89)		内線の発信停止登録、解除、確認です。
8	折返発信番号設定 (本電話機では利用できません) (P.90)		折返発信番号の設定です。
9	折返発信番号確認 (本電話機では利用できません) (P.90)		現在登録されている折返発信番号の確認です。

※登録したデータは、定時ダンプによって交換機に記憶されます。

操作画面について

上記の項目を操作するときは、次の操作で特定モード画面を開いてから操作します。

① 【待機画面】

内線番号 3000
 05月16日(月) 13:22
 着信音量 ■■■■■

待機画面で **決定** を押す。

② 【トップメニュー】

1 電話帳
 2 履歴
 3 電話機設定 1
 4 電話機設定 2
 5 ロック
 6 プラーム

③

1 電話帳
 2 履歴
 3 電話機設定 1
 4 電話機設定 2
 5 ロック
 6 プラーム

「4 電話機設定 2」を選択→ **決定** を押す。

登録モード

1 短縮ダイヤル
 2 ボタン
 3 内線名称
 4 Myナンバー

を長押し(3秒以上)する。

本画面を表示させてから P.83~P.86 の操作になります。

特定モード

1 日付
 2 時刻
 3 内線名称
 4 席入替
 5 発信停止登録解除
 6 発信停止表示

▶ を押す。

本画面を表示させてから P.87~P.89 の操作になります。

特定モード

1 折返発信番号設定
 2 折返発信番号表示

< を押す。

本画面を表示させてから P.90 の操作になります。

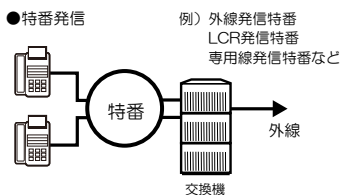
システム短縮ダイヤルを確認する

短縮ダイヤルには、全内線が共通で使用する“システム短縮ダイヤル”と各内線が独自に使用できる“個人可変短縮ダイヤル”、そして、グループ内の内線で共通に使用できる“グループ可変短縮ダイヤル”があります。

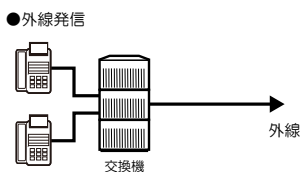
発信種別を確認してください

ご使用のシステムが、下記のどの発信種別になっているかを販売店に確認してください。

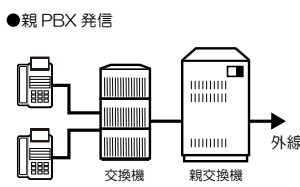
かけるときに特番が必要



外線に直接かけられる



親交換機を介してかける



- ① 1 短縮ダイヤル
2 ボタン
3 内線名称
4 Myナンバー

登録モード(P.82)から

「1 短縮ダイヤル」を選択→**決定**を押す。

- ② 1 短縮ボタン発信
2 特番発信

「1 短縮ボタン発信」を選択→**決定**を押す。

※「2 特番発信」については、「支店番号システム短縮ダイヤルを登録する」(P.85)を参照してください。

- ③ 短縮番号？
00 ■

短縮番号を入力→**決定**を押す。

短縮番号について

システム短縮／可変短縮ダイヤル(P.17)を参照して、短縮番号がどのように設定されているか、販売店に確認してください。

- ④ システム短縮
短縮番号：00
未登録

決定を押す。

- ⑤ 1 登録
2 編集
3 消去

「1 登録」を選択→**決定**を押す。

- ⑥ 発信種別？
特番発信
1 特番発信
2 外線発信
3 親PBX発信
4 PB送出用

いずれか選択→**決定**を押す。

(例)
「1 特番発信」を選択

- ⑦ 相手番号？

00312345678 ■

相手番号を入力→**決定**を押す。

(例)
発信番号 0
相手番号 0312345678

・ポーズを入力する場合は を押してください。

表示は「P」になります。

- ⑧ 名称？
日立 ■

名称を入力→**決定**を押す。

文字を入力(P.98)

漢全

※⑥で、交換機がCX-01の時は「1 特番発信」、交換機がMX-01の時は「1 特番発信」と「2 外線発信」の設定時のみ名称登録画面が表示され、登録できます。

- ⑨ 読み仮名？

ヒタチ ■

読み仮名を入力→**決定**を押す。

カナ半

- ⑩ システム短縮
短縮番号：00
特番発信
00312345678
日立
ヒタチ

内容を確認する。

内容OKで
続けて登録なら→**決定**を押す。

⇒ 操作②に戻るので続けて登録する。

内容OKで
登録終了なら→**決定**を押す。

⇒ 操作②に戻るので→ を押す。
待機画面に戻ります。

内容修正なら→ を押す。

⇒ を押す毎に1画面ずつさかのぼります。目的の画面を表示させて修正する。

特定電話機からの登録（つづき）

システム短縮ダイヤルを編集する

- ①
- | |
|----------|
| 1 短縮ダイヤル |
| 2 ボタン |
| 3 内線名称 |
| 4 Myナンバー |

登録モード(P.82)から

「1 短縮ダイヤル」を選択→**決定**を押す。

- ②
- | |
|-----------|
| 1 短縮ボタン発信 |
| 2 特番発信 |

「1 短縮ボタン発信」を選択→**決定**を押す。

- ③
- | |
|-------|
| 短縮番号？ |
| 00■ |

短縮番号を入力→**決定**を押す。

- ④
- | |
|-------------|
| システム短縮 |
| 短縮番号：00 |
| 特番発信 |
| 00312345678 |
| 田中 |
| タナカ |

決定を押す。

- ⑤
- | |
|------|
| 1 登録 |
| 2 編集 |
| 3 消去 |

「2 編集」を選択→**決定**を押す。

- ⑥
- | |
|---------------|
| システム短縮 |
| 短縮番号：00 |
| 1 特番発信 |
| 2 00312345678 |
| 3 田中 |
| 4 タナカ |

編集項目を選択→**決定**を押す。
(例)「1 特番発信」

- ⑦
- | |
|-------------|
| 発信種別？ |
| 特番発信 |
| 1 特番発信 |
| 2 外線発信 |
| 3 親P B X 発信 |
| 4 P B 送 出 用 |

目的の種別を選択→**決定**を押す。
(例)「2 外線発信」

- ⑧
- | |
|---------------|
| システム短縮 |
| 短縮番号：00 |
| 1 外線発信 |
| 2 00312345678 |
| 3 田中 |
| 4 タナカ |

「2 00312345678」を選択→**決定**を押す。

- ⑨
- | |
|---------------|
| 相手番号？ |
| 00312345678 |
| 00311223344 ■ |

相手番号を修正→**決定**を押す。
(例) 0311223344

- ・ポーズを入力する場合は  を押してください。
表示は「P」になります。



「外線発信」を選択の場合、「相手番号」には発信特番を指定しないでください。

- ⑩
- | |
|---------------|
| システム短縮 |
| 短縮番号：00 |
| 1 外線発信 |
| 2 00311223344 |
| 3 田中 |
| 4 タナカ |

「3 田中」を選択→**決定**を押す。

- ⑪
- | |
|------|
| 名称？ |
| 田中 |
| 日立 ■ |
| 漢全 |

名称を修正→**決定**を押す。
(例) 日立
 文字入力(P.97)

※⑦で、交換機がCX-01の時は「1 特番発信」、交換機がMX-01の時は「1 特番発信」と「2 外線発信」の設定時のみ名称登録画面が表示され、登録できます。

- ⑫
- | |
|---------------|
| システム短縮 |
| 短縮番号：00 |
| 1 外線発信 |
| 2 00311223344 |
| 3 田中 |
| 4 タナカ |

「4 タナカ」を選択→**決定**を押す。

- ⑬
- | |
|-------|
| 読み仮名？ |
| タナカ |
| ヒタチ ■ |
| カナ半 |

読み仮名を修正→**決定**を押す。

- ⑭
- | |
|-------------|
| システム短縮 |
| 短縮番号：00 |
| 外線発信 |
| 00311223344 |
| 日立 |
| ヒタチ |

内容を確認する。

内容OKで
続けて編集なら→**決定**を押す。

操作②に戻るので続けて編集する。

内容OKで
編集終了なら→**決定**を押す。

操作②に戻るので→
 を押す。
待機画面に戻ります。

内容修正なら→   を押す。

  を押す毎に
1画面ずつさかのぼります。
目的の画面を表示させて修正する。

支店番号システム短縮ダイヤルを登録する

- ①

1 短縮ダイヤル
 2 ボタン
 3 内線名称
 4 Myナンバー

登録モード(P.82)から
 「1 短縮ダイヤル」を
 選択→ **決定**を押す。
- ②

1 短縮ボタン発信
 2 特番発信

「2 特番発信」を選択→ **決定**を押す。
- ③

特番 + 短縮番号？
 7123456■

短縮発信特番 +
 支店番号を入力→
決定を押す。
 (例)
 短縮発信特番 7
 支店番号 123456
- ④

店番短縮
 短縮コード：7123456
 未登録

決定を押す。
- ⑤

1 登録
 2 編集
 3 消去

「1 登録」を選択→
決定を押す。
- ⑥

相手番号？
 00312345678■

相手番号を入力→
決定を押す。
 (例)
 発信特番 0
 相手番号 0312345678

・ポーズを入力する場合は  を押してください。
表示は「P」になります。
- ⑦

店番短縮
 短縮コード：7123456
 00312345678

内容を確認する。

内容OKで
 続けて登録なら→ **決定**を押す。

操作②に戻るので続けて登録する。

内容OKで
 登録終了なら→ **決定**を押す。

操作②に戻るので→
 を押す。
 待機画面に戻ります。

内容修正なら→  を押す。

戻る
 代理店へ
 を押す毎に
 1画面ずつさかのぼります。目的の画面を表示させて修正する。

特定電話機からの登録（つづき）

支店番号システム短縮ダイヤルを編集する

- ①

1 短縮ダイヤル
2 ボタン
3 内線名称
4 Myナンバー

登録モード(P.82)から
「1 短縮ダイヤル」を
選択→ **決定**を押す。
 - ②

1 短縮ボタン発信
2 特番発信

「2 特番発信」を選択→ **決定**を押す。
 - ③

特番 + 短縮番号？
7123456■

短縮発信特番 +
支店番号を入力→
決定を押す。
(例)
短縮発信特番 7
支店番号 123456
 - ④

店番短縮
短縮コード：7123456
00312345678

決定を押す。
 - ⑤

1 登録
2 編集
3 消去

「2 編集」を選択→
決定を押す。
 - ⑥

店番短縮
短縮コード：7123456
1 00312345678

「1 00312345678」を
選択→ **決定**を押す。
 - ⑦

相手番号？
00312345678
00311223344■

相手番号を修正→
決定を押す。
(例)
発信特番 0
相手番号 0311223344
 - ⑧

店番短縮
短縮コード：7123456
00311223344

内容を確認する。
- ・ポーズを入力する場合は  を押してください。
表示は「P」になります。
- 内容OKで
続けて編集なら→ **決定**を押す。

→ 操作②に戻るので続けて
編集する。
- 内容OKで
編集終了なら→ **決定**を押す。

→ 操作②に戻るので→
 を押す。
待機画面に戻ります。
- 内容修正なら→  を押す。

→  を押す毎に
1画面ずつさかのぼり
ます。目的の画面を
表示させて修正する。

日付を設定する

- ①

1 日付
 2 時刻
 3 内線名称
 4 席入替
 5 発信停止登録解除
 6 発信停止表示

特定モード(P.82)から

「1 日付」を選択→
決定を押す。
- ②

年 月 日 曜
 11 12 03 7
 11 12 03 7
 曜 日 入 力
 1 : 日 2 : 月 3 : 火 4 : 水
 5 : 木 6 : 金 7 : 土

現在設定されている日付が表示されます。
設定エリアに日付を入力する。

確認エリア：設定されている日付です。
設定エリア：日付を設定するエリアです。

・確認エリアと設定エリアは同日付を表示します。
- ③

年 月 日 曜
 11 12 03 7
 11 12 03 7
 曜 日 入 力
 1 : 日 2 : 月 3 : 火 4 : 水
 5 : 木 6 : 金 7 : 土

▶を押してカーソルを
変更箇所へ移動する。
- ④

年 月 日 曜
 11 12 03 7
 ■
 曜 日 入 力
 1 : 日 2 : 月 3 : 火 4 : 水
 5 : 木 6 : 金 7 : 土

クリア
本座 を7回押して
消す。

・クリア
本座 を押すと1桁消えます。
・クリア
本座 を長押し（3秒以上）で全桁消えます。
- ⑤

年 月 日 曜
 11 12 03 7
 12 02 16 5
 曜 日 入 力
 1 : 日 2 : 月 3 : 火 4 : 水
 5 : 木 6 : 金 7 : 土

日付を入力→
決定を押す。

(例) 2012 年 2 月 16 日 (木曜日)
 年 月 日 曜
 (2 桁) (2 桁) (2 桁) (1 桁)
 12 02 16 5
- ⑥

年 月 日 曜
 12 02 16 5

決定を押す。
- ⑦

12 年 02 月 16 日 木曜

・終了
を押すと待機画面に戻ります。

時刻を設定する

- ①

1 日付
 2 時刻
 3 内線名称
 4 席入替
 5 発信停止登録解除
 6 発信停止表示

特定モード(P.82)から

「2 時刻」を選択→
決定を押す。
- ②

時 分
 13 25
 13 25

現在設定されている時刻が表示されます。
設定エリアに時刻を入力する。

確認エリア：設定されている時刻です。
設定エリア：時刻を設定するエリアです。

・確認エリアと設定エリアは、同時刻を表示します。
- ③

時 分
 13 25
 13 25

▶を押してカーソルを
変更箇所へ移動する。
- ④

時 分
 13 25
 1 ■

クリア
本座 を3回押して
消す。

・クリア
本座 を押すと1桁消えます。
・クリア
本座 を長押し（3秒以上）で全桁消えます。
- ⑤

時 分
 13 25
 14 55

時刻を入力→
決定を押す。

(例) 14 時 55 分
 時 分
 (2 桁) (2 桁)
 14 55
- ⑥

時 分
 14 55

決定を押す。
- ⑦

14 時 55 分

・終了
を押すと待機画面に戻ります。

特定電話機からの登録（つづき）

内線名称を登録する

発信者側の内線番号表示の替わりに、相手の名称を表示することができます。

- ①
- | |
|------------|
| 1 日付 |
| 2 時刻 |
| 3 内線名称 |
| 4 席入替 |
| 5 発信停止登録解除 |
| 6 発信停止表示 |
- 特定モード(P82)から**
「3 内線名称」を選択→**決定**を押す。

- ② 内線番号？
2000■
- 内線番号を入力→**決定**を押す。

- ③ 内線番号：2000
- 決定**を押す。

- ④
- | |
|---------|
| 1 登録/編集 |
| 2 消去 |
- 「1 登録/編集」を選択→**決定**を押す。

- ⑤ 内線名称？
鈴木 ■

漢全
- 名称を入力→**決定**を押す。

- ⑥ 内線番号：2000
鈴木
- 内容を確認する。

内容 OK で
続けて登録なら→**決定**を押す。

→ 操作②に戻るので続けて登録する。

内容 OK で
登録終了なら→**決定**を押す。

→ 操作②に戻るので→
終了を押す。
待機画面に戻ります。

内容修正なら→**戻る**
代理応答を押す。

→ **戻る**
代理応答を押す毎に
1 画面ずつさかのぼります。目的の画面を
表示させて修正する。

席の入替を登録する

＜本電話機では利用できません＞

席替え先に移動しても、今まで使っていた内線番号を使うことができます。

（例）A、B、Cさんを下記のように席替える。

座席 1	A さん(内線：2001)	座席 1	A さん(内線：2003)
座席 2	B さん(内線：2002)	座席 2	B さん(内線：2001)
座席 3	C さん(内線：2003)	座席 3	C さん(内線：2002)

- ①
- | |
|------------|
| 1 日付 |
| 2 時刻 |
| 3 内線名称 |
| 4 席入替 |
| 5 発信停止登録解除 |
| 6 発信停止表示 |
- 特定モード(P82)から**
「4 席入替」を選択→**決定**を押す。

- ② 暗証番号？
■
- 暗証番号を入力→**決定**を押す。

・暗証番号がない場合は、**決定**を押してください。

- ③ 入替開始内線番号？
2001■
- 「2001」を入力→**決定**を押す。

- ④ 入替内線：2001
移動先内線？
2002■
- 「2002」を入力→**決定**を押す。

- ⑤ 入替内線：2002
移動先内線？
2003■
- 「2003」を入力→**決定**を押す。

- ⑥ 入替内線：2003
移動先内線？
2001■
- 決定**を押す。

- ⑦ 席替確認
1 実行
2 キャンセル
- 「1 実行」を選択→**決定**を押す。

- ⑧ 席替完了
- 終了**
を押す。
待機画面に変わります。

発信停止を登録する

内線電話機からの発信を停止することができます。

- ① 1 日付
2 時刻
3 内線名称
4 席入替
5 発信停止登録解除
6 発信停止表示

特定モード(P.82)から
「5 発信停止登録解除」を選択→**決定**を押す。
- ② 内線番号？
2000■

内線番号を入力→**決定**を押す。
(例) 2000
- ③ 発信停止
内線番号：2000
未登録

決定を押す。
- ④ 1 登録
2 解除

「1 登録」を選択→**決定**を押す。
- ⑤ 発信停止
内線番号：2000
登録

内容を確認する。

内容 OK で
続けて登録なら→**決定**を押す。

→ 操作②に戻るので続けて登録する。

内容 OK で
登録終了なら→**決定**を押す。

→ 操作②に戻るので→
終了を押す。
待機画面に戻ります。

発信停止を解除する

内線電話機からの発信停止を解除することができます。

- ① 1 日付
2 時刻
3 内線名称
4 席入替
5 発信停止登録解除
6 発信停止表示

特定モード(P.82)から
「5 発信停止登録解除」を選択→**決定**を押す。
- ② 内線番号？
2000■

内線番号を入力→**決定**を押す。
(例) 2000
- ③ 発信停止
内線番号：2000
登録中

決定を押す。
- ④ 1 登録
2 解除

「2 解除」を選択→**決定**を押す。
- ⑤ 発信停止
内線番号：2000
解除

内容を確認する。

内容修正なら→**戻る**
代理応答を押す。

→ **戻る**
代理応答を押す毎に
1画面ずつさかのぼります。
目的の画面を表示させて修正する。

発信停止の登録内線を確認する

発信停止を登録している内線を確認することができます。

- ① 1 日付
2 時刻
3 内線名称
4 席入替
5 発信停止登録解除
6 発信停止表示

特定モード(P.82)から
「6 発信停止表示」を選択→**決定**を押す。
- ② 発信停止表示
2000 2001 2002
2003 2004 2005
2006 2007 2008
2009 2010 2011
2012

(これは表示例です)
・登録がある場合はこのような表示になります。
・登録がない場合は操作③の表示になります。
- ③ 発信停止表示
表示終了

終了
決定を押す。

特定電話機からの登録（つづき）

折返発信番号を設定する

＜本電話機では利用できません＞

折返し発信番号を設定することができます。

①

1 折返発信番号設定
2 折返発信番号表示

特定モード(P82)から
「1 折返発信番号設定」
を選択→ **決定**を押す。

②

折返発信番号？
0312345678

折返番号を入力→
決定を押す。
(例) 0312345678

③

折返発信番号
0312345678
未登録

内容を確認→
決定を押す。

④

1 登録
2 編集
3 消去

「1 登録」を選択→
決定を押す。

⑤

課金対象内線？
200

課金対象の内線番号を
入力→ **決定**を押す。
(例) 200

⑥

折返発信番号
0311223344
課金対象内線
200

内容を確認→
決定を押す。

• 折返し発信番号設定画面になります。

折返発信番号を確認する

＜本電話機では利用できません＞

現在設定されている折返し発信番号を確認することができます。

①

1 折返発信番号設定
2 折返発信番号表示

特定モード(P82)から
「2 折返発信番号表示」
を選択→ **決定**を押す。

②

折返発信番号表示
0312345678 200
0311223344 201
0398765432 202
0311111111 203
0322222222 204

決定を押す。

③

折返発信番号表示
0333333333 205
0344444444 206
0355555555 207
0366666666 208
0377777777 209

決定を押す。

• 次の内容が表示されます。

④

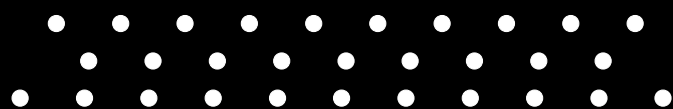
折返発信番号
表示終了

終了

を押す。

• 折返し発信番号表示画面になります。

第7章



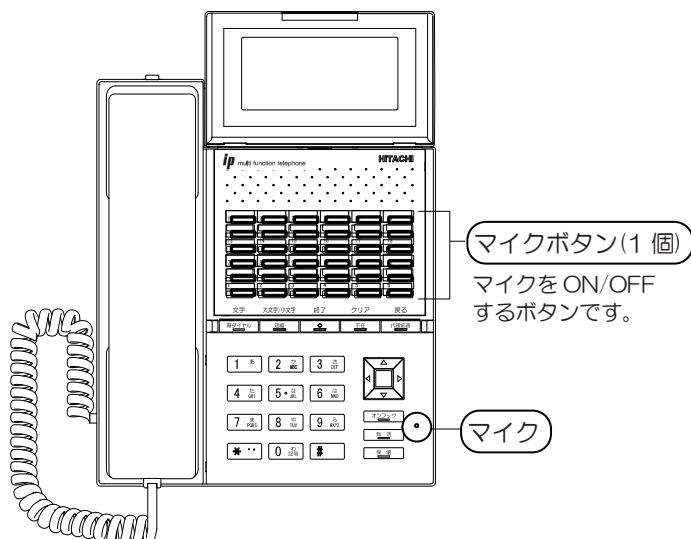
その他の電話機

この章は、ハンズフリー付電話機、停電直通用電話機の独自機能についての説明です。

ハンズフリー付電話機

下記の電話機は、ハンドセットを置いたまま、マイクを使って通話することができます。

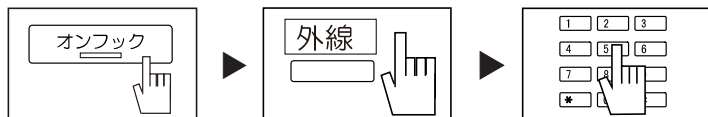
〈IP-36G-TELWHFA〉 〈IP-36G-TELWHFBKA〉



- マイクボタンは取り付け時に販売店が設定(1個)しますので、販売店にボタンの位置をお確かめください。
- マイクボタンにマイクシール(添付品)を貼ってご使用ください。
- ハンズフリーで通話する場合は、あらかじめマイクボタンをONにしておいてください。

- マイクとの距離は50cm以内でお話してください。

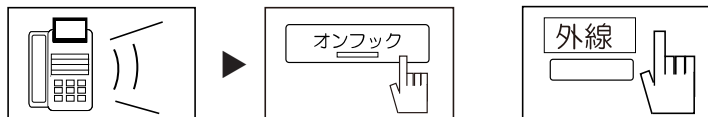
外線にかける (外線発信)



1. オンフックボタンを押す。
2. 外線ボタンを押す。
3. 相手番号を押す。

- あらかじめマイクがONになっていない場合は、操作 1.の前、または後にマイクボタンを押してONにしてください。

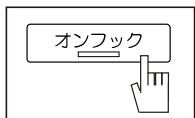
外線からの電話を受ける (外線応答)



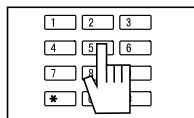
1. オンフックボタンを押す。
2. 外線ボタンを押す。

- あらかじめマイクがONになっていない場合は、操作 1.の前、または後にマイクボタンを押してONにしてください。

内線にかける（内線発信）



1. オンフックボタンを押す。



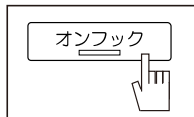
2. 相手内線番号を押す。

●あらかじめマイクがONになっていない場合は、操作 1.の前、または後にマイクボタンを押してONにしてください。

内線からの電話を受ける（内線応答）



着信があるとすぐに冒頭音が鳴る。



1. オンフックボタンを押す。

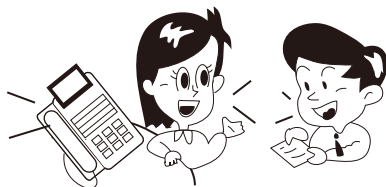


2. 通話する。

●あらかじめマイクがONになっていない場合は、操作 1.の前、または後にマイクボタンを押してONにしてください。

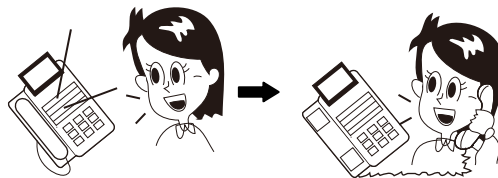
NOTE

相手にこちらの声を聞かせたくない場合



1. マイクボタンを押す。
マイクランプが消えます。
2. 相手の声は聞こえますが、相手にはこちらの声は聞こえません。
3. 再度マイクボタンを押すと元の状態に戻ります。

ハンズフリー通話から ハンドセットでの通話にする場合



1. ハンズフリー通話中にハンドセットを上げる。
2. ハンズフリー通話に戻す場合はオンフックボタンを押してからハンドセットを戻す。

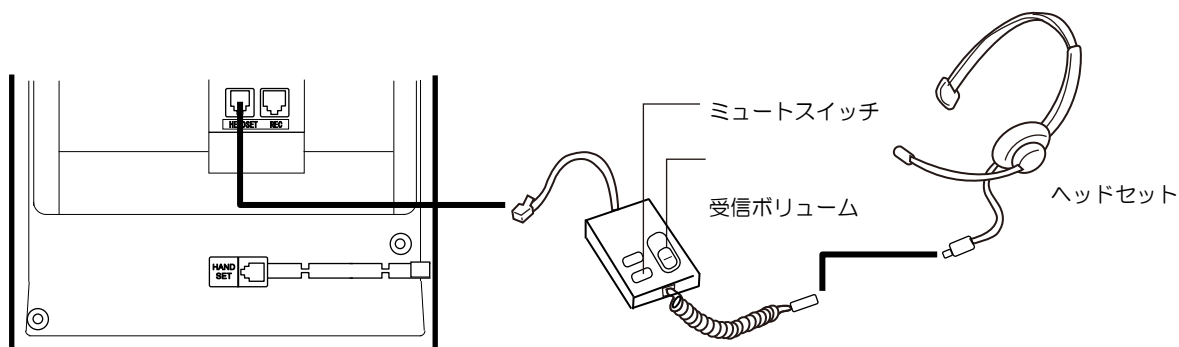
ハンズフリー通話中のご注意

- マイクとの距離は 50cm 以内でお話してください。
- ハウリングが発生する場合は、ハンドセットを使って通話してください。
- 周囲の雑音が大い等、うまく通話できない場合は、ハンズフリー設定をすると状況を緩和させることができます。なお、設定しても必ずしも満足できる状況にならない場合があります。（設定方法は、工事保守マニュアルを参照してください）
- 電話会議を使用目的としたものではありません。
- 手が塞がっていて、受話器が持てない状態の時に便利な機能であって、周囲環境、相手端末により通話品質が保証できるものではありません。

ハンズフリー付電話機（つづき）

ヘッドセットで通話する（ヘッドセット通話）

「IP-36G-TELWHF」は、ハンドセットの代わりにヘッドセットを使って通話することができます。



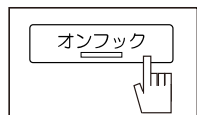
警告

ヘッドセットアンプのコードを誤ってLANコネクタまたはPCコネクタに接続しないでください。回線電圧がコードにかかって火災・感電・故障の原因となります。

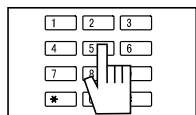
ヘッドセットアンプ

- ・受話音量は、本品の受信ボリュームで調節します。

電話をかける



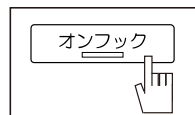
1. オンフックボタンを押す。



2. 相手番号を押す。



3. 通話する。



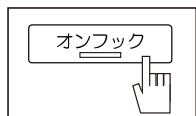
4. 通話が終わったらオンフックボタンを押す。

電話を受ける

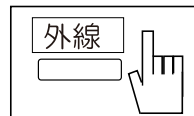
■外線からの電話に応答する。



着信音が鳴る。



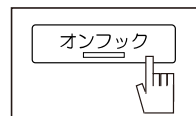
1. オンフックボタンを押す。



3. 速い赤点灯の外線ボタンを押す。



3. 通話する。

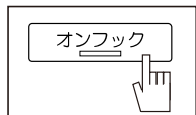


4. 通話が終わったらオンフックボタンを押す。

■内線からの電話に応答する。



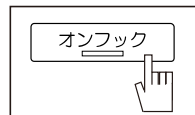
着信音が鳴る。



1. オンフックボタンを押す。



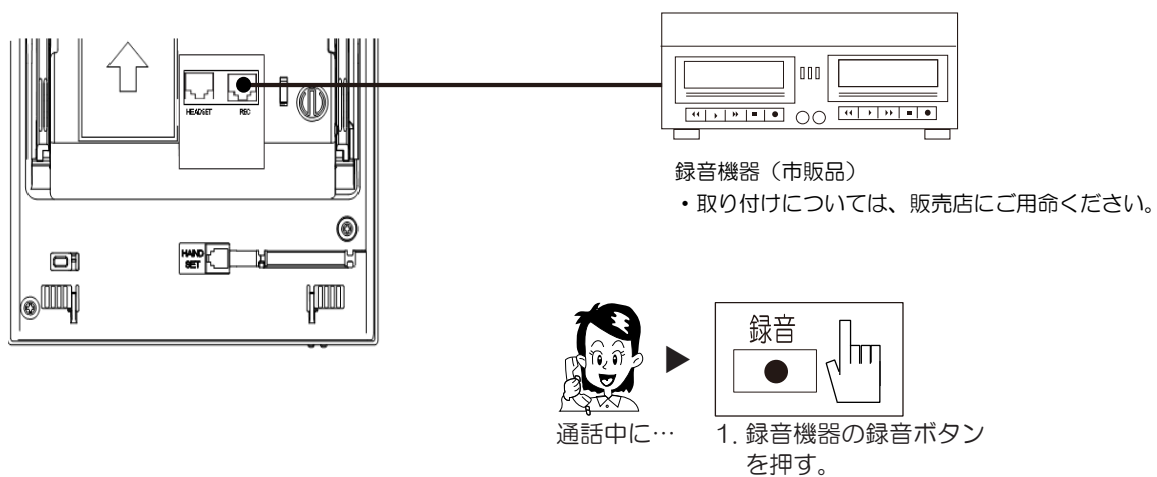
2. 通話する。



3. 通話が終わったらオンフックボタンを押す。

通話を録音する（通話録音）

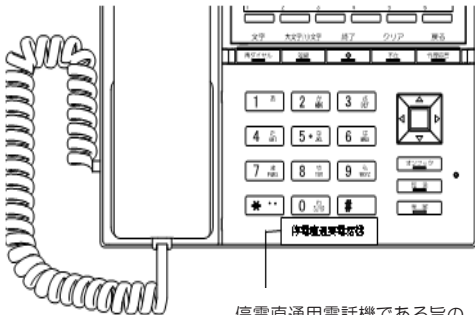
「P-36G-TELWHF」は、市販の録音機器を接続して通話を録音することができます。



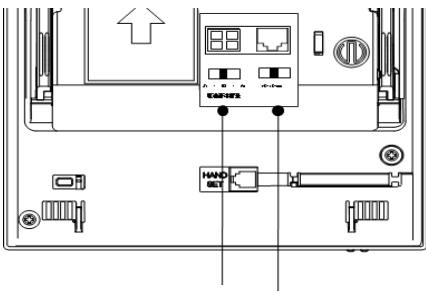
停電直通用電話機<IP-36G-TELPFA> <IP-36G-TELPFBKA>

【本電話機は“アナログ回線用”です。】

本電話機は停電になるとアナログ回線へ自動的に切替わり、外線への発信および着信ができます。



停電直通用電話機である旨のシールが貼ってあります。



着信音量切替スイッチ 回線種別切替スイッチ

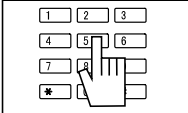
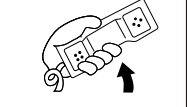
●交換機と本電話機の給電状況により、下記の表のように使用可否が変わります。

 夜間切替などのために、交換機側で直通手動切替した場合には、必ず LAN ケーブルを抜いてください。IP 回線と直通回線の両方が有効な状態になっており、両方の着信がぶつかるなどの異常動作を引き起こす可能性があります。

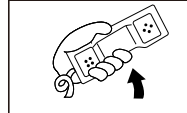
		交換機		
		給電有り	停電	
			バッテリー稼働時	動作停止
IP-36G-TELPF「」 (給電 HUB または AC アダプタからの給電)	給電有り	通常状態	通常状態 ※3	使用不可 ※1 (LCD 表示：オフライン)
	給電無し	使用不可 ※2 (LCD 表示：無し)	使用不可 ※2 (LCD 表示：無し)	直通通話可能 ※4 (LCD 表示：無し)

- ※1 電話機の LCD 表示は交換機動作停止後しばらくして「オフライン」となります。この状態でアナログ回線からの着信があった場合、着信鳴動はしますが、ハンドセットを上げて応答しても、無音となります。その場合、電話機の LAN ケーブルを抜くと通話可能になります。
- ※2 ハンドセットを上げて、無音となります。交換機側で「直通手動切替」や「回線単位直通手動切替」がなされると、直通通話可能となります。
- ※3 停電やその他の要因により交換機と本電話機間のネットワークがダウンした場合は使用不可となります。その場合、LCD 表示は「オフライン」となります。
- ※4 ダイヤルボタンのみ使用可能です。ボタン・着信ランプは点灯しません。LCD 表示は無くなります。外線への発信と、外線からの着信応答のみ可能です。(外線発信時は特番不要)
着信音量調節は電話機裏面の着信音量切替スイッチを切替えてください。電話機裏面の回線種別切替スイッチは販売店が設定していますので、設定を変えないでください。電話が使用できなくなります。

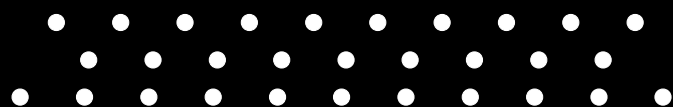
外線にかける (外線発信)

- 
1. ハンドセットを上げる。
2. 相手番号を押す。

外線からの電話を受ける (外線応答)

- 
- 着信音が鳴る。
1. ハンドセットを上げる。

第8章



付 録

この章は、参照内容や電話機の仕様などについての説明です。

文字入力

各ボタンの文字割り当て（P.99）をご覧ください。

漢字／ひらがな

入力モードを「漢全」にする。 **漢全**

① 名前？
■
漢全

入力モード

② ひた **ひ** “読み”を入力する。
（例）ひたち
漢全

- 入力した読みを“ひらがな”で確定するときは **決定** を押す。
- 同じボタンに割り当てられている文字を続けて入力するときは **→** でカーソルを移動させてから入力する。
- 入力した読みを漢字変換するときは **変換** **変換** で候補を表示させる。

③ ひたち
1 日立
2 常陸
3 ヒタチ
4 ひたち
候補を選択して → **決定** を押す。
（例）「1 日立」

④ 名前？
日立 ■
漢全

- 操作②③を繰り返して文字を入力する。

濁点、半濁点の入力

（例）が

- か** ① カーソルを合わせる。
- ゛** ② *** .** を押して濁点、半濁点を付ける。
- が** ③ これで、「が」になりました。

- カタカナ半角の場合は濁点、半濁点も半角 1 文字が使われますので、通常の入力になります。

スペース入力

スペースは半角だけです。全角はありません。

- か → ■ ① 「か」と入力して **決定** を押す。
- か → □ → ■ ② カーソルを右に移す。
- か □ ■ ③ これで、半角スペースができました。
- 半角スペース

直接入力文字

入力モードを「漢全」以外にする。

か全 英全 数全 かな半 英半 数半

① 名前？
■
かな全

任意の文字を入力する。

② 名前？
ヒタチ A B C 1 2 **③**
数半

- 同じボタンに割り当てられている文字を続けて入力するときは、**←** でカーソルを移動させてから入力する。

文字削除

■ 1 文字削除

① 名前？
日立太 **国** A B C 1 2 3
漢全

削除する文字にカーソルを合わせ → **クリア** を押す。

名前？
日立 **国** A B C 1 2 **③**
漢全

- 1 文字削除されて文字間がつまります。

■ 全削除

① 名前？
日立太 **国** A B C 1 2 3
漢全

クリア を長押し（3秒以上）する。

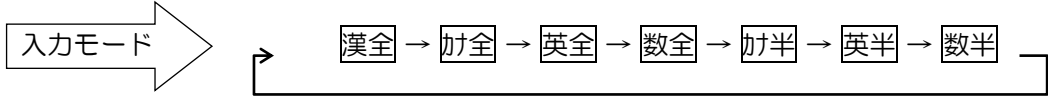
名前？
■
漢全

- 全文字削除されます。

各ボタンの文字割り当て

入力文字は、各ボタンに割り付けられています。

文字
再ダイヤルを押すと次の順に入力モードが換わります。



始めに入力モードを選択して、次に下表にしたがって各ボタンを必要回数押して目的の文字を入力してください。

文字種 ボタン	漢全 (漢字全角)	加全 (加加全角)	英全 (英字全角)	数全 (数字全角)	加半 (加加半角)	英半 (英字半角)	数半 (数字半角)
	漢あ	ア	A	1	アイ	AB	12
1 あ	あいうえお	アイウエオ	—	1	アイウエ	—	1
2 か ABC	かきくけこ	カキクケコ	ABC	2	カキク	ABC	2
3 さ DEF	さしすせそ	サシスセソ	DEF	3	サシス	DEF	3
4 た GHI	たちつてと	タチツテト	GHI	4	タチツ	GHI	4
5 な JKL	なにぬねの	ナニヌネノ	JKL	5	ナニヌ	JKL	5
6 は MNO	はひふへほ	ハヒフヘホ	MNO	6	ハヒフ	MNO	6
7 ま PQRS	まみむめも	マミムメモ	PQRS	7	マミム	PQRS	7
8 や TUV	やゆよ	ヤユヨ	TUV	8	ヤユ	TUV	8
9 ら WXYZ	らりるれろ	ラリルレロ	WXYZ	9	ラリル	WXYZ	9
0 わ 記号	わをんー、。・	ワヲンー、。・	、。ー<>/	0	ワヲンー、。・	、。ー</	0
* ..	—	—	—	*	..	—	*
#	—	—	—	#	—	—	#

小文字を表示させるには

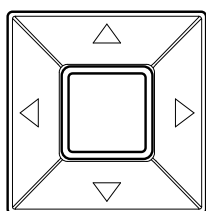
全角で文字種を表示させて、小文字のある文字種（下記）になったときに 大文字/小文字
短絡を押す。

【小文字の文字種】

あいうえお つ やゆよ わ abc def ghi jkl mno p qrs tuv wxyz
アイウエ ツ ヤユ ワ

十字ボタンの機能

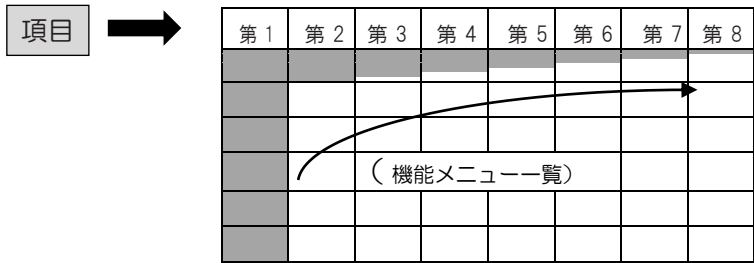
十字ボタンの機能は、下記の通りです。



電話機の状態	ボタン機能
待機状態と通話中	 電話帳検索  発信履歴
発信履歴／着信履歴を利用中	  発信履歴／着信履歴を切り替える
メニュー画面表示中	  メニュー選択  前頁表示  次頁表示
文字入力中	 カーソル左移動  カーソル右移動
漢字変換時	 末尾候補  先頭候補
待機状態／着信中	  着信音量 （:大きく／:小さく）
スピーカモニタ中	  スピーカ音量 （:大きく／:小さく）
相手と通話中	  受話音量 （:大きく／:小さく）

機能メニューの表示

機能メニュー一覧（[P.102](#)）の内容を画面に表示させる操作概要です。
 第1項目（トップメニュー）から順にその下の階層の項目（第2→第3…）を選択します。
 選択していくにつれて階層が深くなっていきます。



●各画面では **▲** で上段、 **▼** で下段の項目にカーソルが移動します。

【待機画面】

①

内線番号

04月27日（水）

3000

15:00

着信音量

■■■■□□□

決定を押す。

②

パスワード？

■

電話機がロックされると本画面になります。
 電話機ロック（[P.59](#)）
 パスワードを入力→
 決定を押す。

第1項目 【トップメニュー画面】

③

1 電話帳

2 履歴

3 電話機設定1

4 電話機設定2

5 ロック

6 プラーム

項目を選択→
 決定を押す。
 （例）「1 電話帳」

第2項目

④

1 検索

2 登録

3 グループ

4 グループロード

項目を選択→
 決定を押す。
 （例）「1 検索」

第3項目

⑤

1 名前検索

2 メモリ番号検索

3 グループ検索

4 電話番号検索

5 読み仮名検索

項目を選択→
 決定を押す。
 （例）「1 名前検索」

第4項目

⑥

名前？

■

漢全

⑦

名前？

日立

漢全

名前を入力→
 決定を押す。
 文字を入力([P.98](#))

第5項目

⑧

1 日立太郎

2 日立花子

3 日立次郎

← (1 / 1) →

項目を選択→
 決定を押す。
 （例）「1 日立太郎」

第6項目

⑨

001

日立太郎

ヒタチタロウ

1 00312345678

2 003112233445566778

3 00398765432

決定を押す。

第7項目

⑩

1 発信番号選択

2 変更

3 消去

4 全消去

5 グループ消去

項目を選択→
 決定を押す。
 （例）「1 発信番号選択」

第8項目

⑪

1 00312345678

2 003112233445566778

3 00398765432

決定または
 オンフックを押す。

・ダイヤルが送出されます。

機能メニュー一覧

トップメニュー	ネクストメニュー			
第1項目	第2項目	第3項目	第4項目	第5項目
1 電話帳	1 検索	1 名前検索	[名前入力]	[電話帳選択]
		2 メモリ番号検索	[メモリ番号入力]	
		3 グループ検索	[グループ選択]	
		4 電話番号検索	[電話番号入力]	
		5 読み仮名検索	[読み仮名入力]	
	2 登録	1 名前(必須)	[名前入力]	
		2 読み仮名	[読み仮名入力]	
		3 電話番号(必須)	1 電話番号 1 の特番	[特番入力]
			2 電話番号 1 (必須)	[電話番号入力]
			3 電話番号2/3へ	1 グループ登録へ 2 電話番号2
				3 電話番号3
		4 グループ	[グループ選択]	
		5 着信音色	[着信音選択]	
		1 着信ランプ色	[着信ランプ色選択]	
		2 確認	[電話帳表示]	
	3 グループ	[グループ選択]	1 名称変更	[名称入力]
			2 着信音色	[着信音選択]
			3 着信ランプ色	[着信ランプ色選択]
	4 ダウンロード	1 短縮ダイヤル	[グループ選択]	[短縮ダイヤル入力]
2 履歴	1 発信履歴	[発信履歴選択]	1 発信	
			2 電話帳登録	⇒登録へ
			3 1件消去	[消去選択]
			4 全消去	[消去選択]
	2 着信履歴	[着信履歴選択]	1 発信	
			2 電話帳登録	⇒登録へ
			3 1件消去	[消去選択]
			4 全消去	[消去選択]
3 電話機設定1	1 サウンド設定	1 着信音設定	1 着信種別毎音色	[着信種別選択]
			2 着信鳴動条件設定	1 一般着信 2 ボタン着信
		2 保留音設定	1 保留音1	
			2 保留音2	
		3 最小着信音	1 最小	
			2 消音	
		4 ボタンタッチ音	1 無し	
			2 有り	
		5 レベル設定	1 送話レベル	[レベル入力]
			2 受話レベル	[レベル入力]
			3 側音レベル	[レベル入力]
			4 通話音量(ハンドセット)	1 小さく 2 大きく
			5 通話音量(スピーカ)	1 小さく 2 大きく
			6 着信音量(スピーカ)	1 小さく 2 大きく

			初期値	備 考
第6項目	第7項目	第8項目		
[電話詳細表示]	1 発信番号選択	1 (電話番号1) 2 (電話番号2) 3 (電話番号3)		●ハンドセットを上げるか、オンフック押下で発信。 [電話帳選択]:カーソルの電話帳の電話番号 1 に発信。 [電話帳詳細表示]電話番号 1 に発信。 ●通話の転送。 [電話帳選択]/[電話帳詳細表示]/第8項目の電話番号の選択中に 転送 ボタンを押す。 ●電話帳検索の起動 待機状態/通話中に  で起動。
	2 変更	⇒登録へ		
	3 消去	[消去選択]		
	4 全消去	[消去選択]		
	5 グループ消去	[消去選択]		
				全角10文字、半角20文字まで入力可能。
				半角カナ/英数字で10文字まで入力可能。
				5桁まで入力可能。
				32桁まで入力可能。(必須入力)
1 特番	[特番入力]			5まで入力可能。
2 電話番号	[電話番号入力]			32桁まで入力可能。
1 特番	[特番入力]			5桁まで入力可能。
2 電話番号	[電話番号入力]			32桁まで入力可能。
				着信音優先順位①
			グループXX (XX:0~20)	推奨:全角9文字、半角18文字まで。
			無し	着信音優先順位②
[詳細情報表示]	[登録選択]			
				●ハンドセットを上げるか、オンフック押下で発信。 [発信履歴選択]/[着信履歴選択]:表示中の電話番号に発信。 ●通話の転送 [発信履歴選択]/[着信履歴選択]で履歴表示中に 転送 を押す。待機状態/通話中に  で発信履歴が起動。 ●着信履歴の起動 発信履歴表示中に  /  で着信履歴起動。
[着信音選択]	[登録内容表示]		無し	着信音優先順位③
1 スピーカ鳴動			1 スピーカ鳴動	一般着信音の鳴動先を選択できます。
2 ハンドセット鳴動				
1 スピーカ鳴動			1 スピーカ鳴動	ボタン着信音の鳴動先を選択できます。ただし、通話中のボタン着信音は鳴動しません。
2 ハンドセット鳴動				
			保留音2	保留音1:峠の我が家 保留音2:グリーンスリープス
			最小	着信音を消すことができます。
			有り	ボタン操作時の音の有無を切替えます。
			0	-12~12、設定時は管理者までお問い合わせください。
			-8	-12~12、設定時は管理者までお問い合わせください。
			51	0~1500、設定時は管理者までお問い合わせください。
			3段階 (6段階)	6段階
			3段階 (6段階)	6段階
			3段階 (6段階)	6段階

機能メニュー一覧（つづき）

トップメニュー	ネクストメニュー			
第1項目	第2項目	第3項目	第4項目	第5項目
3 電話機設定1	2 LCD設定	1 コントラスト	1 淡く	
			2 濃く	
			3 初期値	
		2 バックライト明度	1 標準	
			2 省電力	
		3 バックライト点灯時間	1 1分	
			2 3分	
			3 10分	
			4 消灯なし	
		4 バックライト着信時の有無	1 点灯	
			2 消灯	
		5 バックライト操作時有り無し	1 点灯	
			2 消灯	
	3 履歴保存条件	1 発信履歴	1 外線発信履歴	1 保存する
				2 保存しない
			2 専用線発信履歴	1 保存する
		2 着信履歴		2 保存しない
			3 内線発信履歴	1 保存する
				2 保存しない
	4 拡張機能	2 着信履歴	1 着信通話履歴	1 保存する
				2 保存しない
		2 不在着信履歴		1 保存する
				2 保存しない
		1 ヘッドセット付加	1 無し	
			2 有り	
		2 省電力モード設定	1 無効	
			2 有効	
		3 省電力移行時間	1 1分	
			2 3分	
			3 10分	
			4 30分	
		4 時間外待機機能設定	1 無効	
			2 有効	
		5 待機時刻設定	[待機開始時刻入力]	[待機終了時刻入力]
		6 パスワード登録	[現パスワード入力]	[新パスワード入力]
	5 保 守	1 MACアドレス参照	[MACアドレス表示]	
		2 自局IPアドレス参照	[IPアドレス表示]	
		3 ソフトウェアバージョン情報	ソフトウェアバージョン情報 IP-36G-TELWHF 1面 FW : XXXXXXXX* 2面 FW : XXXXXXXX	
		4 通話品質表示	1 通話品質表示選択	1 音量表示
				2 通話品質表示
		5 ログ	1 セーブ	1 はい
				2 いいえ
		6 設定値初期化	1 いいえ	
			2 はい	

			初期値	備 考
第6項目	第7項目	第8項目		
			10段階 (20段階)	20段階
			省電力	バックライト点灯時の明度を切替えます。
			1分	無操作で設定時間が経過すると、バックライトが消灯します。 (設定によらず、無操作後10秒で省電力点灯になります)
			点灯	着信時のバックライト点灯有無を設定します。
			点灯	ボタン操作時のバックライト点灯有無を設定します。
			保存する	発信履歴に外線発信を保存するかどうかを切替えます。
			保存する	発信履歴に専用線発信を保存するかどうかを切替えます。
			保存する	発信履歴に内線発信を保存するかどうかを切替えます。
			保存する	着信履歴に着信後に通話した相手を保存するかどうかを切替えます。
			保存する	着信履歴に着信に 응답できなかった相手を保存するかどうかを切替えます。
			無し	設定時は管理者にお問い合わせください。
			無効	省電力モードの有効／無効を切替えます。
			30分	無操作後、設定時間が経過すると、バックライトとフリーファンクションボタンのランプが消灯します。
			無効	
[待機機能曜日設定]				
[新パスワード再入力]			0000	4～8桁
				電話機に設定されているMACアドレスを参照します。
				電話機に設定されているIPアドレス等を参照します。
				電話機のソフトのバージョンを参照します。
			音量表示	待機状態時の画面最下段の表示を切替えます。
				通信ログを電話機に保存するようにできます。

機能メニュー一覧（つづき）

トップメニュー	ネクストメニュー				
第1項目	第2項目	第3項目	第4項目	第5項目	第6項目
4 電話機設定2	1 短縮ダイヤル	1 短縮ボタン発信 2 特番発信	[短縮ダイヤル入力] [特番+短縮番号入力]	登録内容表示	1 登録
					2 編集
					3 消去
	2 ボタン	フリーファンクションボタン押下	登録内容表示	1 登録／編集	1 オートダイヤル
					2 外線ワンタッチ
					3 内線ワンタッチ
					4 自己保留
					1 転送完了
					2 DISC
					3 キャンセル
					4 セーブダイヤル
					1 メッセージウェイト
					2 他グループピックアップ
				2 消去	1 キャンセル
					2 消去
	3 内線名称	登録内容表示	1 登録／編集	[名称入力]	登録内容表示
			2 消去	1 キャンセル	
				2 消去	
	4 Myナンバー	1 Myナンバー登録			
		2 席移動開始			
		3 Myナンバー表示			
		4 グループデータコピー	[内線番号入力]	1 グループデータコピー 2 キャンセル	
5 ロック	1 解除する				
	2 メニューロックする				
	3 発信ロックする				
6 アラーム	1 設定時間の変更	[時刻入力]			
	2 アラームの設定				
	3 アラームの解除				

					初期値	備 考
第7項目	第8項目	第9項目	第10項目	第11項目		
1 特番発信	[相手番号入力]	[名称入力]	[読み仮名入力]	登録内容表示		名称、読み仮名はシステム短縮ダイヤルのみ
2 外線発信						
3 親PBX発信						
4 PB送出用						
1 発信番号種別	1 特番発信					
	2 外線発信					
	3 親PBX発信					
	4 PB送出用					
2 相手番号	[相手番号入力]					
3 名称	[名称入力]					システム短縮ダイヤルのみ
4 読み仮名	[読み仮名入力]	登録内容表示				システム短縮ダイヤルのみ
1 キャンセル						
2 消去						
[相手番号入力]						
[短縮番号入力]						
[内線番号入力]						
登録内容表示						
登録内容表示						
登録内容表示						
登録内容表示						
登録内容表示						
登録内容表示						
[グループ番号入力]	登録内容表示					上記の機能以外は変更できません。
					解除する	メニュー、電話帳検索、履歴起動時にパスワードが要求されるようになります。
						00 : 00~23 : 59

こんなメッセージが出たら

第5章と第6章の内容を操作しているときに、操作内容に間違いがあると表示器に下記のようなメッセージが表示されます。その意味は次のとおりです。

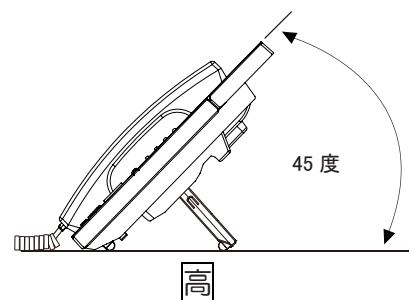
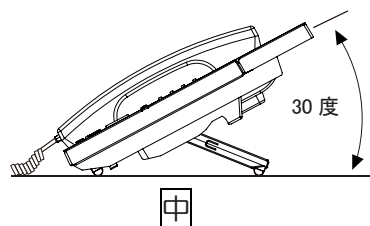
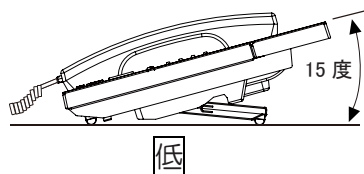
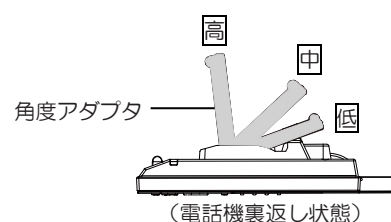
メッセージ	意 味
短縮番号が違います。	短縮番号が間違っています。代理応答ボタンで戻り、短縮番号を修正してください。
特番＋短縮番号が違います。	特番または短縮番号が間違っています。代理応答ボタンで戻り、特番または短縮番号を修正してください。
この電話機からは登録消去はできません。	お使いの電話機からは、登録内容表示はできますが、登録（変更）消去はできません。
相手番号が違います。	相手番号が間違っています。代理応答ボタンで戻り、相手番号を修正してください。
内線番号が違います。	内線番号が間違っています。代理応答ボタンで戻り、内線番号を修正してください。
グループ番号が違います。	グループ番号が間違っています。代理応答ボタンで戻り、グループ番号を修正してください。
既に他のボタンに設定されています。	登録しようとした機能が他のボタンに設定されているか、登録（変更）できない機能ボタンに変更されています。
年月日曜が違います。	年月日曜が間違っています。代理応答ボタンで戻り、年月日曜を修正してください。
時分が違います。	時分が間違っています。代理応答ボタンで戻り、時分を修正してください。
暗証番号が違います。	暗証番号が間違っています。代理応答ボタンで戻り、暗証番号を修正してください。
読み仮名を入力した場合は、名称入力が必要です。	短縮ダイヤルの名称が設定されていません。名称を設定してください。

故障かな？と思ったら

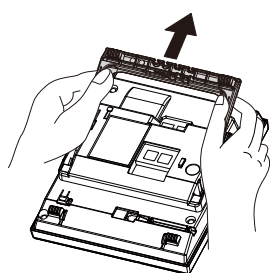
現 象	原 因	対 処
「Now Loading…」と表示された。	電源がOFFになった。	しばらく待ってください。使用できる状態になります。
	リセットが発生した。	
	過大なトラヒックが加わった。	トラヒックが集中するような使い方は避けてください。
「Now Loading…」を繰り返す。	ネットワークに異常が発生した。	トラヒック量やネットワーク構成を確認してください。
	ネットワーク上で当該電話機と他機器でIPアドレスが重複している。	ネットワーク上の機器および設定を確認してください。
「オフラインモード」と表示された。	交換機に接続しようとしています。	しばらく待ってください。使用できる状態になります。
	メニュー操作を行った。	
	誤ったデータが設定されている。	交換機との接続設定などを確認してください。
	交換機と接続できない。	トラヒック量やネットワーク構成を確認してください。

電話機の角度を変える

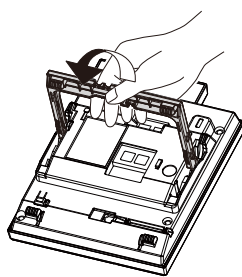
電話機裏面の角度アダプタの位置を変えることで、電話機の高さは、下図のようになります。



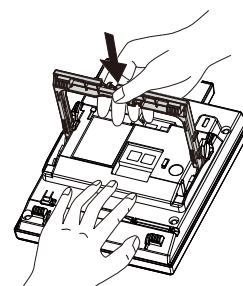
低 → 中 または 高 にする



① 角度アダプタを押し出す。

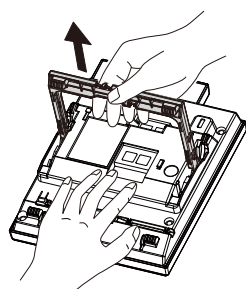


② 1 段目 (中)、または 2 段目 (高) のストッパーまで起こす。

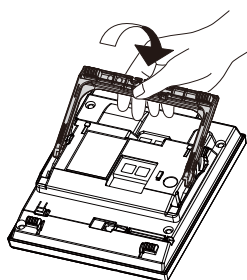


③ 設定する角度で押し込む。

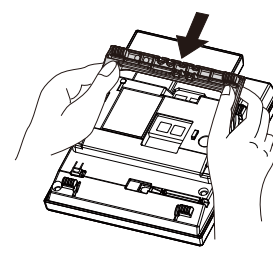
中 または 高 → 低 にする



① 角度アダプタを引き出す。



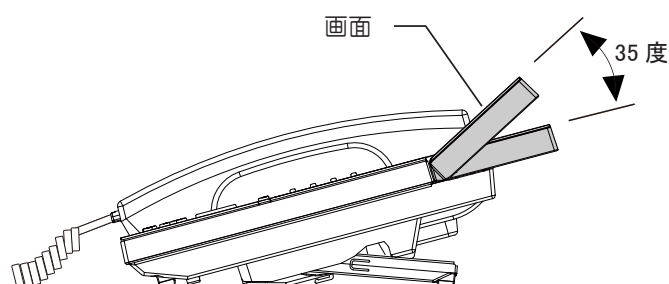
② 角度アダプタを奥に倒す。



③ 角度アダプタを最後まで押し込む

画面の角度を変える

画面は図の角度内で、任意の角度に調節して使用できます。



別売品

本電話機の電源には、給電機能付きHUBまたはPoEインジェクタタイプACアダプタが必要です。

PoE インジェクタタイプ AC アダプタは別売品になっていますので、下記品名のものをお買い求めください。

AC アダプタ品名
IP-G-ACADP「」 または IP-G-ACADPWC「」



警告

- PoE インジェクタタイプ AC アダプタは指定品を使用してください。
指定品以外は火災・故障の原因となります。
- PoE インジェクタタイプ AC アダプタは本電話機の LAN ポート以外に接続しないでください。
その他の機器に接続した場合、火災・故障の原因となります。



注意

- PoE インジェクタタイプ AC アダプタは本電話機の PC ポートに接続しないでください。
火災・故障の原因となることがあります。

主な仕様

環 境 条 件	温 度 : 0~40℃ 湿 度 : 15~85%(結露なきこと)
表 示 器	文字列: 6 行 1 行当たりの文字数: 半角で 20 / 全角で 10
	文字フォント: JIS 第 1 水準、第 2 水準、JIS 非漢字 6,888 字
LAN インターフェース	種別: LAN 10BASE-T/100BASE-TX PC 10BASE-T/100BASE-TX コネクタ: RJ-45 ケーブル: カテゴリ 5 UTP 接続最大長: 100m 給電機能付き HUB※または PoE インジェクタタイプ AC アダプタ (別売品) ※ IEEE802.3af に対応している製品 (電源ソース) から給電できます。
消 費 電 力	約 5.5W
外 形 寸 法	約 180(幅)×245(奥行)×106(高さ)mm
質 量	IP-「」 G-TELS D 約 1.0kg IP-「」 G-TELWHF/PF 約 1.1kg

MEMO

